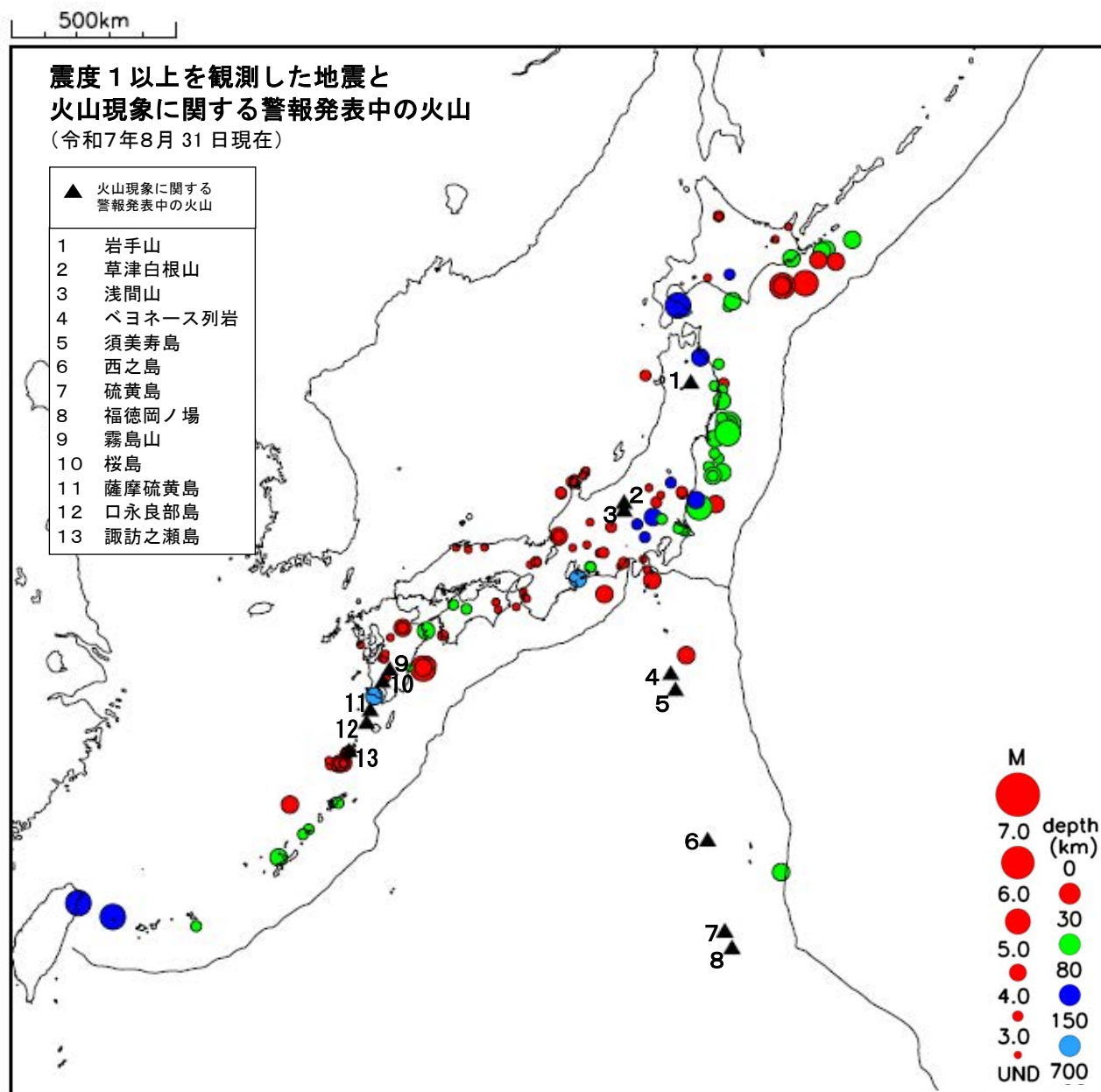


令和7年8月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

August 2025



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和7年9月5日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注** 令和7年9月5日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成にはGMT(Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998])を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えてCMT解を掲載する場合がある。なお、CMT解はベストダブルカップル解を示す。

・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸） T：T軸（張力軸） N：N軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M－T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁CMT解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	9
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	11
関東・中部地方の地震活動	12
近畿・中国・四国地方の地震活動	16
九州地方の地震活動	17
沖縄地方の地震活動	29
その他の地域の地震活動	31
● 南海トラフ周辺の地殻活動	32
● 日本の主な火山活動	35
北海道地方の火山活動	47
東北地方の火山活動	49
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	51
近畿・中国・四国地方の火山活動	55
九州地方の火山活動	56
沖縄地方の火山活動	60
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	61
● 世界の主な地震	63
● 世界の主な火山活動	65
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	66
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	94
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	95
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	96
5. 緊急地震速報の提供状況	98

● 日本及びその周辺での主な地震活動

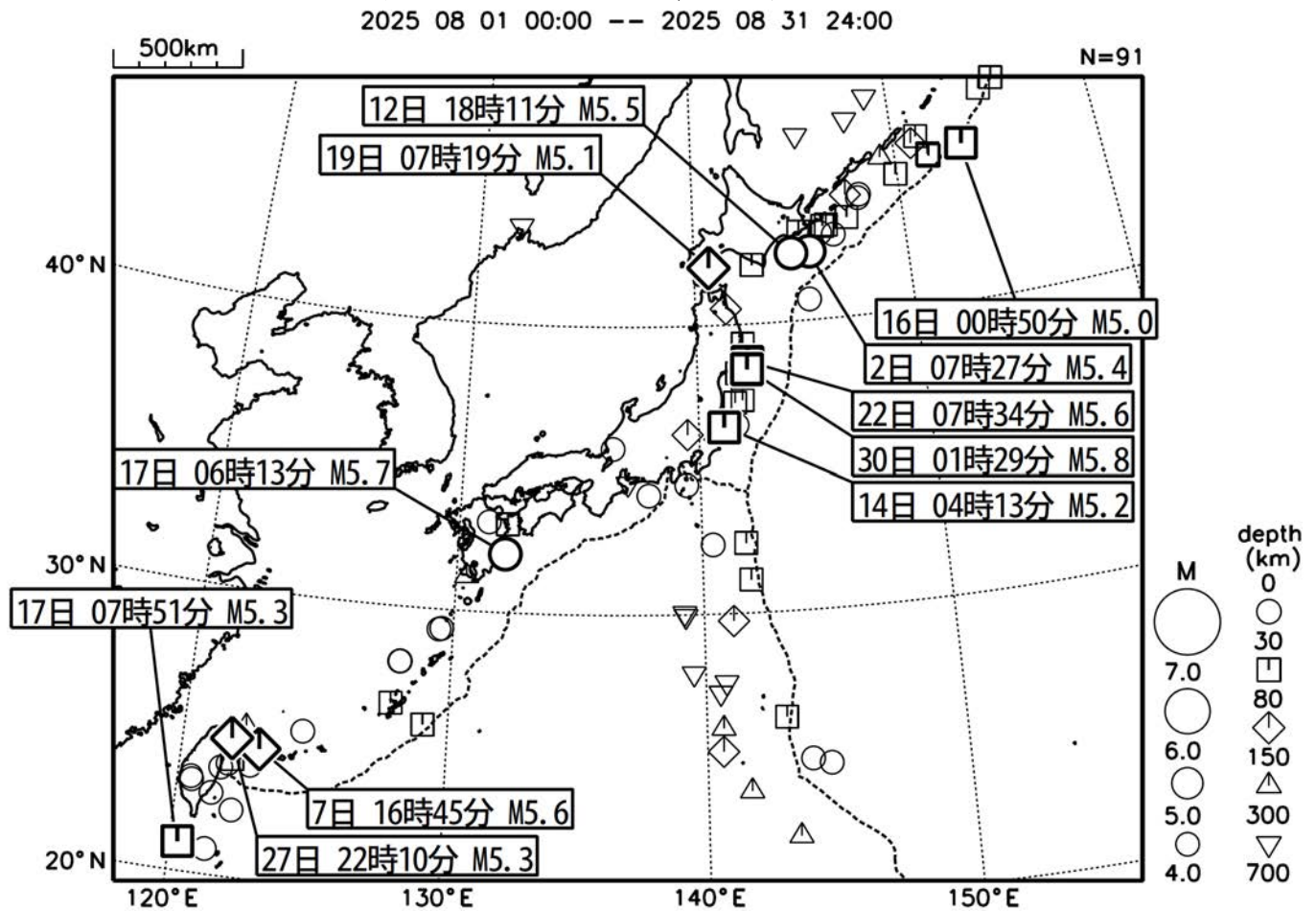


図1 令和7年8月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

令和7年（2025年）8月に日本国内で震度4以上を観測した地震は3回（7月は51回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は91回（7月は166回）であった（図1）。

8月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。8月中に震度5弱以上を観測した地震、及び津波を観測した地震はなかった（7月は震度5弱以上観測した地震は7回、津波を観測した地震（海外で発生）は1回）。

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年8月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	8 2 7 27	釧路沖	5.4	5.4	・ ・ ・ ・	3 : 北海道 根室市厚床＊	6
2	8 7 8 47	大分県西部	4.8	4.6	・ ・ ・ ・	3 : 大分県 九重町後野上＊ 熊本県 南小国町赤馬場＊ など2県4地点	27
3	8 7 16 45	与那国島近海	5.6	5.4	・ ・ ・ ・	3 : 沖縄県 石垣市平久保 与那国町久部良 など1県4地点	30
4	8 12 18 11	釧路沖	5.5	5.4	・ ・ ・ ・	3 : 北海道 清里町羽衣町＊ 浦幌町桜町＊ など1道9地点	7
5	8 14 4 13	茨城県沖	5.2	5.0	・ ・ S ・	4 : 茨城県 笠間市石井＊	4、15
6	8 17 6 13	日向灘	5.7	5.6	・ H S ・	4 : 宮崎県 宮崎美里町田代＊ 串間市役所＊ など1県6地点 津波予報（若干の海面変動）を宮崎県 に発表 被害：負傷者1人（8月17日9時15分 現在、宮崎県による）	4、28
7	8 19 7 19	渡島地方東部	5.1	5.2	・ ・ ・ ・	3 : 北海道 浦幌町桜町＊	8
8	8 22 7 34	宮城県沖	5.6	5.7	・ ・ ・ ・	3 : 岩手県 大船渡市大船渡町 宮城県 気仙沼市赤岩 など2県25地点	10
9	8 30 1 29	宮城県沖	5.8	5.6	・ ・ S ・	4 : 宮城県 涌谷町新町裏 大崎市古川三日町 など1県7地点 長周期地震動階級1を観測	4、10
10		「令和7年能登半島地震」の地震活動			・ ・ ・ ・	「令和6年能登半島地震」の地震活動 8月中に震度1以上を観測した地震が 13回（震度2：1回、震度1：12回）	13、14
11		トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）			・ ・ ・ ・	6月21日からのトカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） 8月中に震度1以上を観測した地震が 66回（注7）（震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回）発生した。	19～24
12		トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）			・ ・ ・ ・	8月中に震度1以上を観測した地震が 34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。	25、26

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）M_w欄の「－」はM_wが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

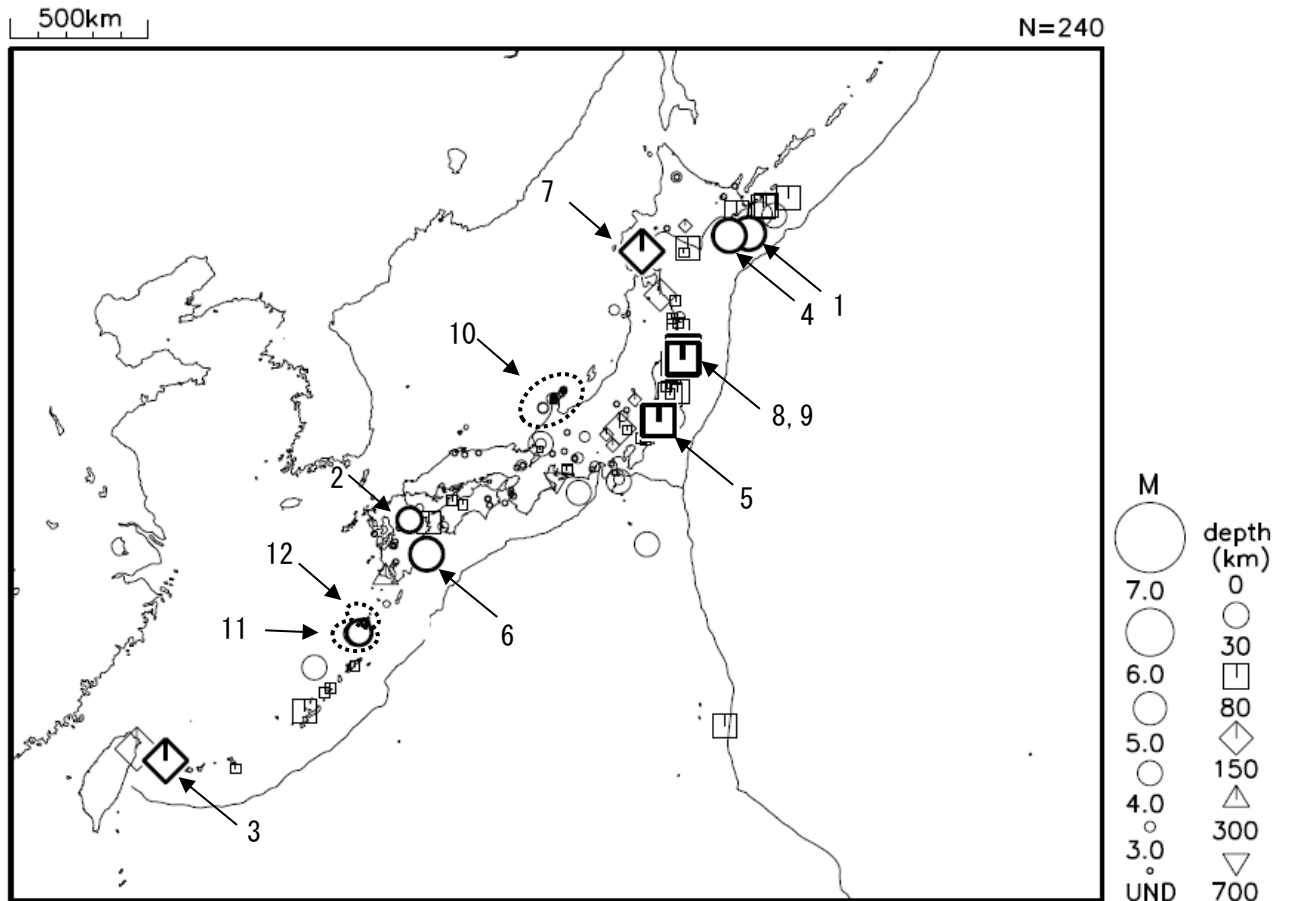


図2 令和7年8月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

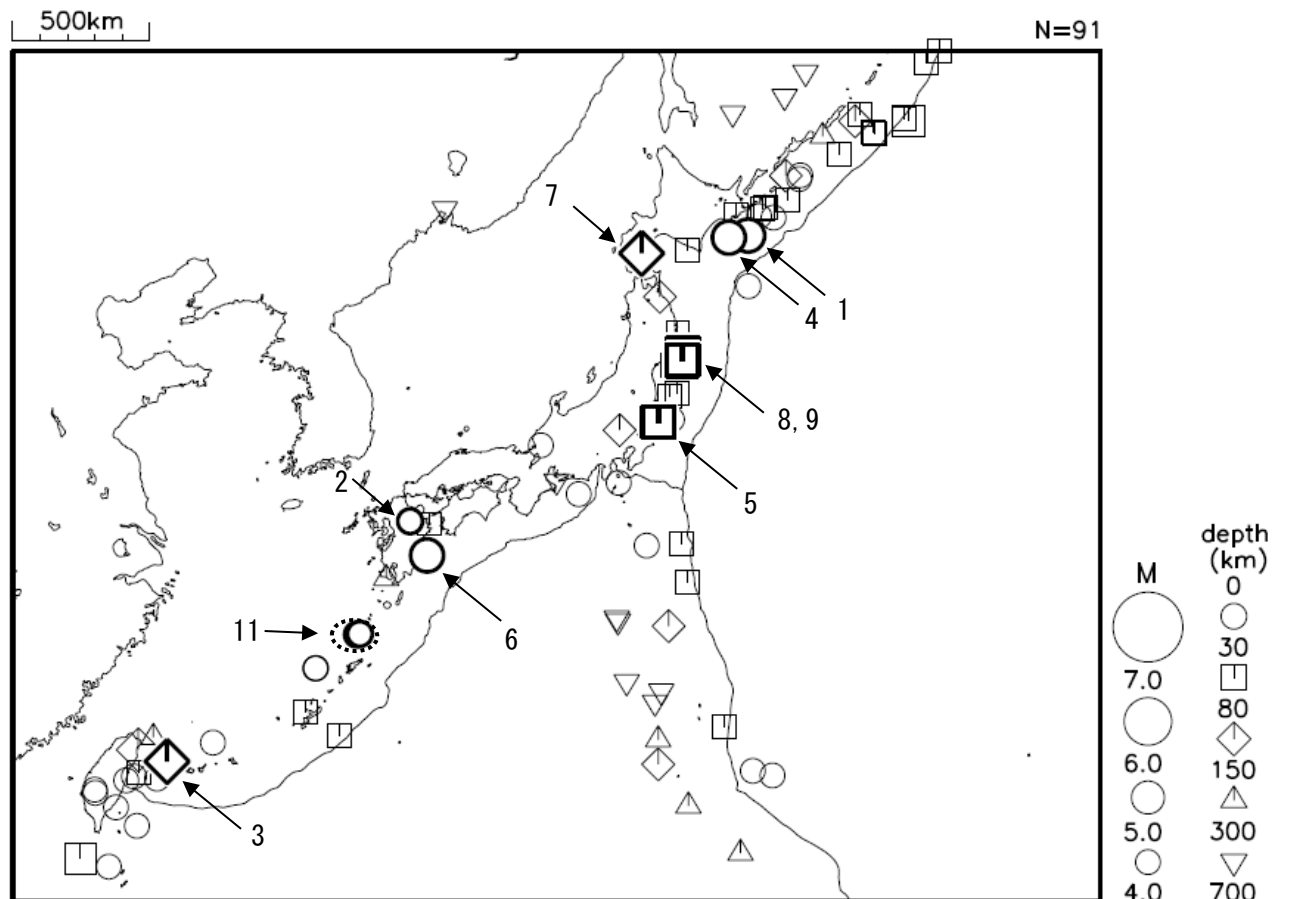
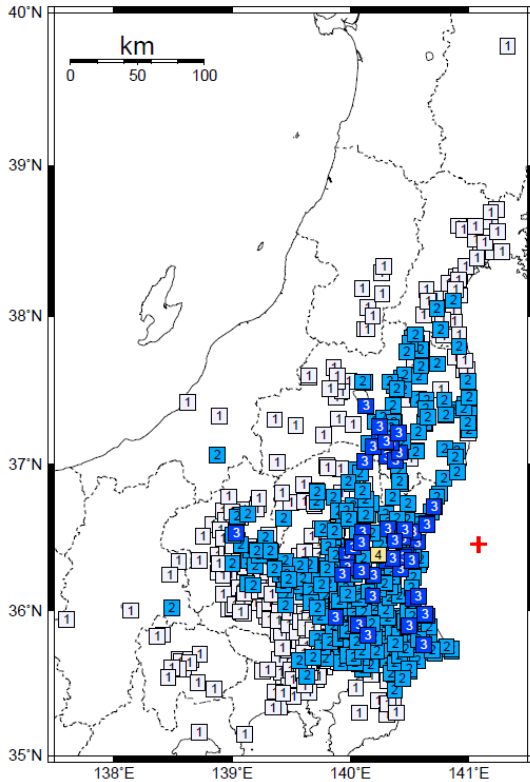
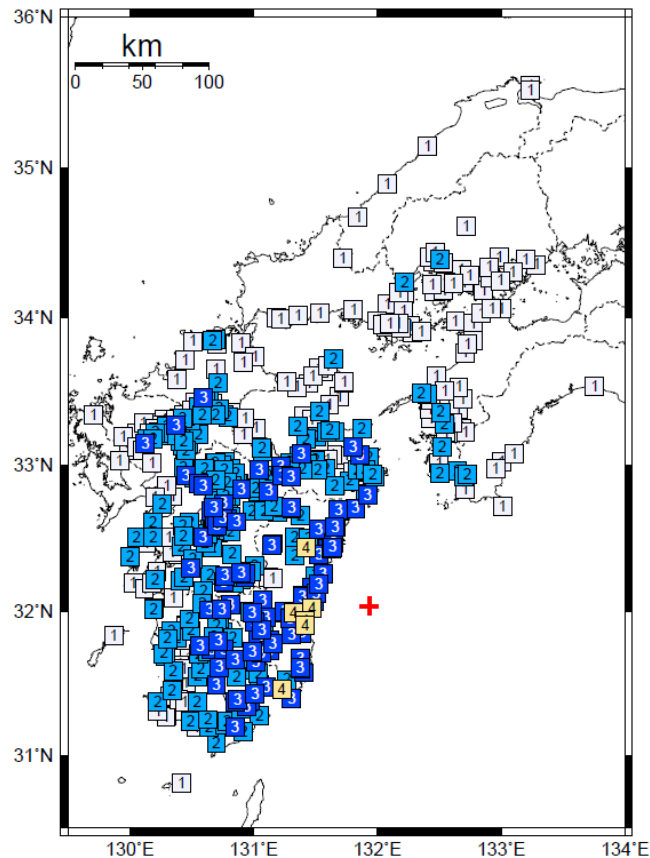


図3 令和7年8月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

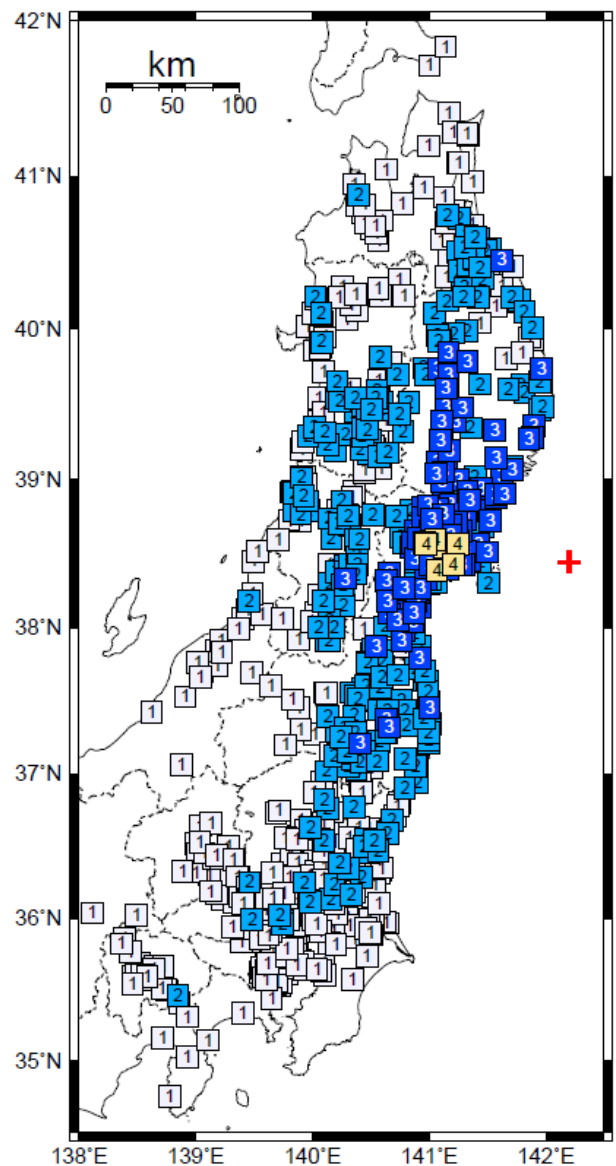
5 8月14日04時13分 茨城県沖
(M5.2、深さ47km、最大震度4)



6 8月17日06時13分 日向灘
(M5.7、深さ29km、最大震度4)



9 8月30日01時29分 宮城県沖
(M5.8、深さ41km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

2025/08/01 00:00 ~ 2025/08/31 24:00

N=1922

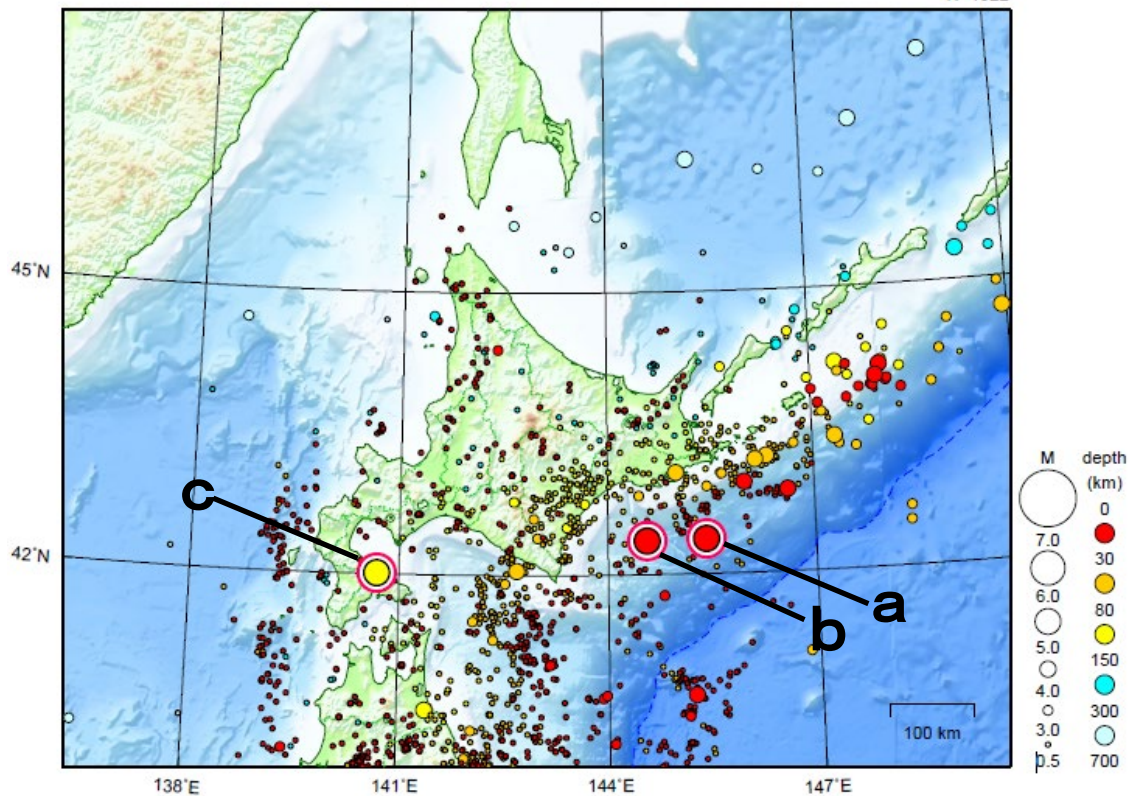


図 5 北海道地方の震央分布図（2025 年 8 月 1 日～8 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

〔概況〕

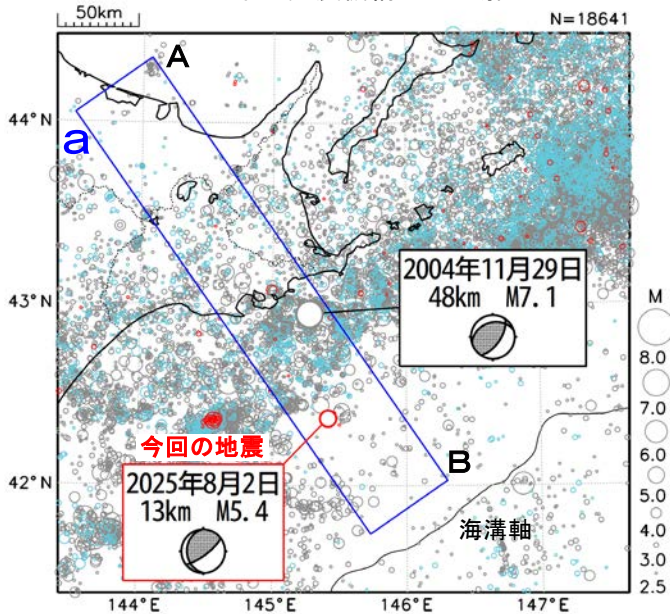
8 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 22 回（2025 年 7 月は 21 回）であった。
8 月中の主な地震活動は次のとおりである。

- a 2 日 07 時 27 分に釧路沖の深さ 13km で M5.4 の地震が発生し、北海道根室市で震度 3 を観測したほか、根室地方、釧路地方及び十勝地方で震度 2 ～ 1 を観測した。（p. 6 参照）。
- b 12 日 18 時 11 分に釧路沖の深さ 22km で M5.5 の地震が発生し、北海道太平洋側東部及び網走地方で震度 3 を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度 2 ～ 1 を観測した。（p. 7 参照）。
- c 19 日 07 時 19 分に渡島地方東部の深さ 133km で M5.1 の地震が発生し、北海道浦幌町で震度 3 を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度 2 ～ 1 を観測した。（p. 8 参照）。

8月2日 釧路沖の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.5$)
2020年9月以降に発生した地震を**水色**、
2025年8月に発生した地震を**赤色**で表示
図中の発震機構はCMT解

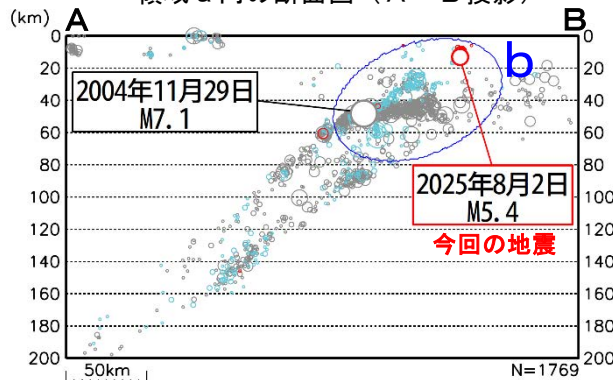


2025年8月2日07時27分に釧路沖の深さ13kmで $M 5.4$ の地震 (最大震度3) が発生した。発震機構 (CMT解) は北西－南東方向に圧力軸を持つ型である。

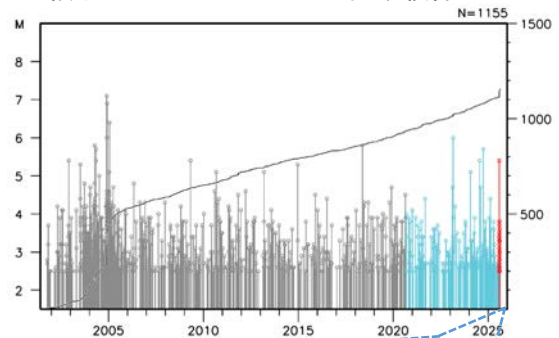
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。最大規模の地震は2004年11月29日の $M 7.1$ の地震 (最大震度5強) で、根室市花咲で12cmの津波を観測した。また、負傷者52人、住家全壊1棟、一部破損4棟の被害が生じた (被害は、総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 7.0$ 以上の地震が3回発生している。最大規模の地震は「1973年6月17日根室半島沖地震」 ($M 7.4$ 、最大震度5) で、根室市花咲で280cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測するなど、北海道から四国地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。また、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害を生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内の断面図 (A－B投影)

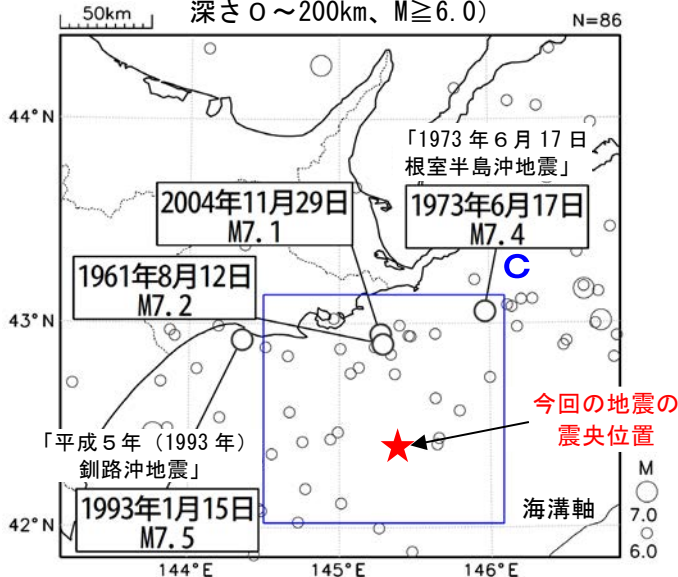


領域b内のM－T図及び回数積算図

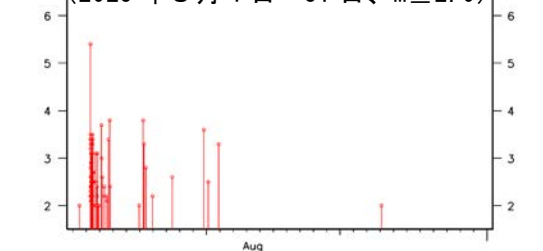


震央分布図

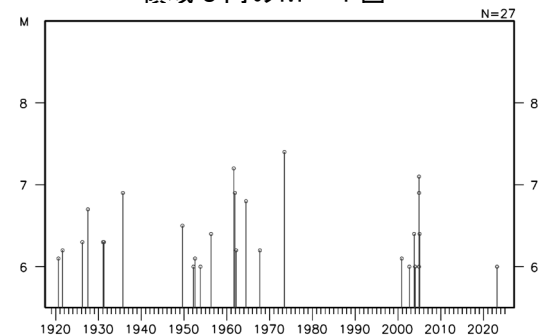
(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



(2025年8月1日～31日、 $M \geq 2.0$)

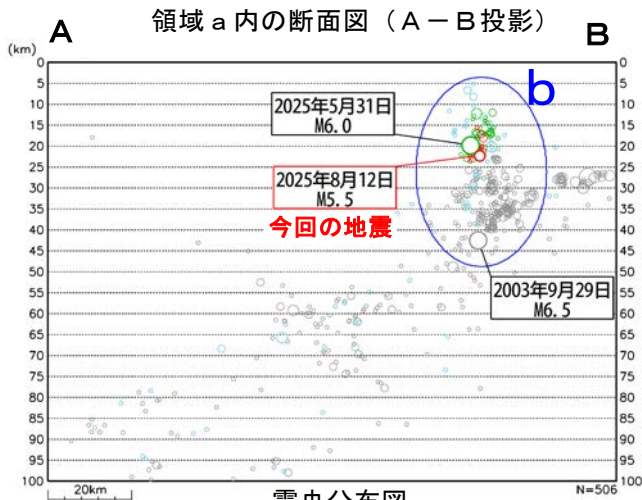
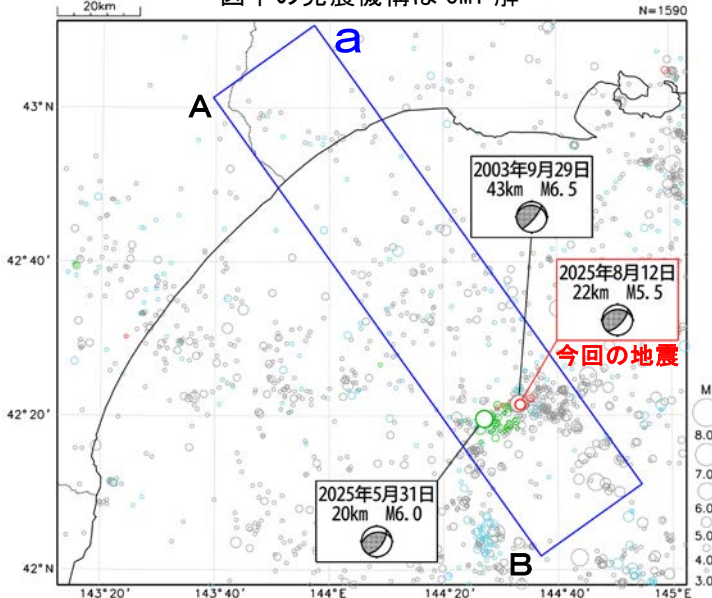


領域c内のM－T図

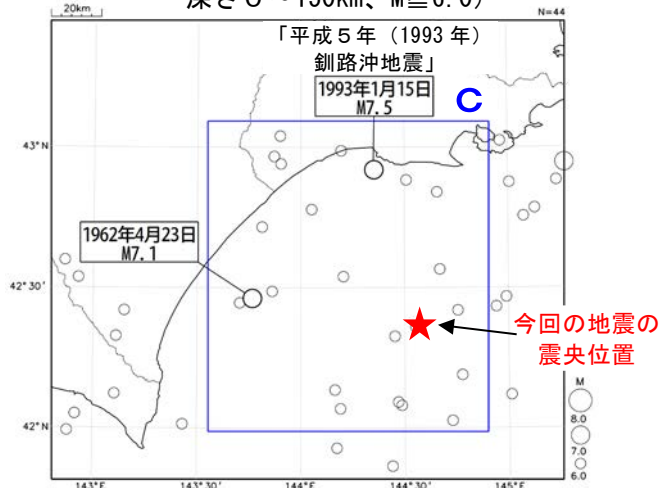


8月12日 釧路沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2020年9月以降に発生した地震を**水色**、
2025年5月31日以降に発生した地震を**緑色**
2025年8月に発生した地震を**赤色**で表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図
(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

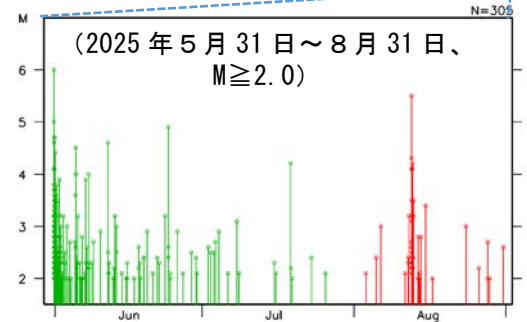
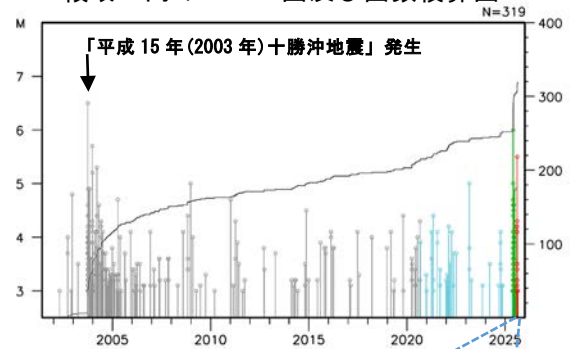


2025年8月12日18時11分に釧路沖の深さ22kmで $M 5.5$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、陸のプレート内で発生した。発震機構 (CMT解) は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この周辺では、2025年5月31日に $M 6.0$ の地震 (最大震度4) が発生し、地震活動が継続している。

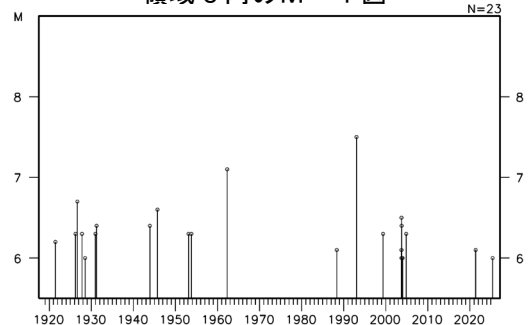
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、2003年9月29日に $M 6.5$ の地震 (最大震度4) が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 7.0$ 以上の地震が2回発生しており、「平成5年 (1993年) 釧路沖地震」 ($M 7.5$ 、最大震度6) では、北海道内で死者1人、重軽傷者933人、住家被害3,471棟などの被害が生じた。(被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

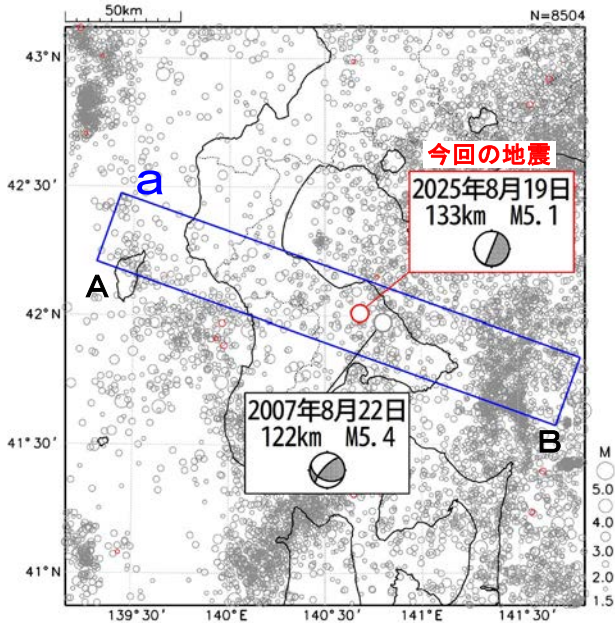


8月19日 渡島地方東部の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2025年8月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 1.5$)

2025年8月に発生した地震を赤色で表示

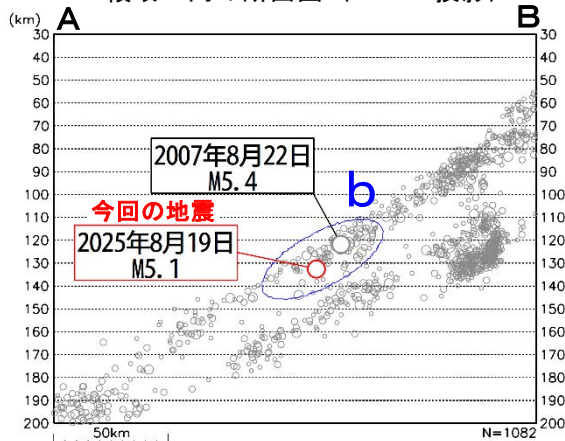


2025年8月19日07時19分に渡島地方東部の深さ133kmで $M 5.1$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した。発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

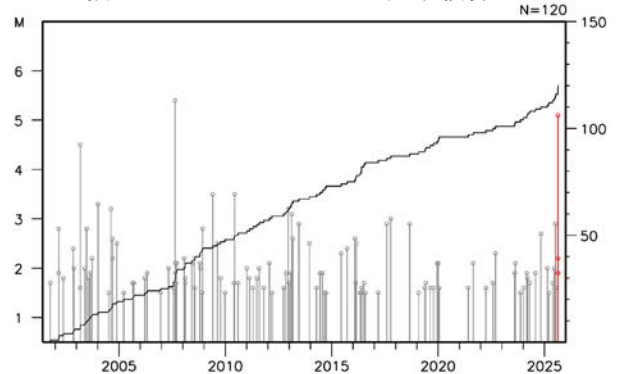
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震は今回を含めて2回発生している。最大規模の地震は2007年8月22日に発生した $M 5.4$ の地震（最大震度3）である。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が2回発生している。最大規模の地震は1945年4月10日に発生した $M 6.3$ の地震（最大震度4）である。

領域a内の断面図（A-B投影）

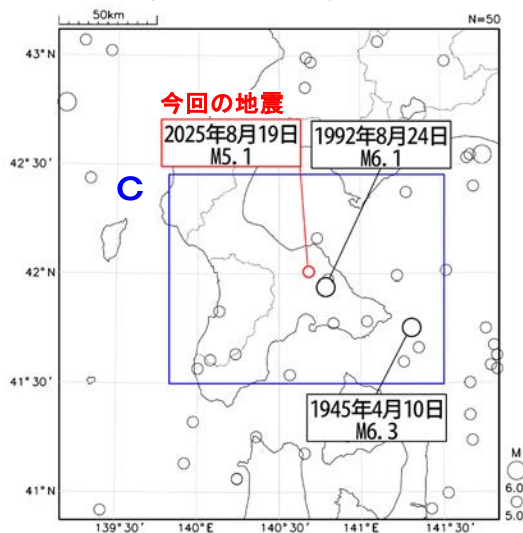


領域b内のM-T図及び回数積算図

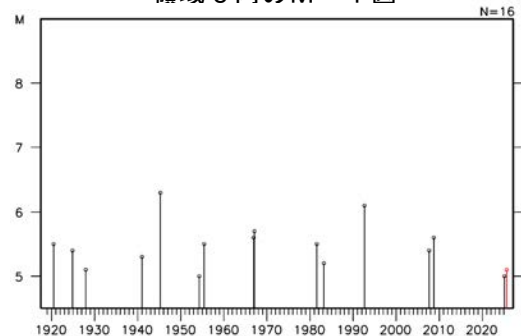


震央分布図

(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図



○東北地方の地震活動

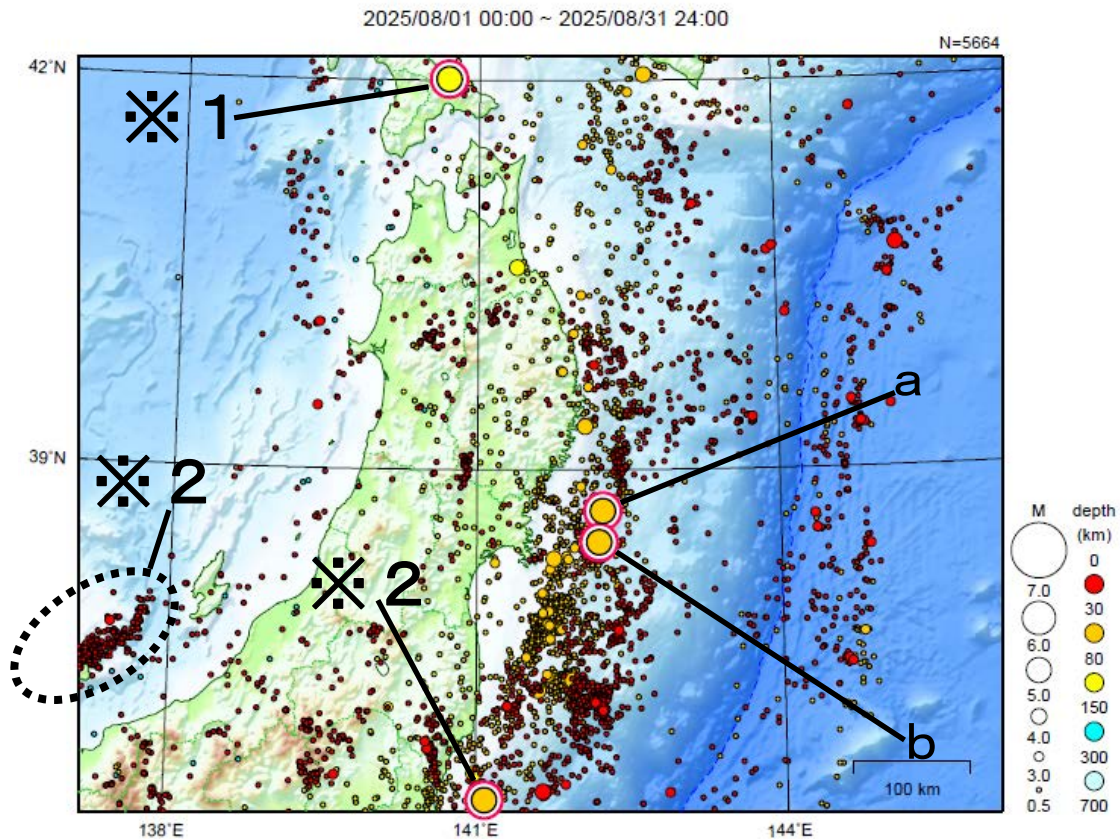


図6 東北地方の震央分布図（2025年8月1日～8月31日、M $\geq$ 0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

8月に東北地方で震度1以上を観測した地震は31回（7月は34回）であった。
8月中の主な活動は次のとおりである。

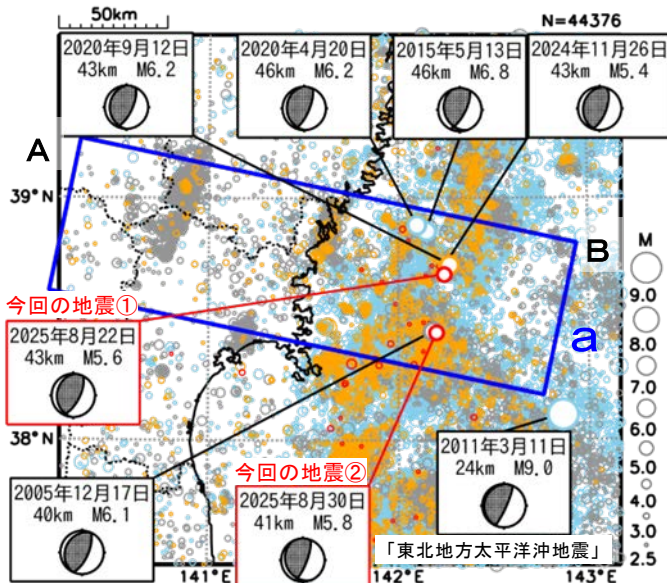
- a 22日07時34分に宮城県沖の深さ43kmでM5.6の地震が発生し、宮城県と岩手県で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び北海道で震度2～1を観測した（p.10参照）。
- b 30日01時29分に宮城県沖の深さ41kmでM5.8の地震が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信地方、新潟県、静岡県及び北海道で震度3～1を観測した。（p.4、10参照）。

※1 北海道地方の地震活動を参照（p.5、8参照）。

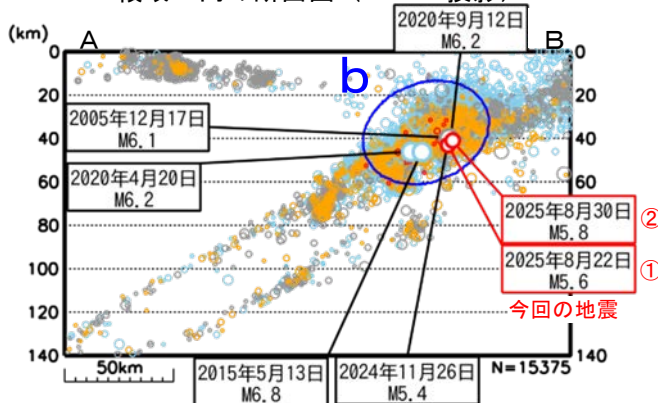
※2 関東・中部地方の地震活動を参照（p.4、12～15参照）。

8月22日、30日 宮城県沖の地震

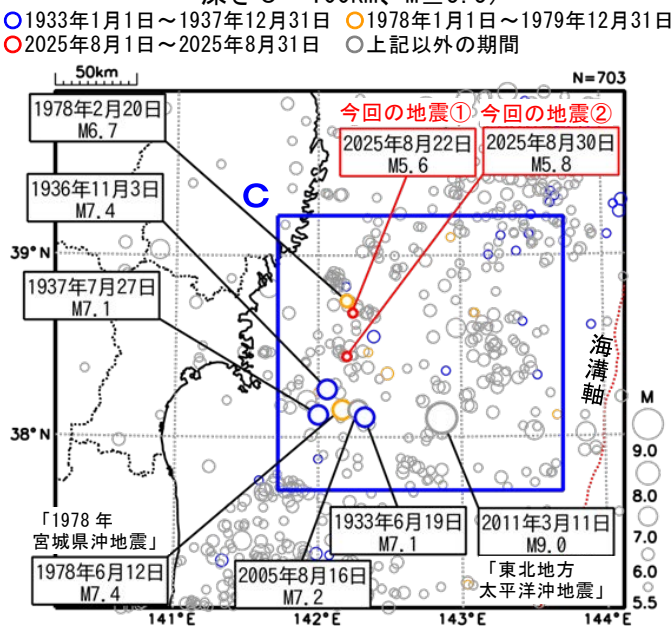
震央分布図
(1997年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 2.5$)
○1997年10月1日～2011年2月28日 ○2011年3月1日～2020年8月31日
●2020年9月1日～2025年7月31日 ●2025年8月1日以降
図中の発震機構はCMT解を示す



領域a内の断面図 (A-B投影)



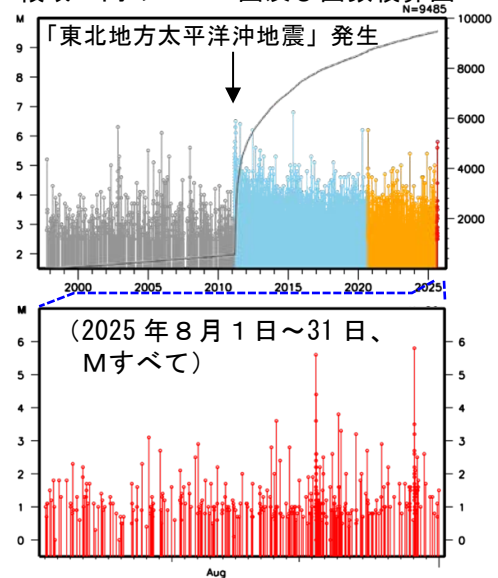
震央分布図
(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.5$)
○1933年1月1日～1937年12月31日 ○1978年1月1日～1979年12月31日
●2025年8月1日～2025年8月31日 ○上記以外の期間



2025年8月22日07時34分に宮城県沖で $M 5.6$ の地震 (深さ43km、最大震度3、図中①) が発生した。また、この地震の震央の南約30km付近で30日01時29分に $M 5.8$ の地震 (深さ41km、最大震度4、図中②) が発生した。これらの地震の発震機構 (CMT解) は、①の地震は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型、②の地震は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。これらの地震は共に太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。22日の地震 (図中①) の震源近傍では、22日08時06分に $M 4.4$ の地震 (最大震度2)、24日02時18分に $M 3.8$ の地震 (最大震度1) が発生している。

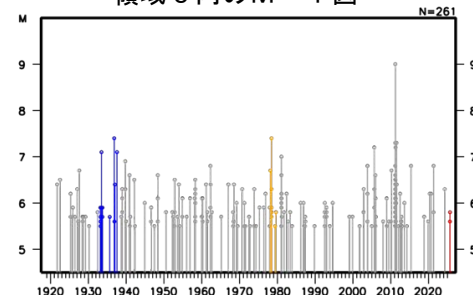
1997年10月以降の活動をみると、これらの地震の震源付近 (領域b) では、2015年5月13日に $M 6.8$ の地震 (最大震度5強) が発生するなど、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) 発生以降、地震活動が活発化し、 $M 5.0$ 以上の地震の発生回数が増加している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では「東北地方太平洋沖地震」のほか、 $M 7.0$ 以上の地震がしばしば発生している。1978年には「1978年宮城県沖地震」 ($M 7.4$ 、最大震度5) が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟等の被害 (被害は「日本被害地震総覧」による) のほか、仙台新港で30cmの津波を観測するなど、北海道から千葉県のパシフィック沿岸で津波を観測した。

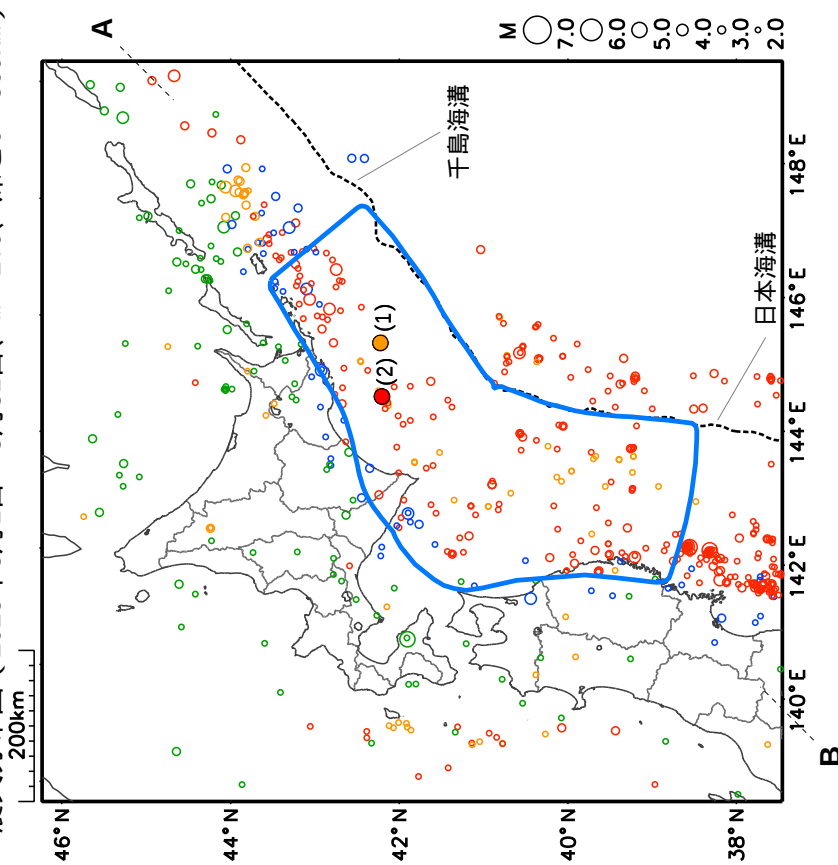
領域c内のM-T図



最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2025年8月1日～8月31日

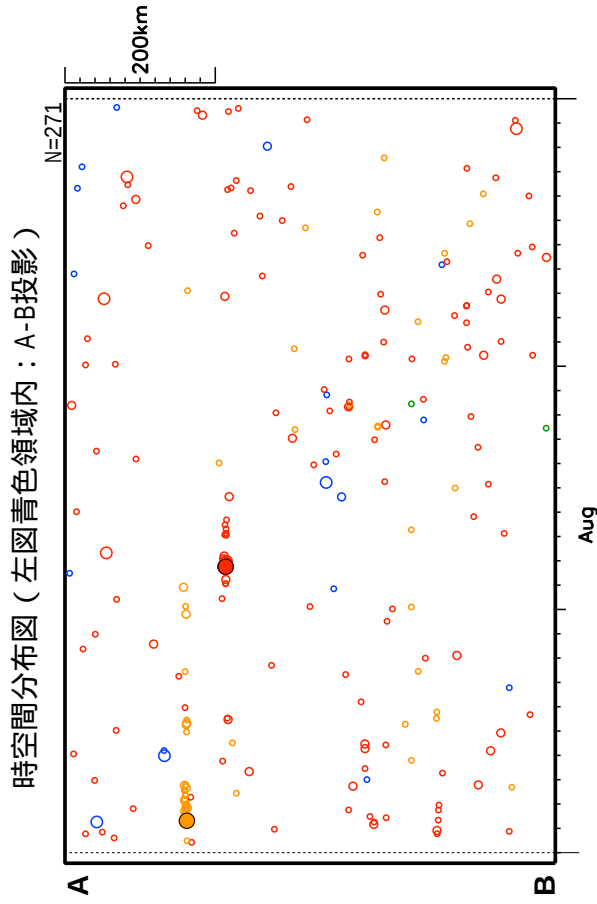
震央分布図（2025年8月1日～8月31日、M 2.0、深さ0～500km）



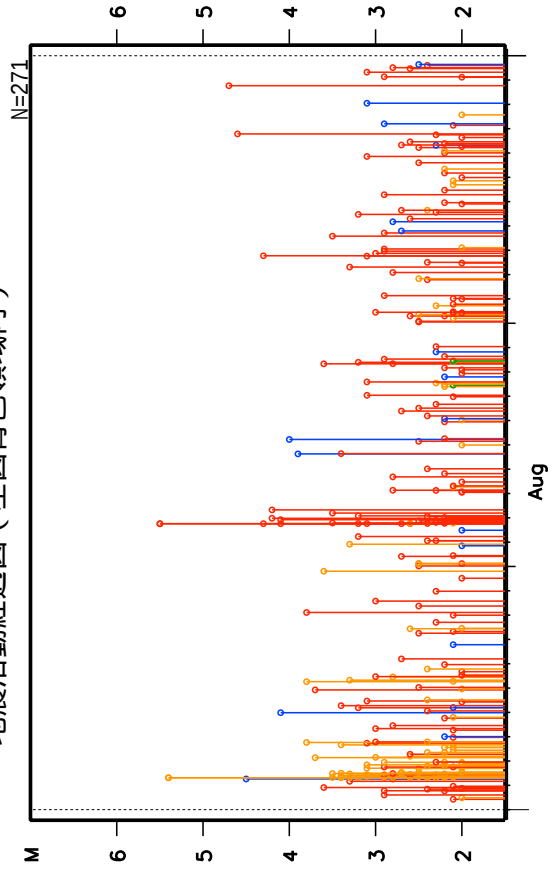
青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

[主な地震活動]

- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震（最大5つ）
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載
- (1) 08月02日 07時27分 M5.4 最大震度3 釧路沖
- (2) 08月12日 18時11分 M5.5 最大震度3 釧路沖



地震活動経過図（左図青色領域内）



○関東・中部地方の地震活動

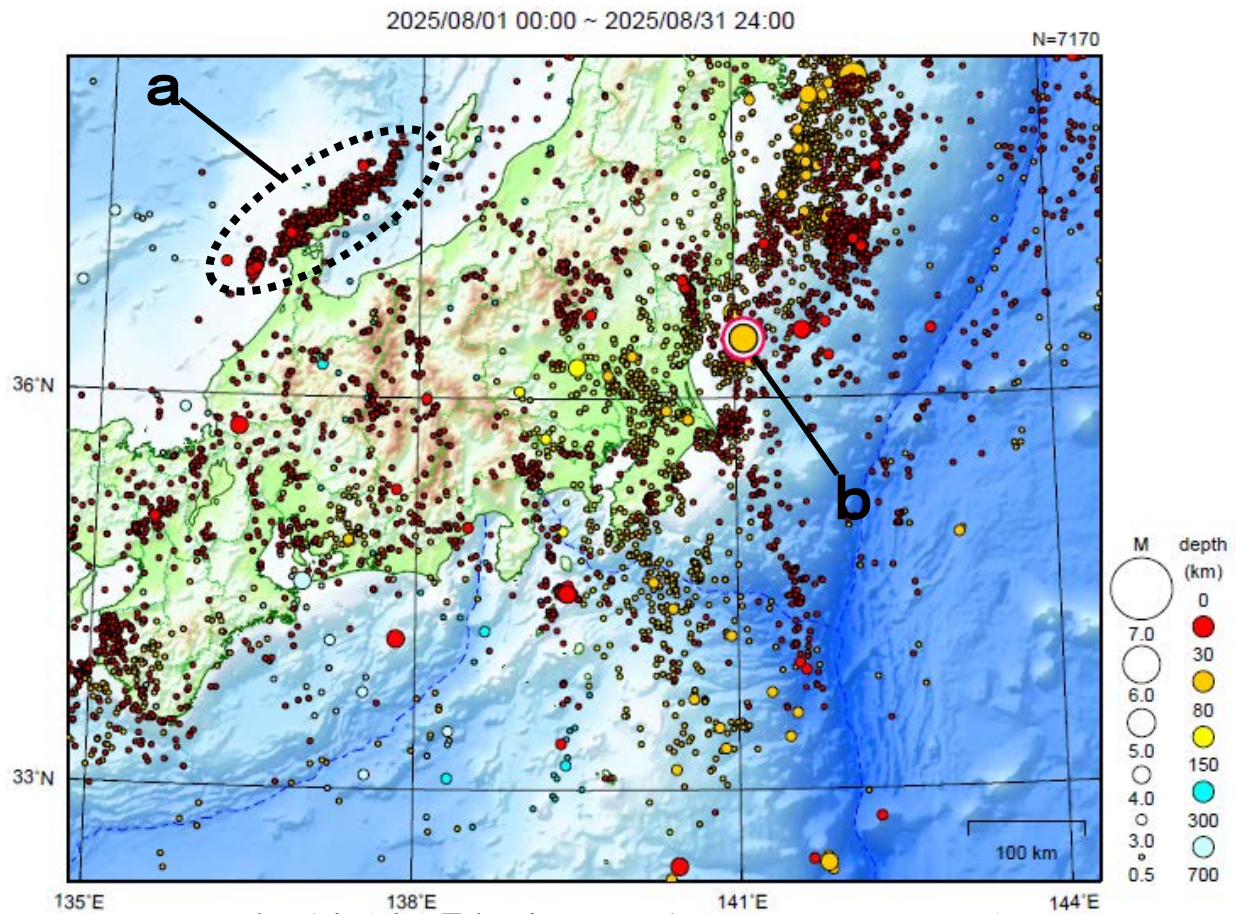


図 7 関東・中部地方の震央分布図（2025 年 8 月 1 日～8 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

〔概況〕

8 月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度 1 以上を観測した地震は 54 回（7 月は 53 回）であった。

8 月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和 6 年能登半島地震」の地震活動域では、8 月中に震度 1 以上を観測した地震が 13 回（震度 2：1 回、震度 1：12 回）発生した。このうち最大規模の地震は、17 日 20 時 50 分に石川県西方沖の深さ 12 km で発生した $M3.9$ の地震で、石川県志賀町で震度 2 を観測したほか、石川県で震度 1 を観測した。（p. 13、14 参照）。
- b 14 日 04 時 13 分に茨城県沖の深さ 47km で $M5.2$ の地震が発生した。この地震により茨城県笠間市で震度 4 を観測したほか、東北地方、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度 3～1 を観測した（p. 4、15 参照）。

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2025年8月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$)

震源のプロット

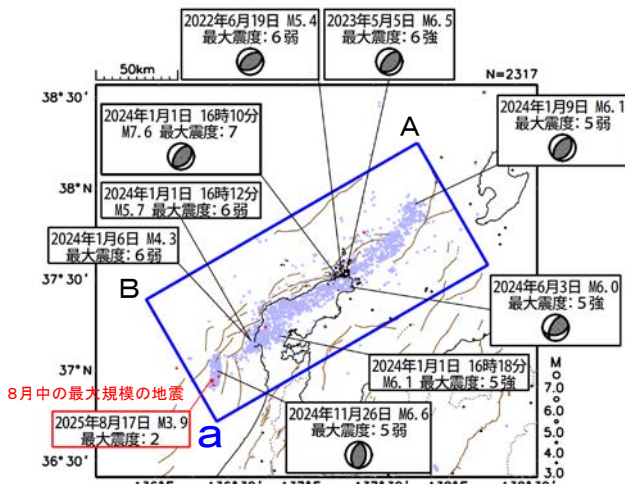
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～2025年7月31日

赤色 2025年8月1日～31日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震
及び8月中の最大規模の地震

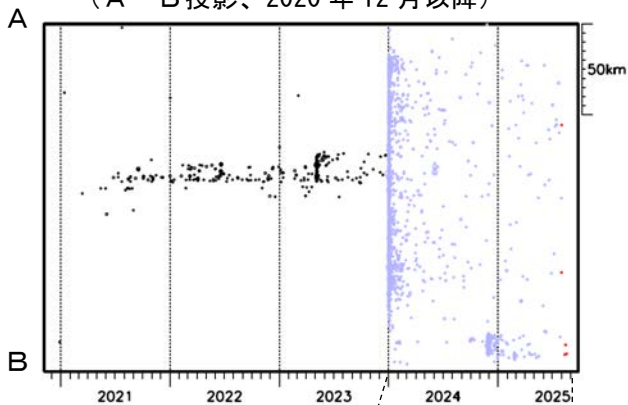
図中の発震機構はCMT解



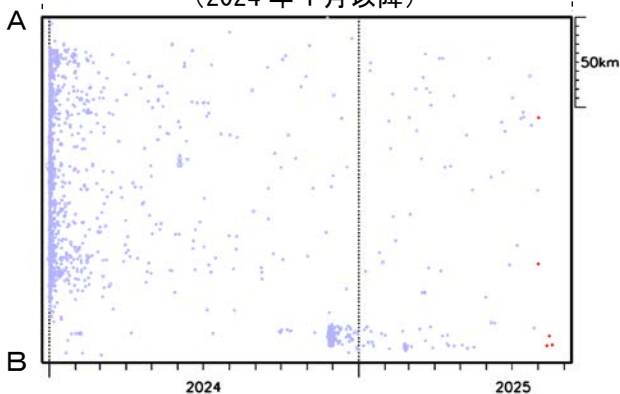
図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す。

領域a内の時空間分布図

(A-B投影、2020年12月以降)

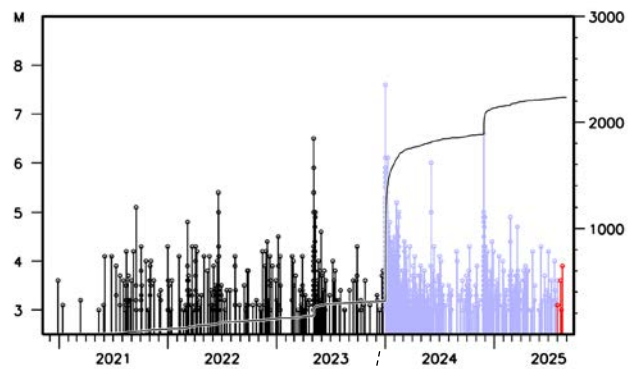


(2024年1月以降)

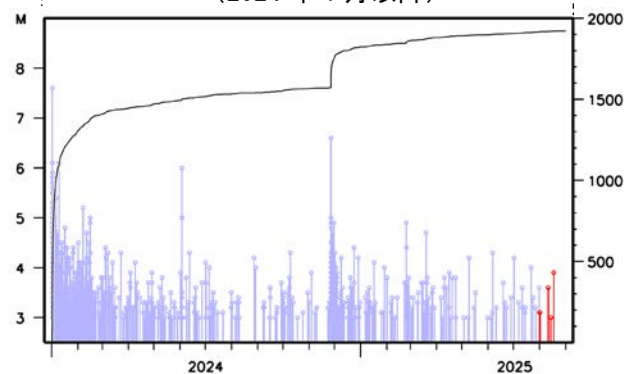


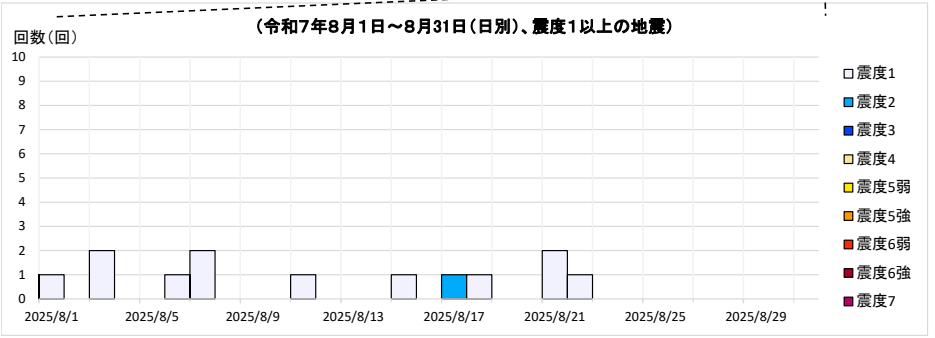
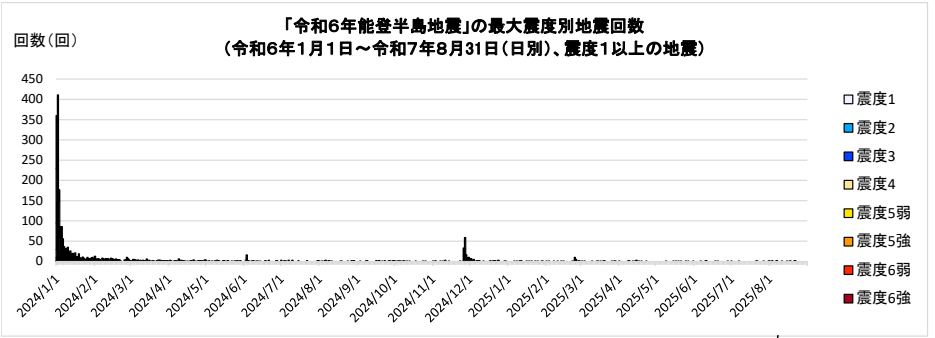
領域a内のM-T図及び回数積算図

(2020年12月以降)

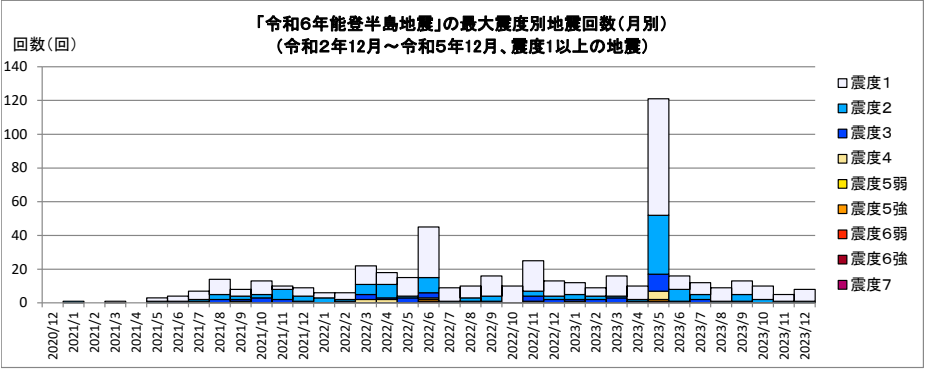


(2024年1月以降)





【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	0	241	506	2023/6/1～ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0回
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0		506		

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1～31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1～29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1～31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278	
2024/4/1～30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323	
2024/5/1～31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351	
2024/6/1～30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386	
2024/7/1～31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406	
2024/8/1～31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424	
2024/9/1～30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442	
2024/10/1～31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456	
2024/11/1～30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592	
2024/12/1～31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629	
2025/1/1～31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641	
2025/2/1～28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666	
2025/3/1～31	7	3	1	1	0	0	0	0	0	12	2678	
2025/4/1～30	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	2690	
2025/5/1～31	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2698	
2025/6/1～30	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	2705	
2025/7/1～31	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2711	
2025/8/1～31	12	1	0	0	0	0	0	0	0	13	2724	
総計(2020/12/1～2025/8/31)	1720	670	245	64	9	11	3	1	1		2724	

※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

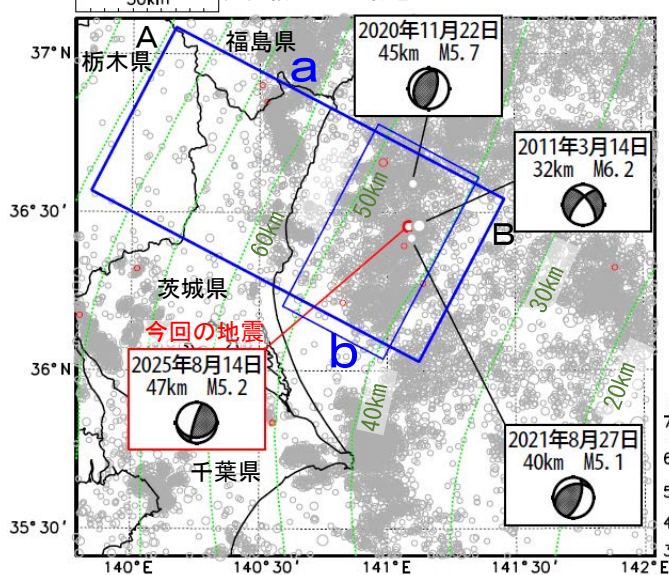
8月14日 茨城県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2025年8月の地震を赤色で表示

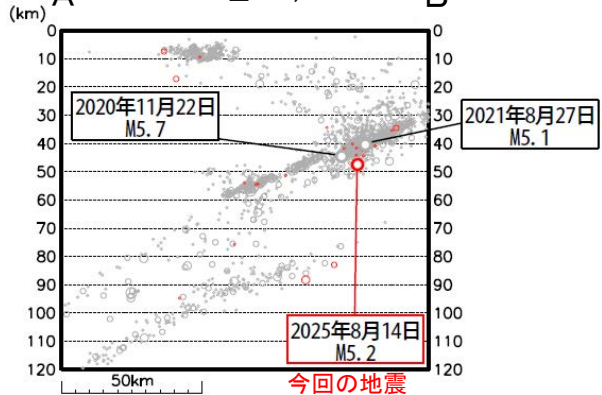
発震機構はCMT解を示す



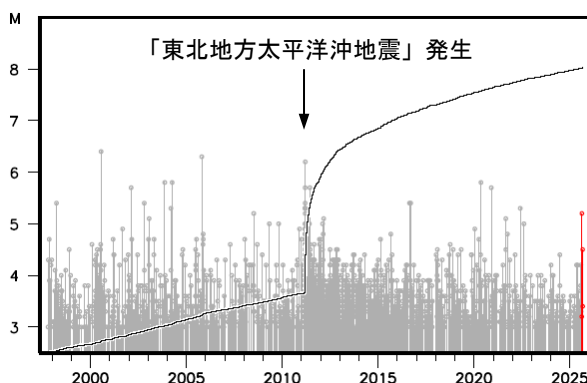
震央分布図中の緑色の破線は、弘瀬・他 (2008) による太平洋プレート上面のおおよその深さを示す。

領域a内の断面図 (A-B投影)

(2020年9月1日～2025年8月31日、
 $M \geq 2.0$)



領域b内のM-T図及び回数積算図



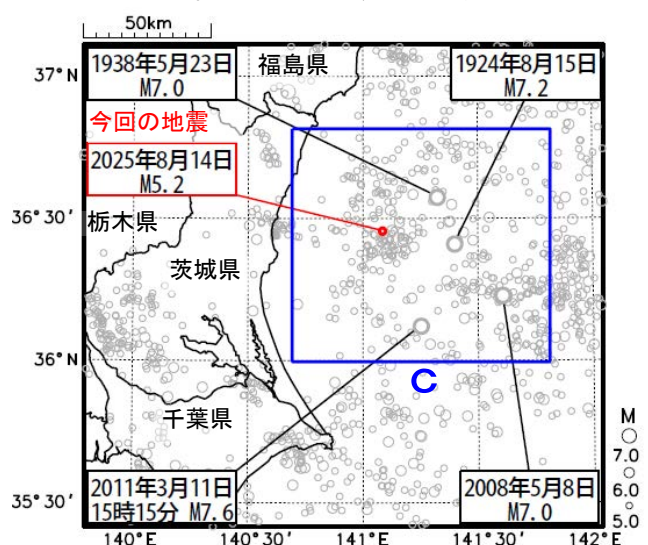
2025年8月14日04時13分に茨城県沖の深さ47kmで $M 5.2$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は、北西-南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震の発生数が増加した。2011年3月14日には $M 6.2$ の地震 (最大震度5弱) の地震が発生した。

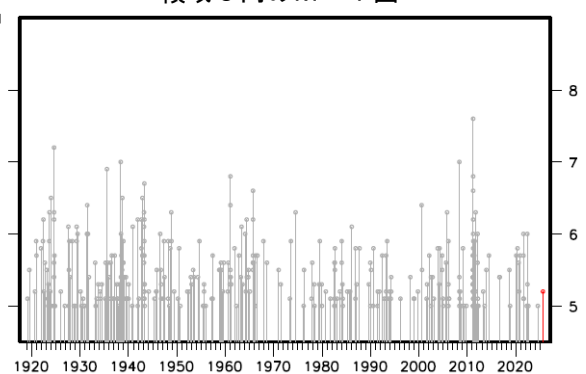
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。1938年5月23日に発生した $M 7.0$ の地震では、家屋一部破損250棟等の被害 (被害は「駿震時報第10巻」による) のほか、福島県いわき市小名浜で83cm (全振幅) の津波が観測された。また、2011年3月11日15時15分に発生した $M 7.6$ の地震 (最大震度6強) は、「東北地方太平洋沖地震」の最大余震である。

震央分布図

(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

2025/08/01 00:00 ~ 2025/08/31 24:00

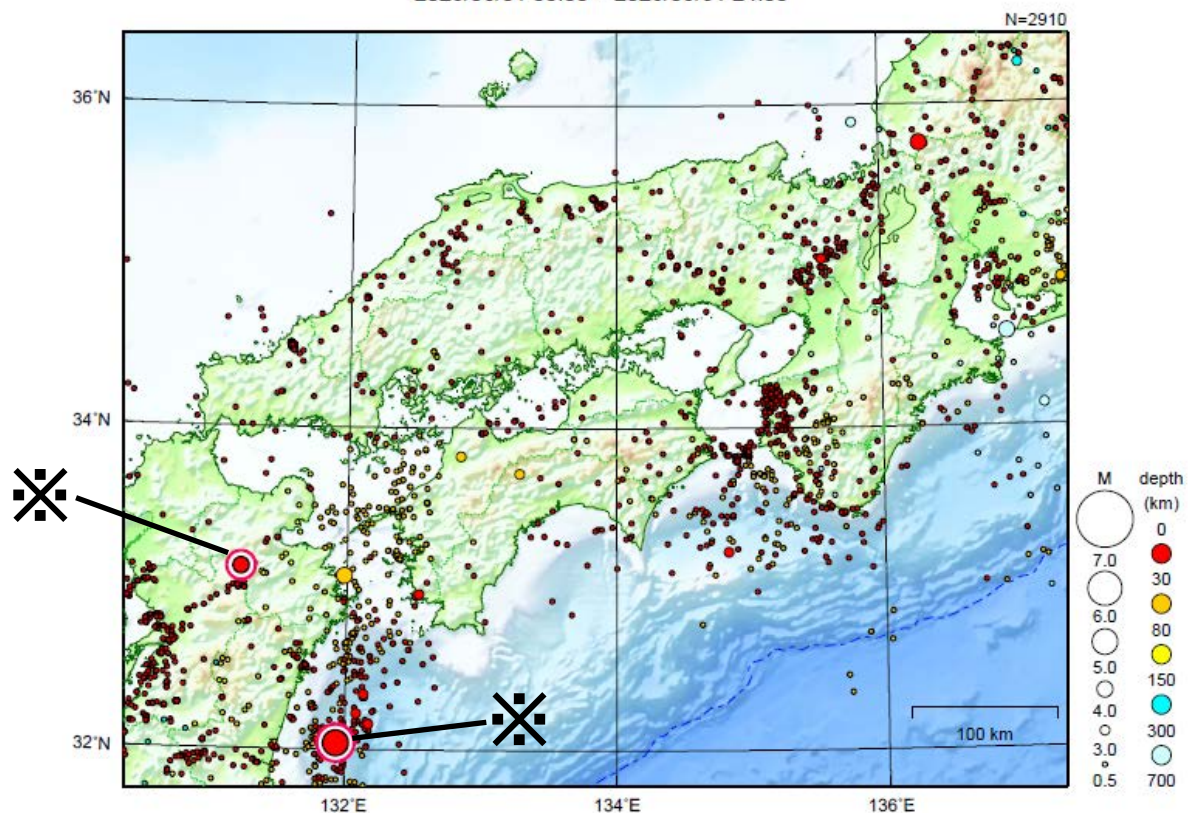


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2025年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

8月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は19回（7月は20回）であった。
8月中、特に目立った活動はなかった。

※ 九州地方の地震活動を参照（p. 4、17～18、
27、28 参照）。

○九州地方の地震活動

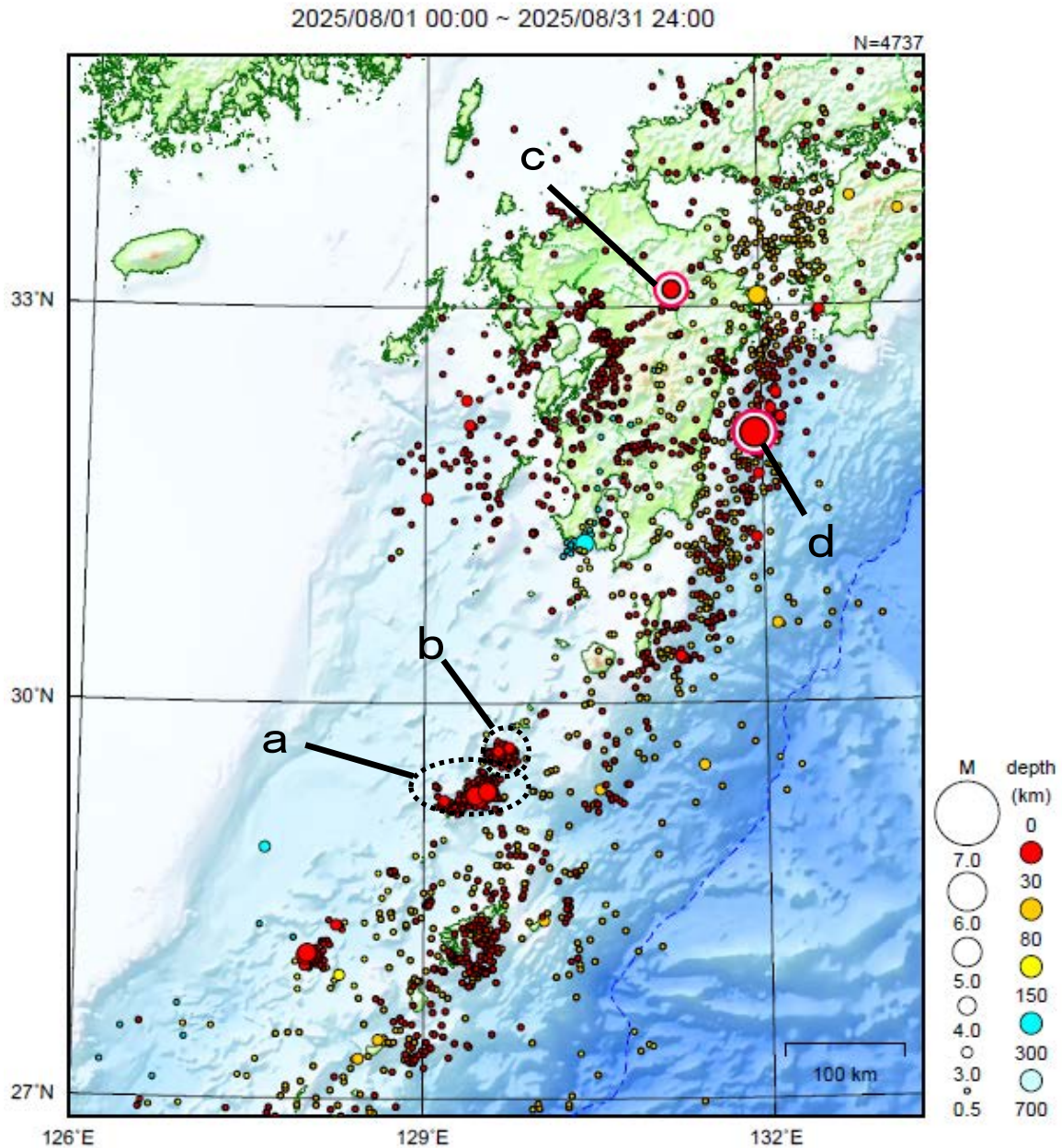


図9 九州地方の震央分布図（2025年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は127回^{（注1）}（7月は1588回）であった。

8月の主な活動は次のとおりである。

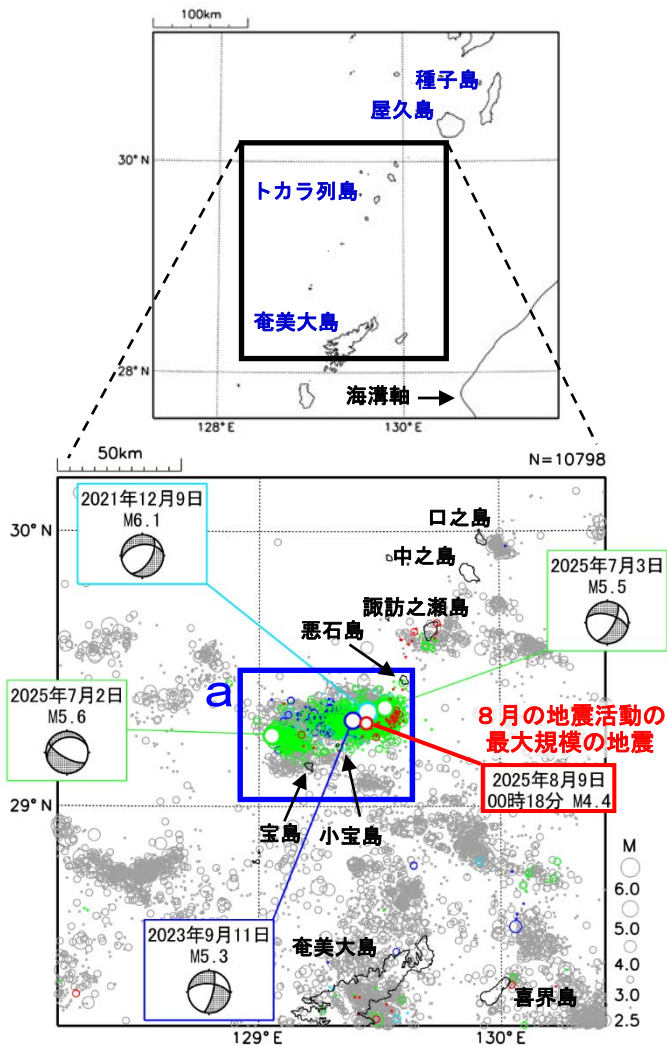
- a トカラ列島近海（小宝島付近）では、8月に震度1以上を観測した地震が66回（震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回）^{（注1）}発生した。このうち最大規模の地震は、9日00時18分に発生したM4.4の地震で、鹿児島県十島村（悪石島）で震度3を観測した。（p. 19～24 参照）。
- b トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、8月に震度1以上を観測した地震が34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日23時11分に発生したM3.4の地震で、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度3を観測した（p. 25～26 参照）。
- c 7日08時47分に大分県西部の深さ2kmでM4.8の地震が発生し、熊本県南小国町、小国町及び産山村、大分県九重町で震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測した（p. 27 参照）。

- d 17日06時13分に日向灘の深さ29kmでM5.7の地震が発生し、宮崎県宮崎市、串間市及び美郷町で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測した（p. 4、28参照）。

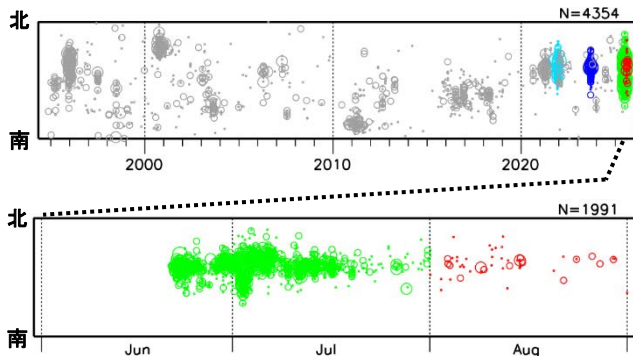
（注1） 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

震央分布図
(1994年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2021年12月の地震を青色○で表示
2023年9月の地震を青色○で表示
2025年6月～7月の地震を緑色○で表示
2025年8月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



(2025年6月1日～8月31日)

※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

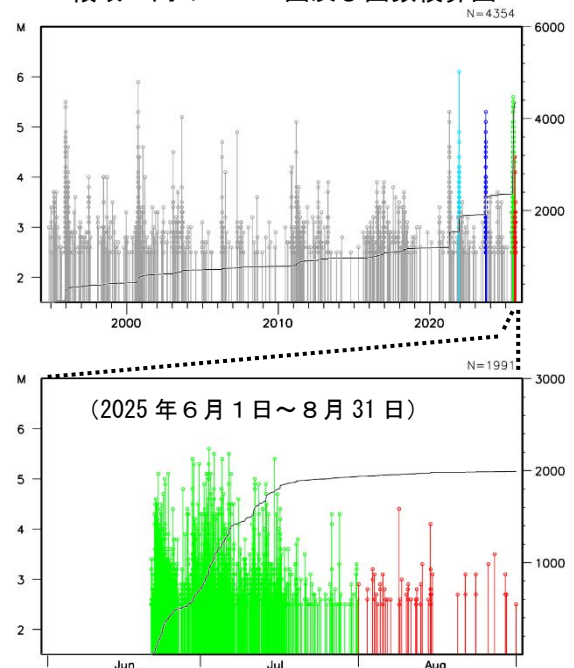
トカラ列島近海（小宝島付近）では2025年8月に震度1以上を観測した地震が66回（震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回）^(注1)発生した。このうち最大規模の地震は9日00時18分に発生したM4.4の地震（最大震度3）である。今回の地震活動は2025年6月21日から活発になっており、7月3日16時13分にはM5.5の地震（最大震度6弱）が発生した。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少しているが、活動は継続している。6月21日から8月31日までに震度1以上を観測した地震が2304回（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：51回、震度3：156回、震度2：567回、震度1：1522回）^(注1)発生した。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2023年9月8日から活発になった地震活動では、9月30日までに震度1以上を観測した地震が346回発生した（最大震度4の地震2回を含む）。また、2021年12月4日から活発になった地震活動では、12月31日までに震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れ等の被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

今回の地震活動と過去の主な地震活動について、活動期間ごとに120日間の期間で比較すると多様な活動の形態が見られる（5ページ後を参照）。この地域の地震活動は、活発な期間と落ち着いた期間を繰り返しながら継続することが多く、個々の地震活動の終わりの時期を特定することが難しい。

（注1）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

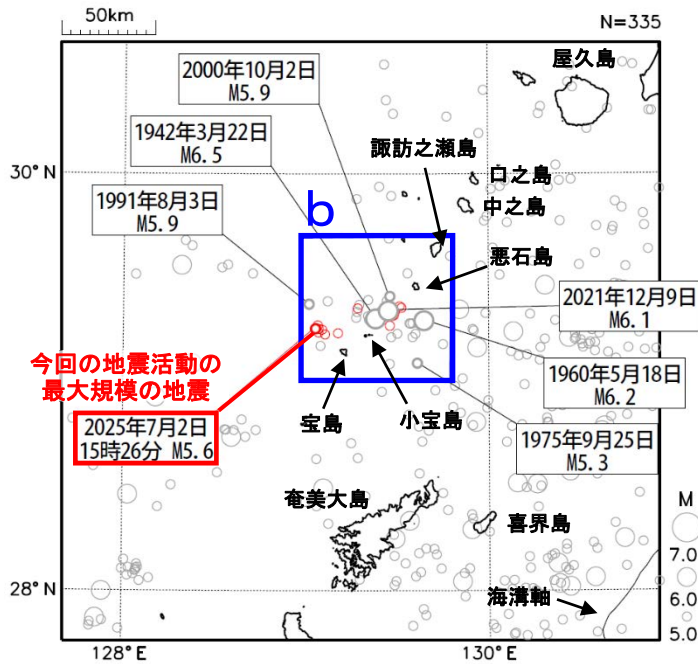
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

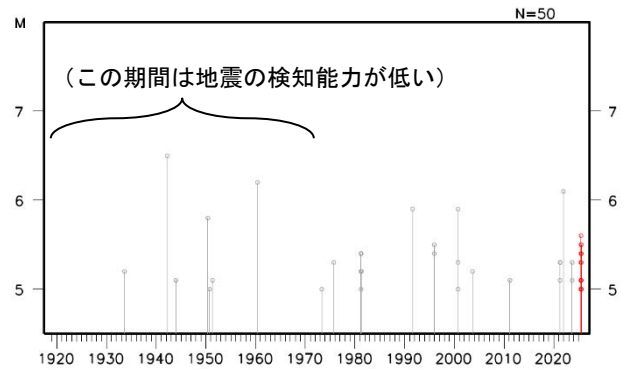
(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2025年6月以降の地震を赤色○で表示



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。このうち、1975年9月25日に発生した $M5.3$ の地震により、鹿児島県十島村（小宝島）で地割れの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域b内のM-T図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）の最大震度別地震回数表

震度1以上の最大震度別地震回数表（2025年6月21日～9月3日）

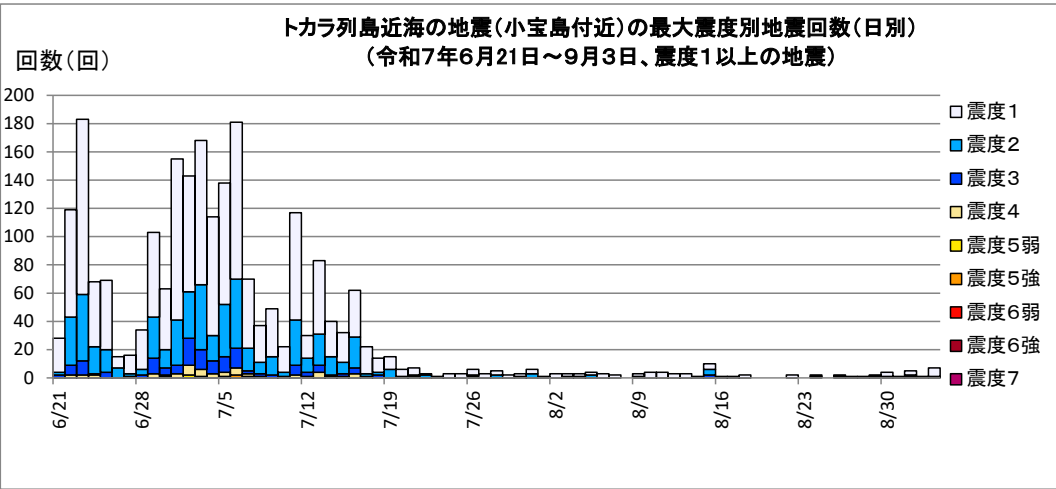
（注）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和7年6月21日以降の月別発生回数】

月別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
6/21 - 30	471	173	43	10	1	0	0	0	0	698	698		
7/1 - 31	1002	382	108	41	3	3	1	0	0	1540	2238		
8/1 - 31	49	12	5	0	0	0	0	0	0	66	2304		
9/1 - 3	10	2	0	1	0	0	0	0	0	13	2317		
総計(6月21日～)	1532	569	156	52	4	3	1	0	0	2317			

【令和7年8月1日以降の日別発生回数】

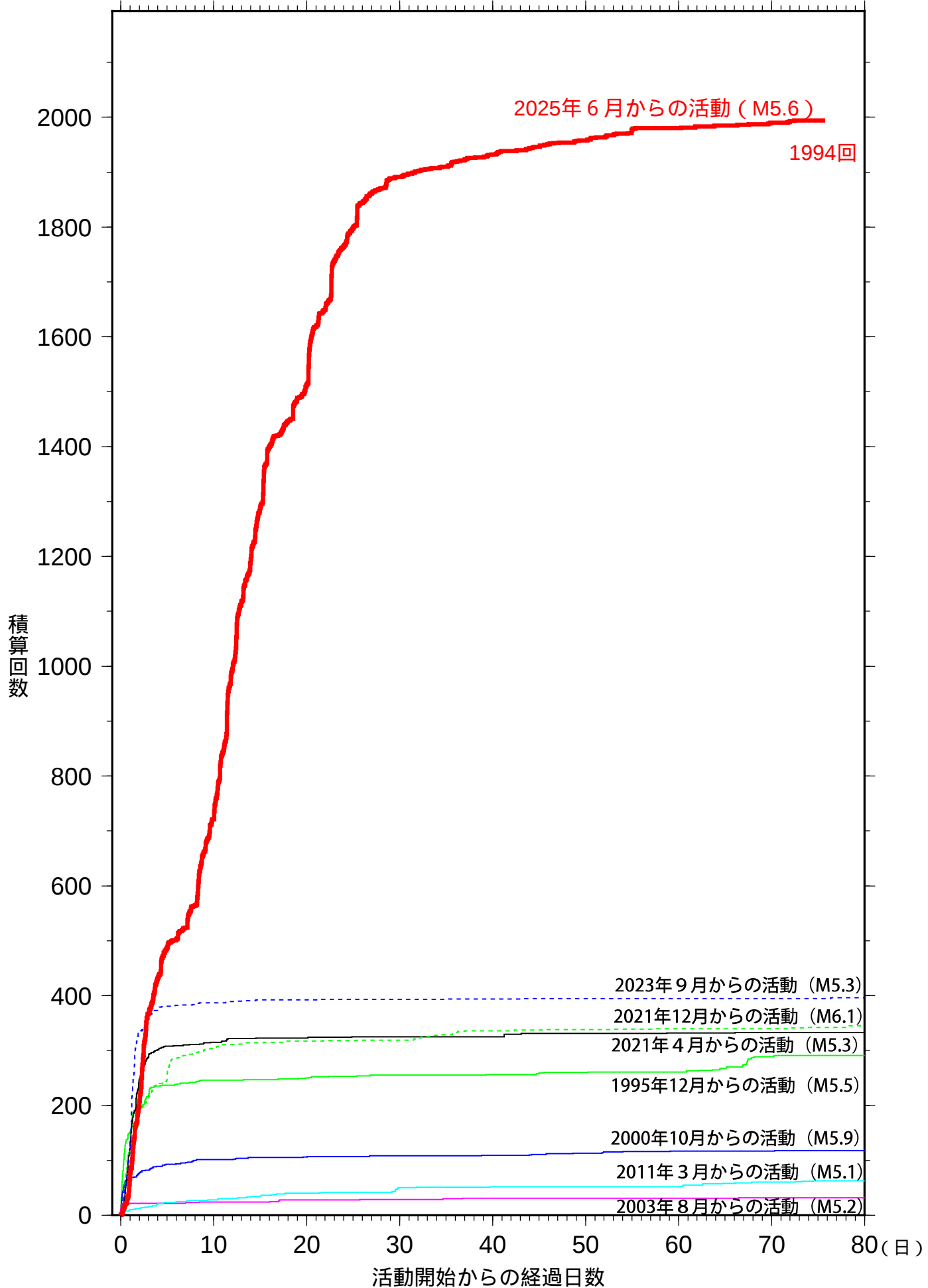
日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
8/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
8/2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	
8/3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	
8/4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	10	
8/5	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	14	
8/6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	17	
8/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	19	
8/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	
8/9	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	22	
8/10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	26	
8/11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	30	
8/12	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	33	
8/13	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	36	
8/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	37	
8/15	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	10	47	
8/16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	48	
8/17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	49	
8/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	51	
8/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	
8/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	
8/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	
8/22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	53	
8/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	
8/24	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	55	
8/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	
8/26	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	57	
8/27	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	58	
8/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	59	
8/29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	61	
8/30	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	65	
8/31	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	66	
9/1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5	71	
9/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	72	
9/3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	79	
総計(8月1日～)	59	14	5	1	0	0	0	0	0	0	79		



令和7年8月 地震・火山月報（防災編）
主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード2.5以上）

（回）

2025年09月05日00時00分現在



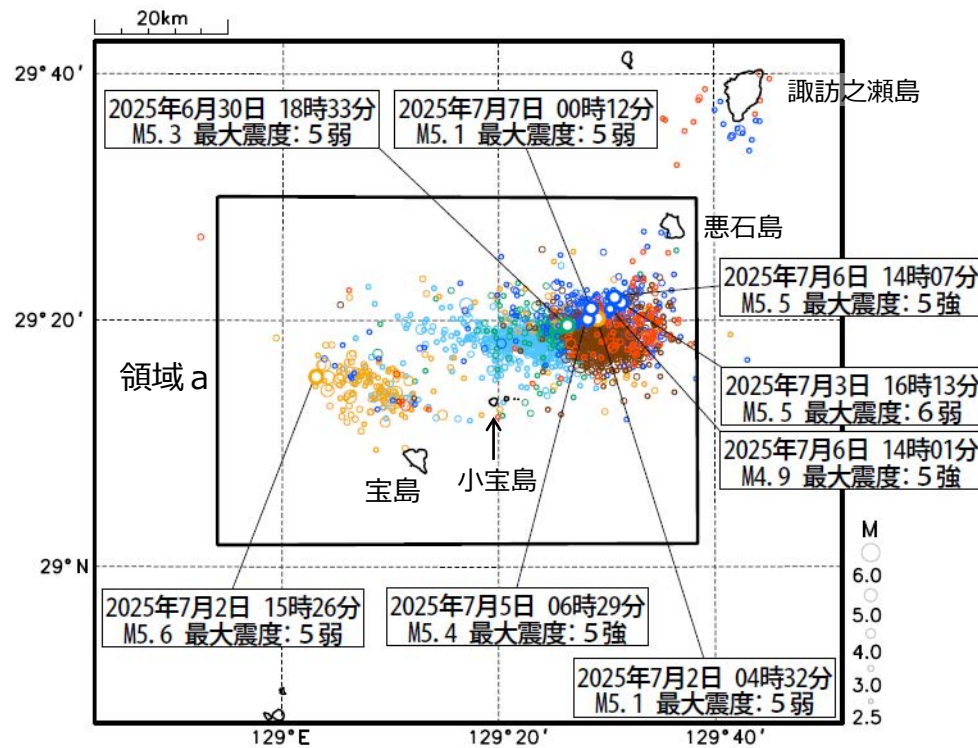
この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）2025年6月21日以降の地震活動

震央分布図

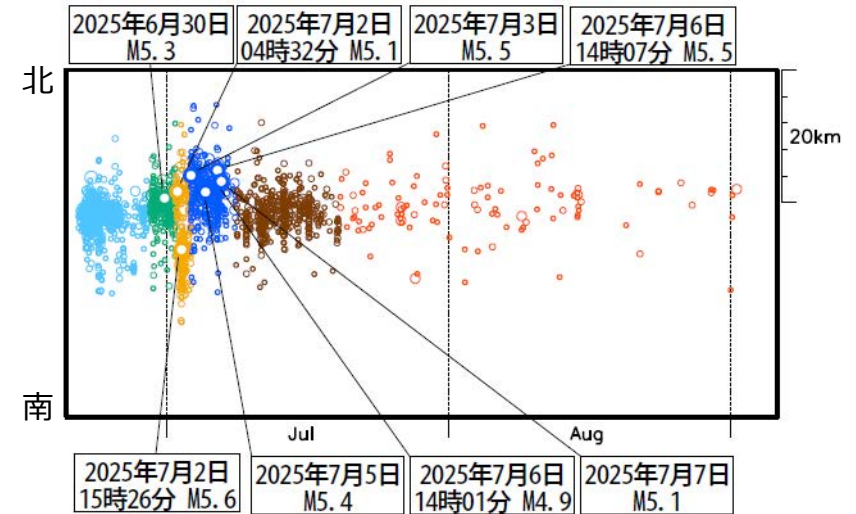
（2025年6月21日～9月4日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）

- 2025年6月21日～
- 2025年6月29日～
- 2025年7月2日～
- 2025年7月3日16時13分～
- 2025年7月8日15時～
- 2025年7月20日～

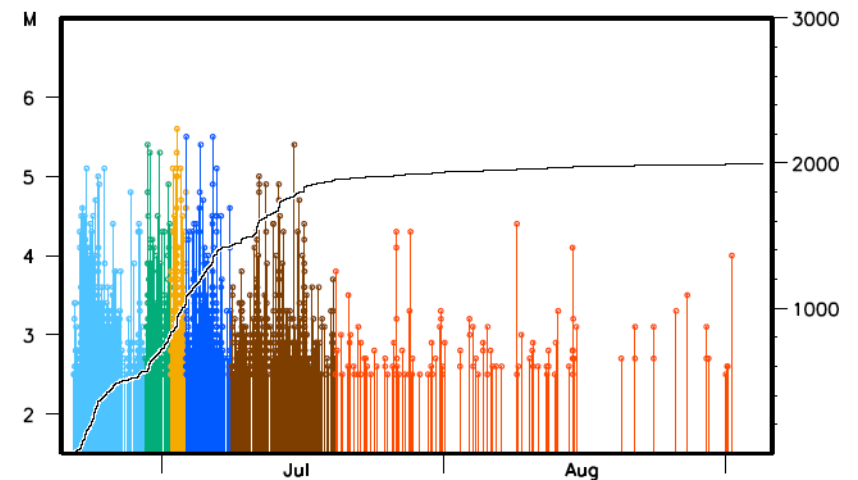


2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

領域a内の時空間分布図（南北投影）



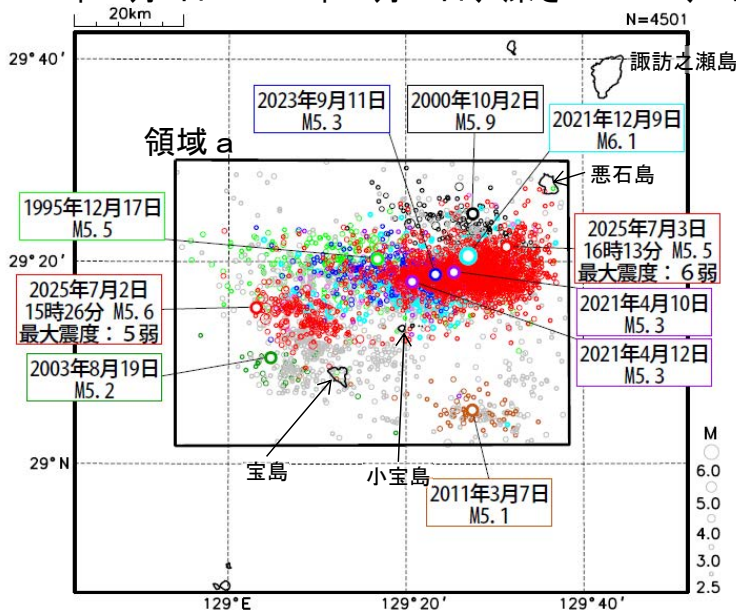
領域a内のM-T図及び回数積算図



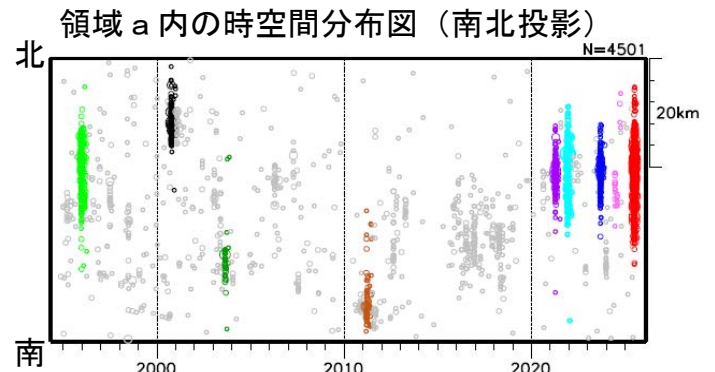
トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）
（過去の活動状況との比較 M2.5以上、120日間）

震央分布図

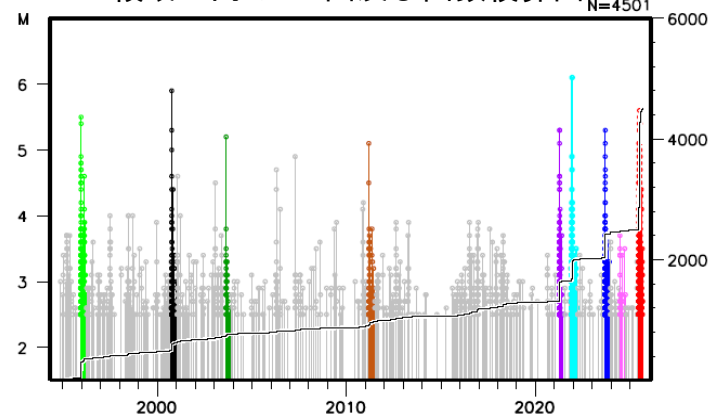
（1994年10月1日～2025年8月31日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。



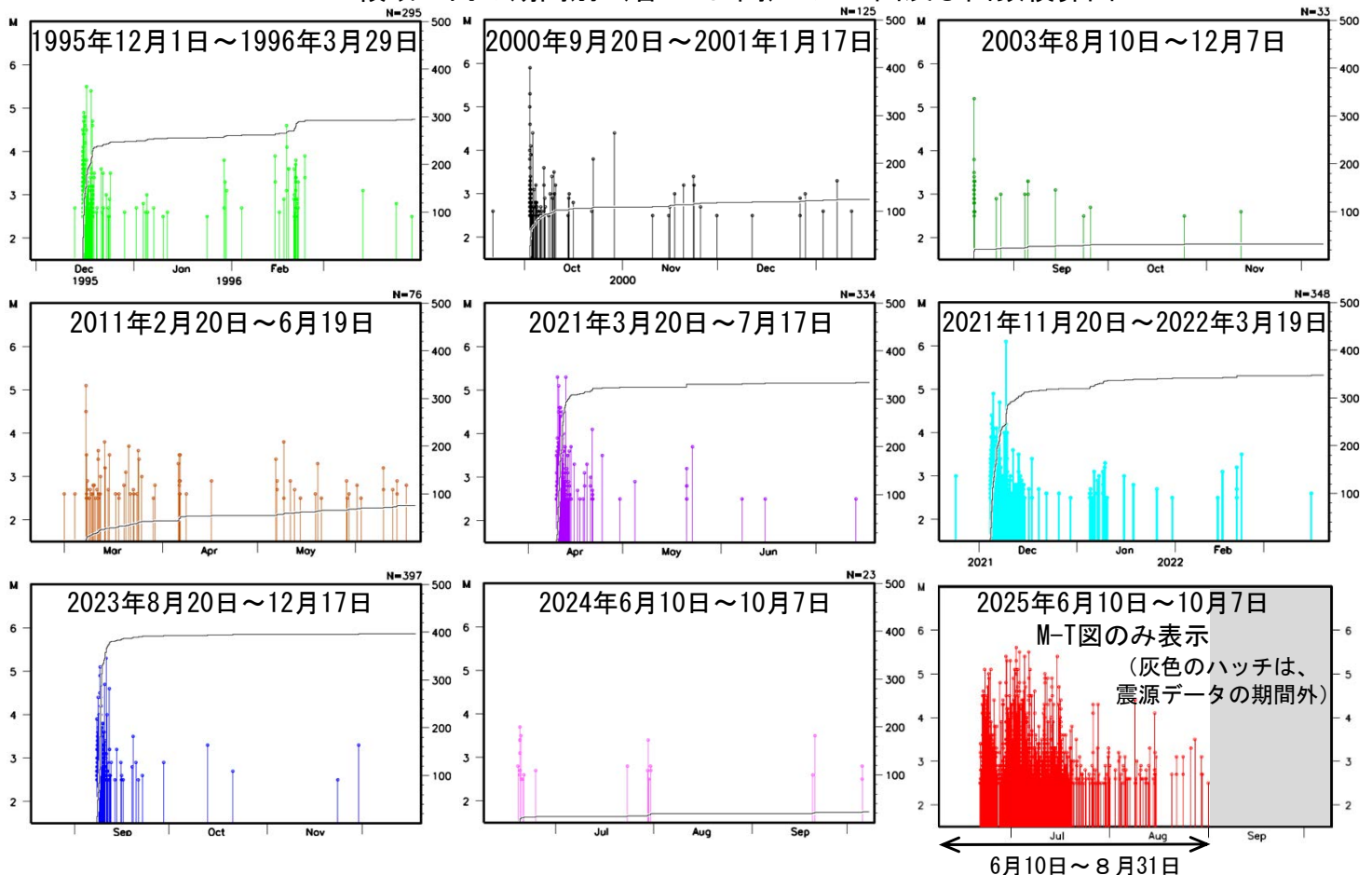
領域a内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別（今回の活動以外は各120日間）の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日：黄緑色
- 2000年9月20日～2001年1月17日：黒色
- 2003年8月10日～12月7日：緑色
- 2011年2月20日～6月19日：茶色
- 2021年3月20日～7月17日：紫色
- 2021年11月20日～2022年3月19日：水色
- 2023年8月20日～12月17日：青色
- 2024年6月10日～10月7日：桃色
- 2025年6月10日～：赤色
- 上記期間以外：灰色

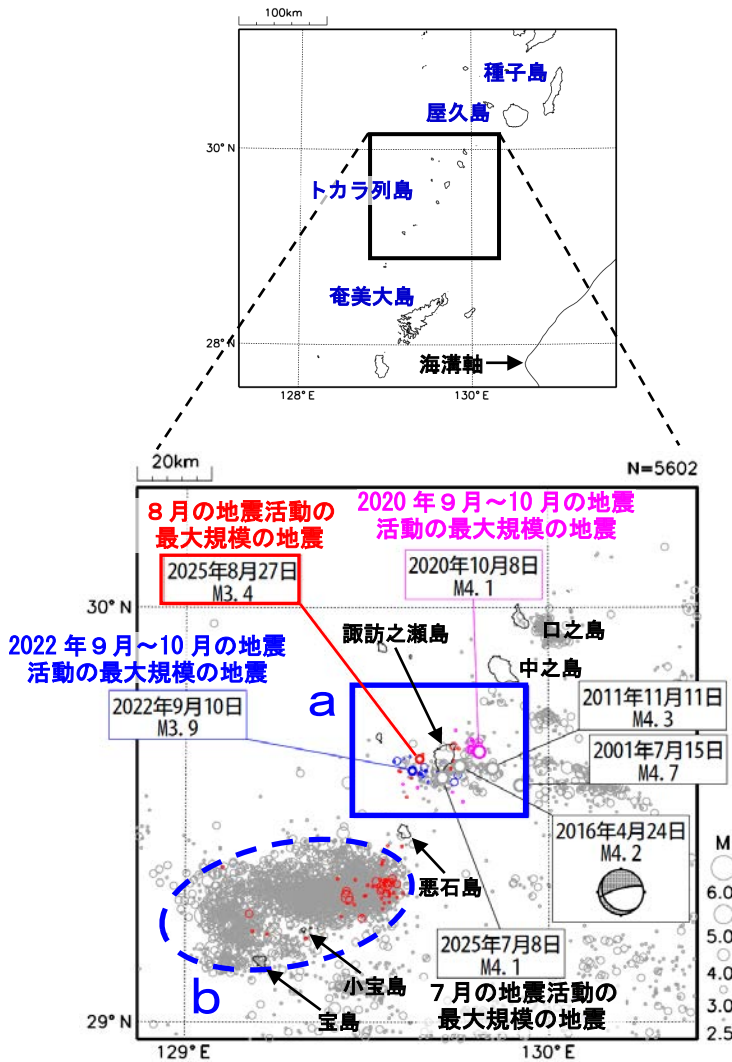
領域a内の期間別（各120日間）のM-T図及び回数積算図



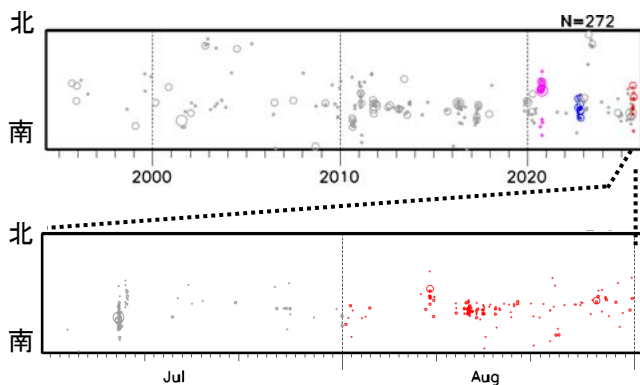
トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図

(1994年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2020年9月～10月の地震を桃色○で表示
2022年9月～10月の地震を青色○で表示
2025年8月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の時空間分布図（南北投影）



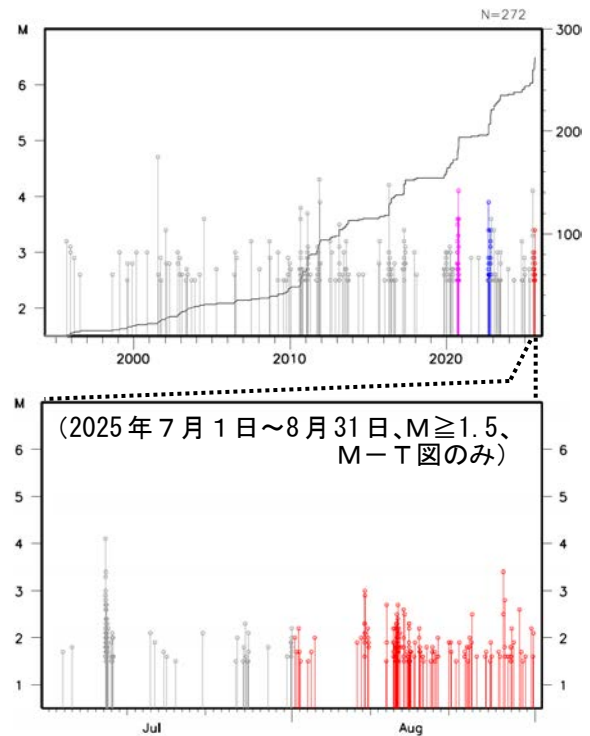
(2025年7月1日～8月31日、 $M \geq 1.5$)

トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年8月に震度1以上を観測した地震が34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日23時11分に発生した $M3.4$ の地震（最大震度3）である。この地震活動は陸のプレート内で発生した。なお、7月には震度1以上を観測した地震が33回（震度3：6回、震度2：6回、震度1：21回）発生している。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域 a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生した $M3.9$ の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生した $M4.1$ の地震（最大震度3）である。

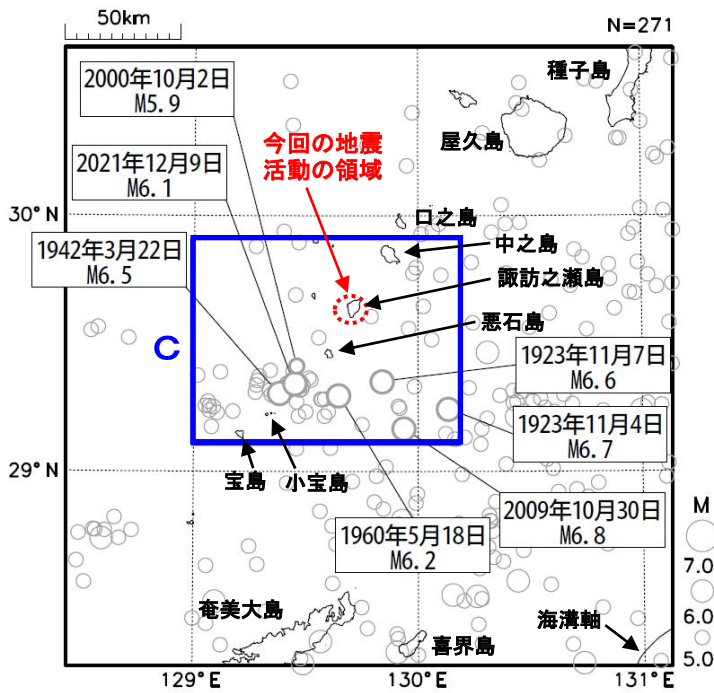
なお、今回の地震活動域の南西の領域（領域 b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となり、8月31日までに震度1以上を観測した地震が2304回発生した（7月3日に発生した $M5.5$ の地震により鹿児島県十島村（悪石島）で震度6弱を観測）。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図

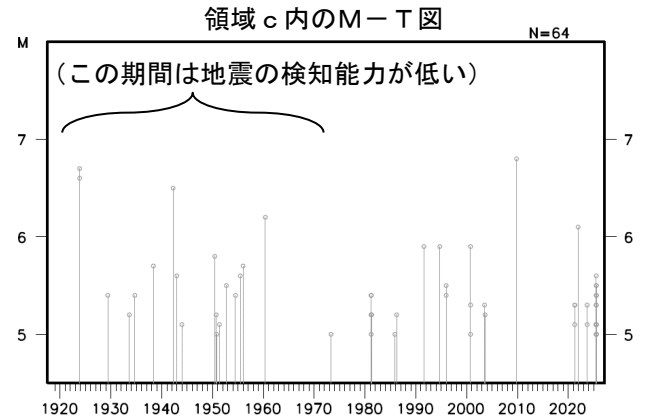


※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

震央分布図
(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2000年10月2日に発生した $M5.9$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）で水道管破裂などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。また、2009年10月30日に発生した $M6.8$ の地震（最大震度4）では、枕崎で18cm、奄美市小湊で11cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。



8月7日 大分県西部の地震

震央分布図

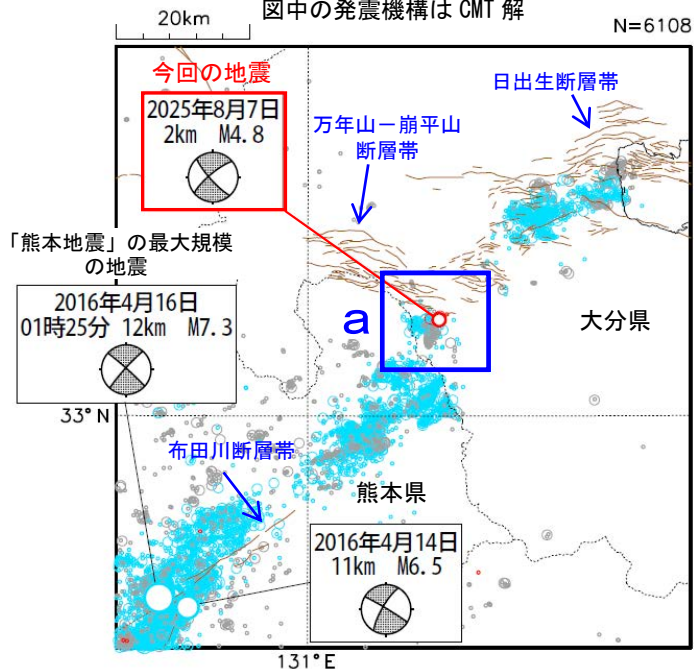
(2000年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日～2017年4月13日（熊本地震発生
から1年間）の地震を水色○で表示

2025年8月の地震を赤色○で表示

図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

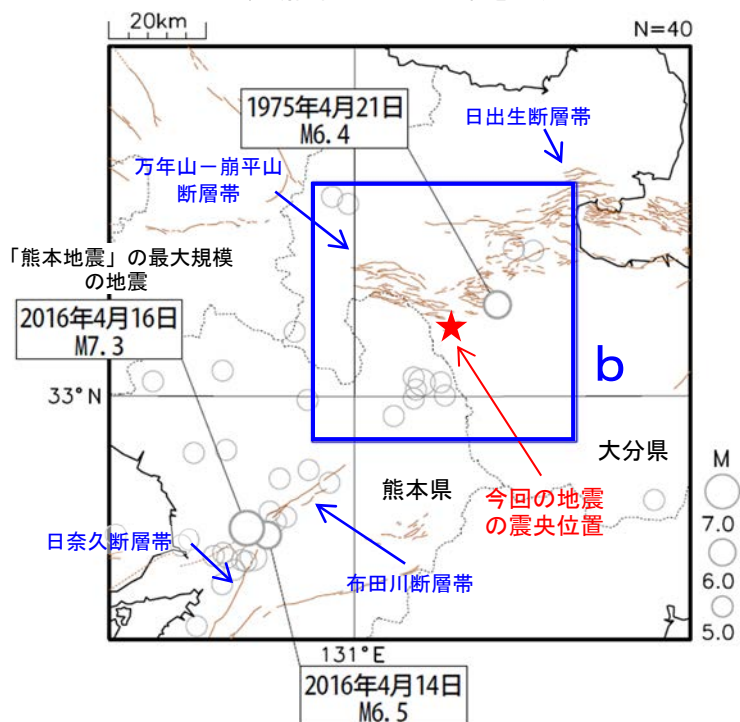
図中の発震機構はCMT解



震央分布図

(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 5.0$)

図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

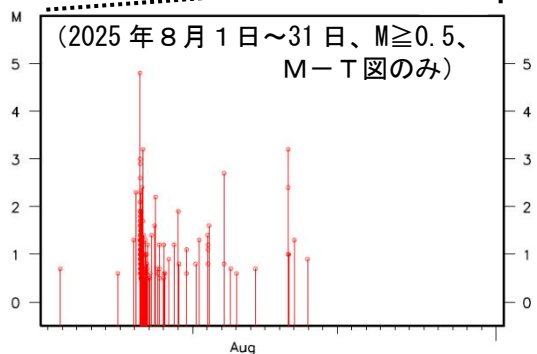
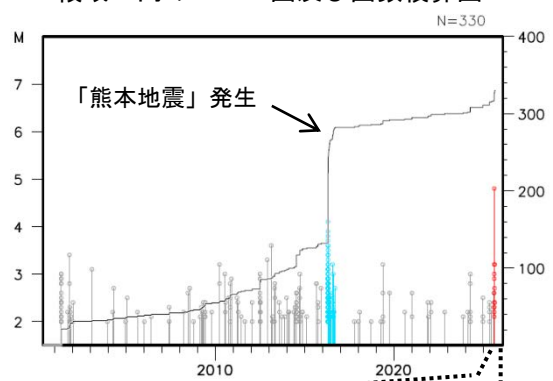


2025年8月7日08時47分に大分県西部の深さ2kmでM4.8の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構（CMT解）は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の後、ほぼ同じ場所で8月17日までに震度1以上を観測する地震が5回（震度2：2回、震度1：3回）発生した。

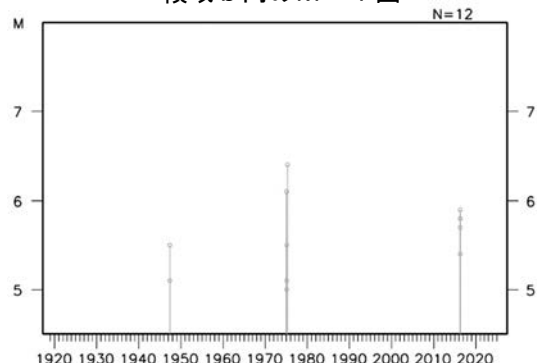
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM3.0以上の地震はしばしば発生しているものの、M4.0以上の地震はまれである。なお、今回の地震は、「平成28年（2016年）熊本地震」（以下、「熊本地震」）の活動域に含まれる。領域aでは「熊本地震」の最大規模の地震が発生して以降、一時的に地震の発生数が増加した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が2回発生している。1975年4月21日に発生したM6.4の地震（最大震度4）では、負傷者22人、住家被害2,240棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



8月17日 日向灘の地震

震央分布図

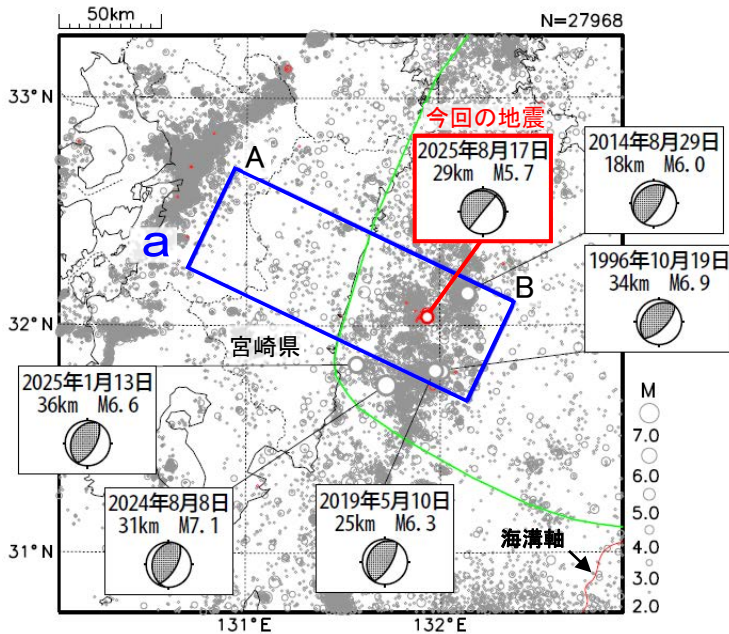
(1994年10月1日～2025年8月31日)

深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)

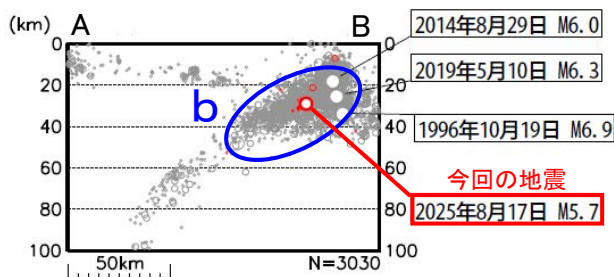
2025年8月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解

緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す



領域a内の断面図 (A-B投影)

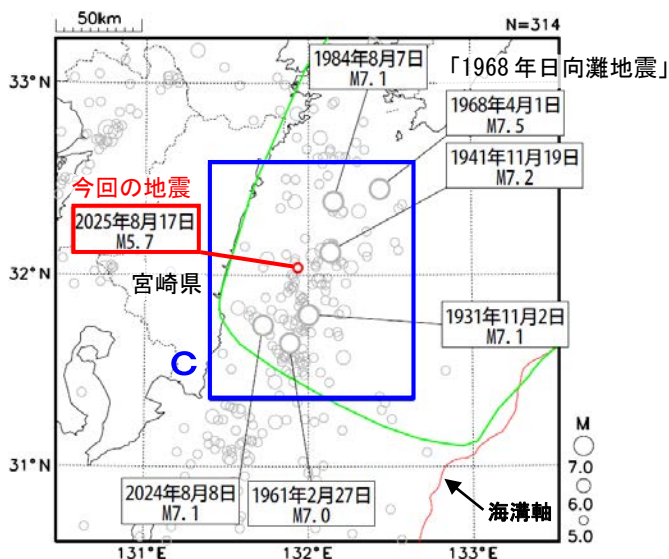


震央分布図

(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2025年8月の地震を赤色で表示

緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す

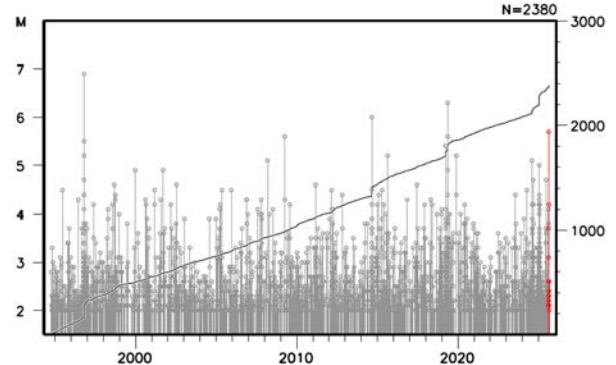


2025年8月17日06時13分に日向灘の深さ29kmでM5.7の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型である。この地震により、宮崎県で負傷者1人の被害が生じた(2025年8月17日9時15分現在、宮崎県による)。

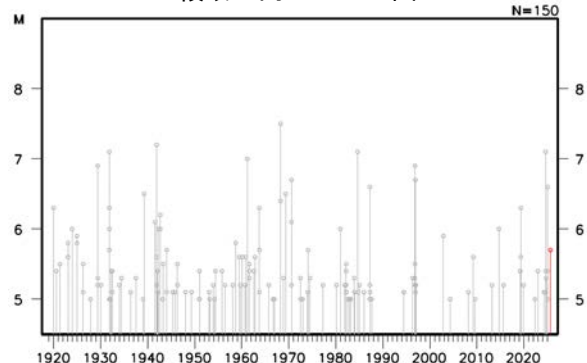
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM6程度の地震が時々発生している。今回の地震の南西方向約35km付近では、2024年8月8日にM7.1の地震(最大震度6弱)が発生している。1996年10月19日に発生したM6.9の地震(最大震度5弱)では、高知県の室戸市室戸岬、土佐清水で14cmを観測するなど、四国及び九州の太平洋沿岸で津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)ではM6.0以上の地震が時々発生している。また、1968年4月1日に発生した「1968年日向灘地震」(M7.5、最大震度5)では、負傷者57人、住家被害7,423棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。この地震により、大分県の蒲江漁港で240cm(全振幅)の津波を観測するなど、太平洋沿岸を中心に関東地方から九州地方にかけて津波を観測した(「日本被害津波総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

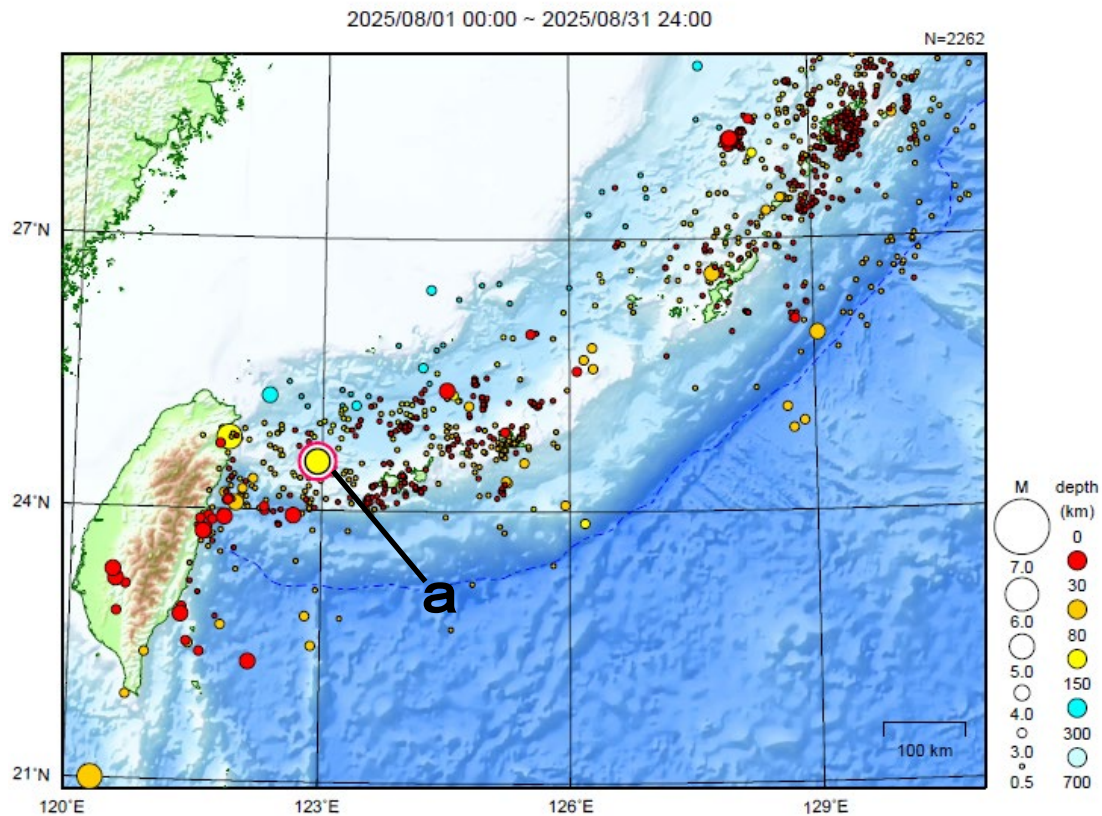


図 10 沖縄地方の震央分布図（2025 年 8 月 1 日～8 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

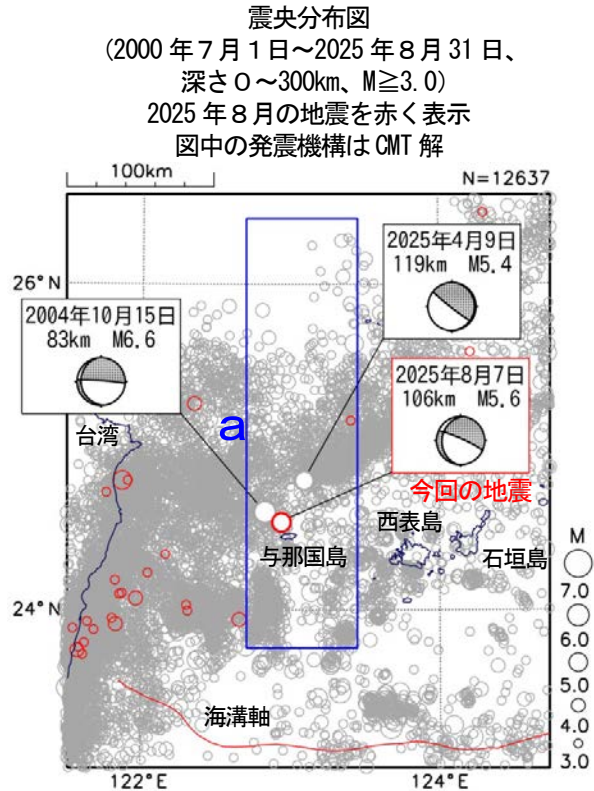
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

〔概況〕

8 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 5 回（7 月は 3 回）であった。
8 月中の主な活動は次のとおりである。

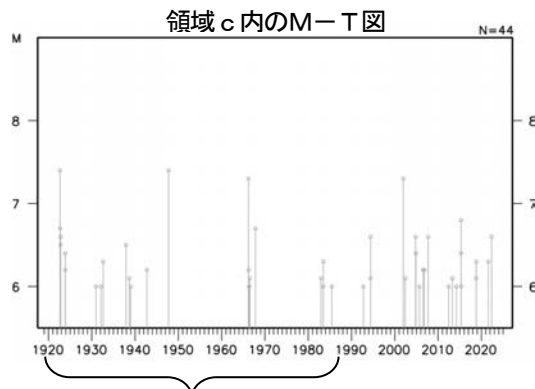
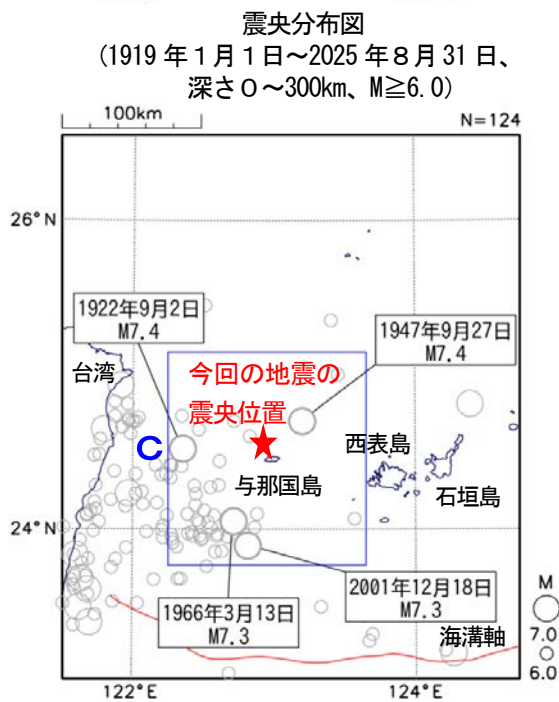
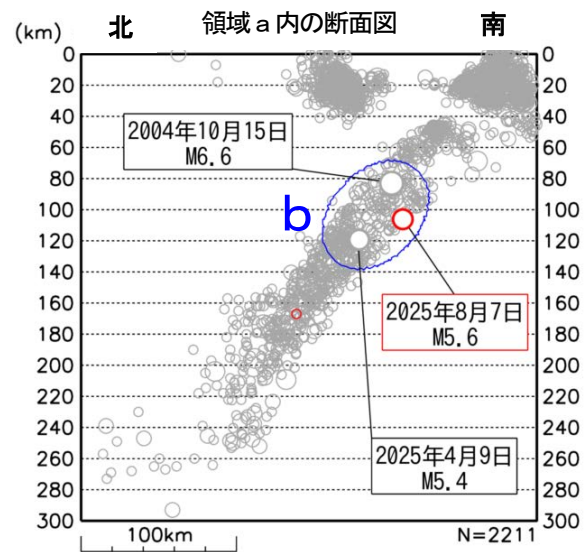
- a 7 日 16 時 45 分に与那国島近海の深さ 106km で $M5.6$ の地震が発生し、沖縄県石垣市、竹富町（西表島）、与那国町で震度 3 を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度 2～1 を観測した（p.30 参照）。

8月7日 与那国島近海の地震

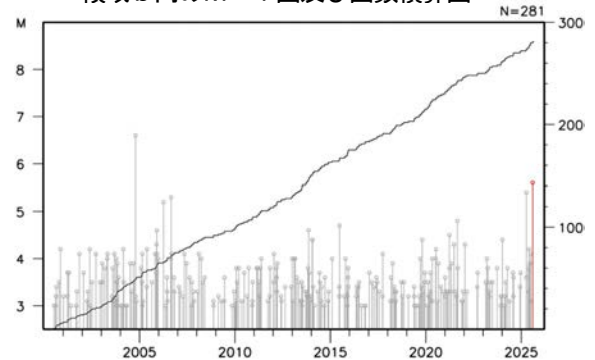


2025年8月7日16時45分に与那国島近海の深さ106kmで $M 5.6$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、北東－南西方向に張力軸を持つ型であった。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域b）では、2004年10月15日に $M 6.6$ の地震が発生し、与那国町で震度5弱を観測した。また、2025年4月9日に $M 5.4$ の地震が発生し、石垣市、竹富町（西表島）で震度3を観測した。



領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、過去に $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。1947年9月27日に $M 7.4$ の地震が発生し、死者5人の被害が生じた。また、1966年3月13日の $M 7.3$ の地震が発生し、死者2人（台湾で死者4人）の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

この期間は検知能力が低い

○その他の地域の地震活動

2025/08/01 00:00 ~ 2025/08/31 24:00

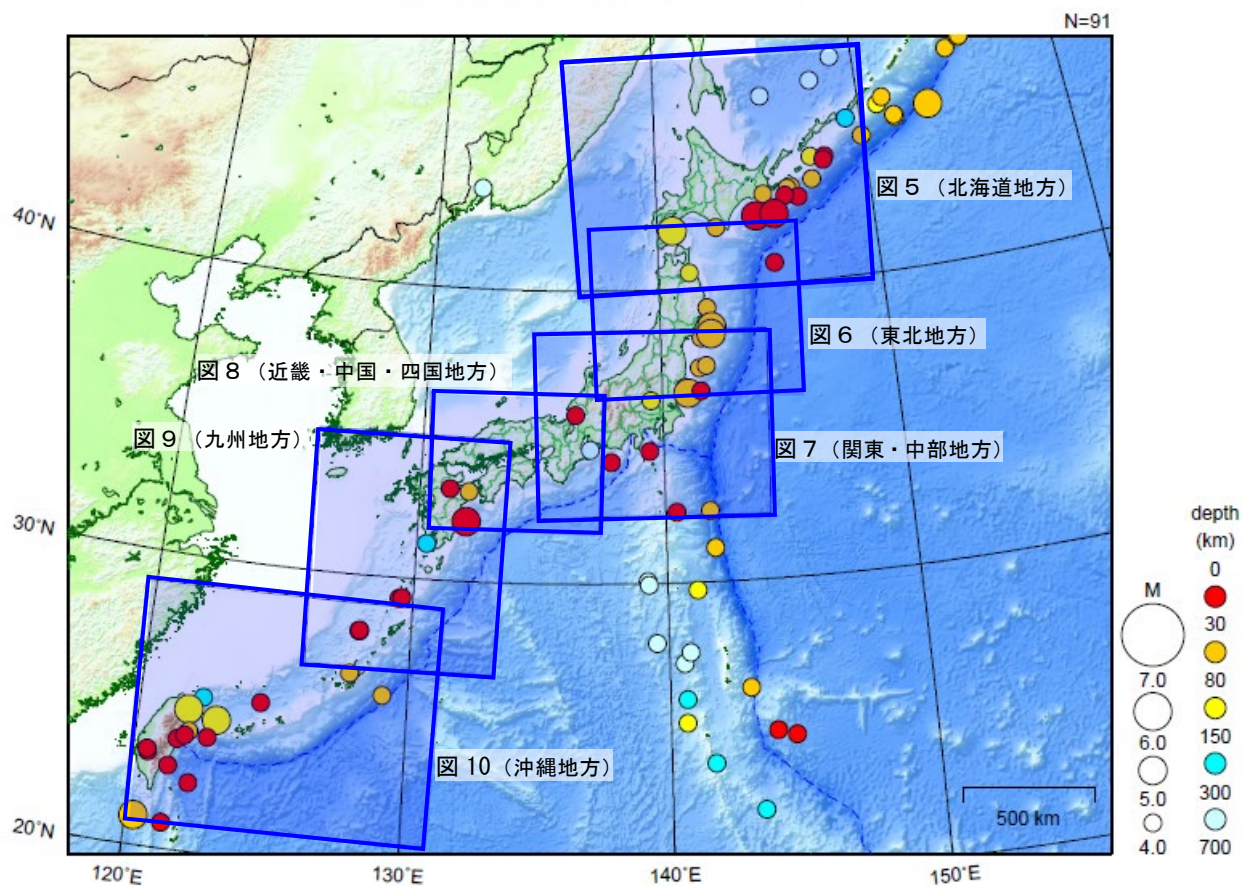


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2025年8月1日～8月31日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

8月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震はなかった（7月もなし）。

8月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第97回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第475回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年9月5日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^{（注）}。これに関連する概要資料をp.34に掲載する。

（注）<https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^{（注）}と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注）南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が80%程度であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

8月17日06時13分に日向灘の深さ29kmを震源とするM5.7の地震が発生しました。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生しました。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1）紀伊半島中部：8月28日から8月31日

2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

GNSS観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。また、2025年1月13日の日向灘の地震に伴い宮崎県南部を中心に地殻変動が観測され、それ以降にもゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。また、2020年初頭から紀伊半島南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から停滞していましたが、2025年初頭から再び地殻変動が観測されています。さらに、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

（長期的な地殻変動）

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関する現象）

8月17日に発生した日向灘の地震は、フィリピン海プレート内部で発生した地震で、その規模から南海トラフ沿いのプレート間の固着状態の特段の変化を示すものではないと考えられます。

G N S S観測による、2024年8月8日と2025年1月13日の日向灘の地震発生後のゆっくりとした変動は、これらの地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7程度以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えられます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動及び2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊半島南部周辺及び渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけてのプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、四国中部周辺の長期的ゆっくりすべりは、最近では停滞しています。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から一時的に停滞していましたが、2025年初頭から再びゆっくりすべりが見られています。渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけての長期的ゆっくりすべりは、すべりの中心が渥美半島周辺から浜名湖周辺に移動しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び四国中部周辺、渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけての長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

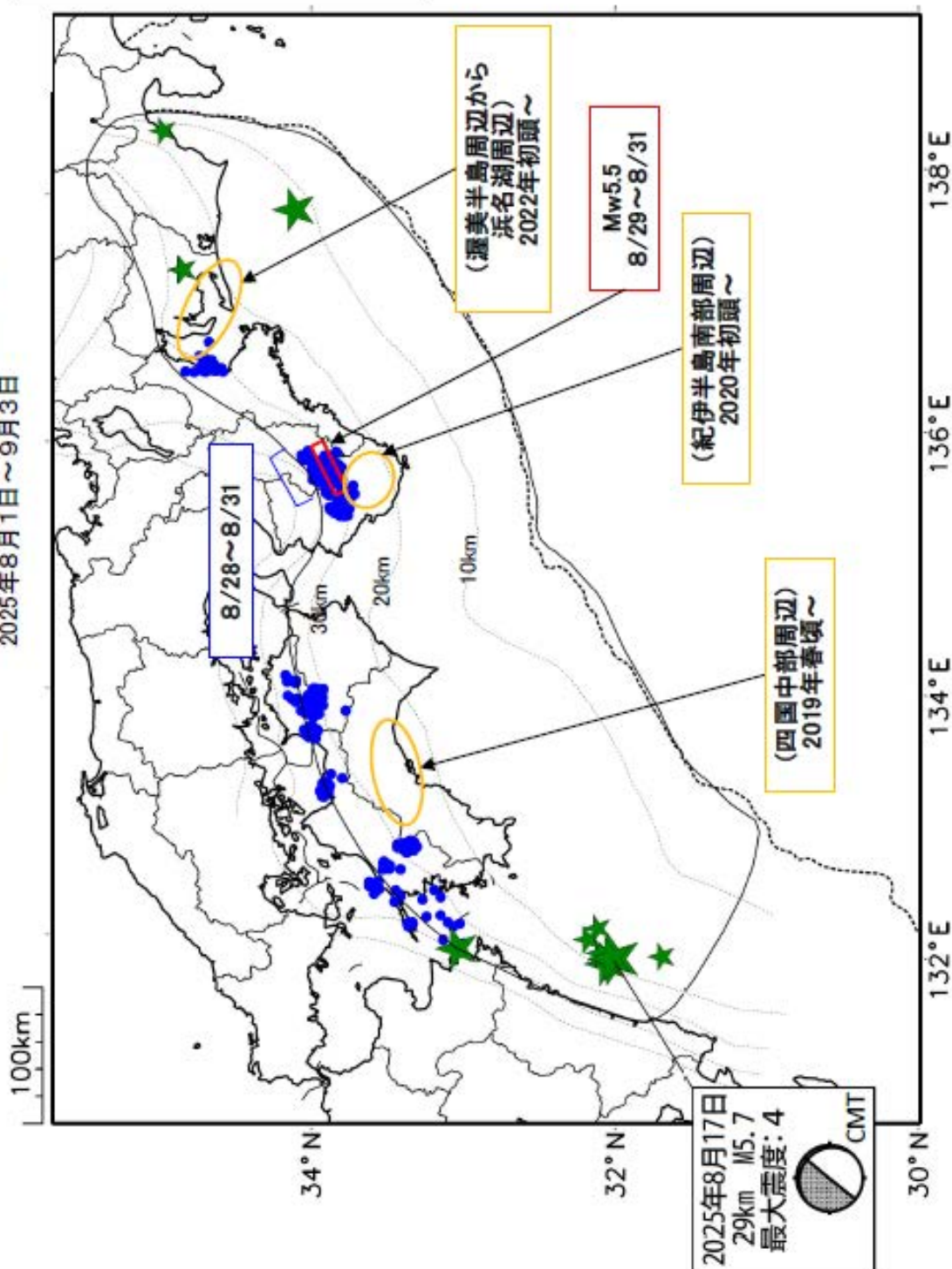
- ・「想定震源域」
南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。
- ・「クラスタ」、「クラスタ除去」
地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。
- ・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」
想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。
- ・「深部低周波地震（微動）」
深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。
- ・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年8月1日～9月3日



緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上の地震、大きさはMの大きさを示す)

青(●)
深部低周波地震(微動)

赤(□)
短期的ゆっくりすべり

黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
短期的ゆっくりすべり……………産業技術総合研究所の解析結果を示す。
長期的ゆっくりすべり……………国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和7年8月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年9月8日14時現在）。

口永良部島では、9月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。また火山現象に関する海上警報を解除しました。

草津白根山（白根山（湯釜付近））では、8月4日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和7年9月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2 （火口周辺規制）	岩手山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

本資料は、気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、同東北、北陸、関東、中部、九州各地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、(国研)防災科学技術研究所、(国研)産業技術総合研究所、(国研)宇宙航空研究開発機構、北海道、(地独)北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、青森県、東京都、神奈川県温泉地学研究所、新潟県、長野県、岐阜県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村、(公財)阿蘇火山博物館及び(公財)地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。((国研)は国立研究開発法人、(地独)は地方独立行政法人、(公財)は公益財団法人。)



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（8月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

岩手山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測により 2024 年 2 月頃から見られている山体の深いところの膨張を示す地殻変動は、緩やかに継続しています。JAXA の衛星「だいち 2 号」及び「だいち 4 号」の観測データを用いた国土地理院による SAR 干渉解析（南行右観測）結果によると、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺において、衛星に近づく変動が見られます。

黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、8 月上旬以降少ない状態であるものの、2024 年前半よりは多い状態で経過しています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山(白根山(湯釜付近))【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←8月4日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。

3 日から湯釜付近を震源とする火山性地震が増減を繰り返しています。また、傾斜計による観測では、2024 年 6 月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められています。噴気の化学成分比には、2024 年 6 月頃から活発化を示す変化が認められています。

白根山（湯釜付近）では火山活動が高まっており、4 日 05 時 50 分に火口周辺警報を発表し、噴火警

戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

湯釜火口から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、2023年3月以前に比べ多い状態が続いていますが、2025年6月頃から次第に減少しています。引き続き、山頂火口から概ね2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{じま}島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

硫黄島では、9月1日（期間外）19時14分頃に千鳥ヶ浜で噴火が発生し、その後も噴火活動が継続しています。また、8月30日頃から地震活動の活発化とともに、通常より大きな隆起が観測されています。

長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域や沿岸では、小規模な噴火の発生に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、火口周辺規制）〕

新燃岳では、6月下旬から噴火活動が継続しています。前月（7月）と比較して、今期間は噴火の発生間隔が長い傾向が認められましたが、噴煙が高く上がる日がありました。噴煙の高さは最高で28日に火口縁上5,500 mまで上がりました。産業技術総合研究所の分析によると、7月2日頃以降の火山灰には、今回新たに供給されたマグマの可能性がある粒子が少量含まれていました。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は概ね多い状態で経過しました。

2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、概ね多い状態で経過しました。8月上旬からは火山性微動の発生頻度が低下しました。

GNSS 連続観測では、霧島山を挟む一部の基線で、2025年3月頃から霧島山深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びが認められていましたが、7月上旬頃からは停滞しています。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が17回発生し、このうち爆発は1回でした。噴煙は最高で火口縁上2,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は観測されませんでした。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS 連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←9月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。火山現象に関する海上警報を解除。

口永良部島では、2025年4月から山体の浅いところで地震活動が活発化し、火山性地震が多い状態でしたが、7月頃から減少した状態で経過しています。また、その他の観測データにも活動の高まりを示す特段の変化は認められません。

これらのことから、9月5日（期間外）11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

火山性地震は7月頃から減少した状態ですが、中長期的には地震活動は活発な状態です。火山活動は引き続き高まった状態で経過しており、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

新岳火口及び古岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、西側は新岳火口から概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上2,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約700mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆する変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、2024年10月頃から増加傾向がみられています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1）桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年8月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年3月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年1月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年5月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年6月17日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年7月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒） 2025年2月14日噴火予報（活火山であることに留意）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年7月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年7月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年3月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年4月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2025年5月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	薩摩硫黄島（つづき）		2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替
	口永良部島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年2月14日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年4月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年6月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年9月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注）特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（２）その他の活火山

以下の活火山（＊印及び＊＊印を除く）では 2007 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。また、＊印の活火山では、活火山として選定された 2011 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表し、＊＊印の活火山では、活火山として選定された後の 2017 年 12 月 5 日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山＊、摩周、雄阿寒岳＊、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山＊＊、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015 年 5 月 18 日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

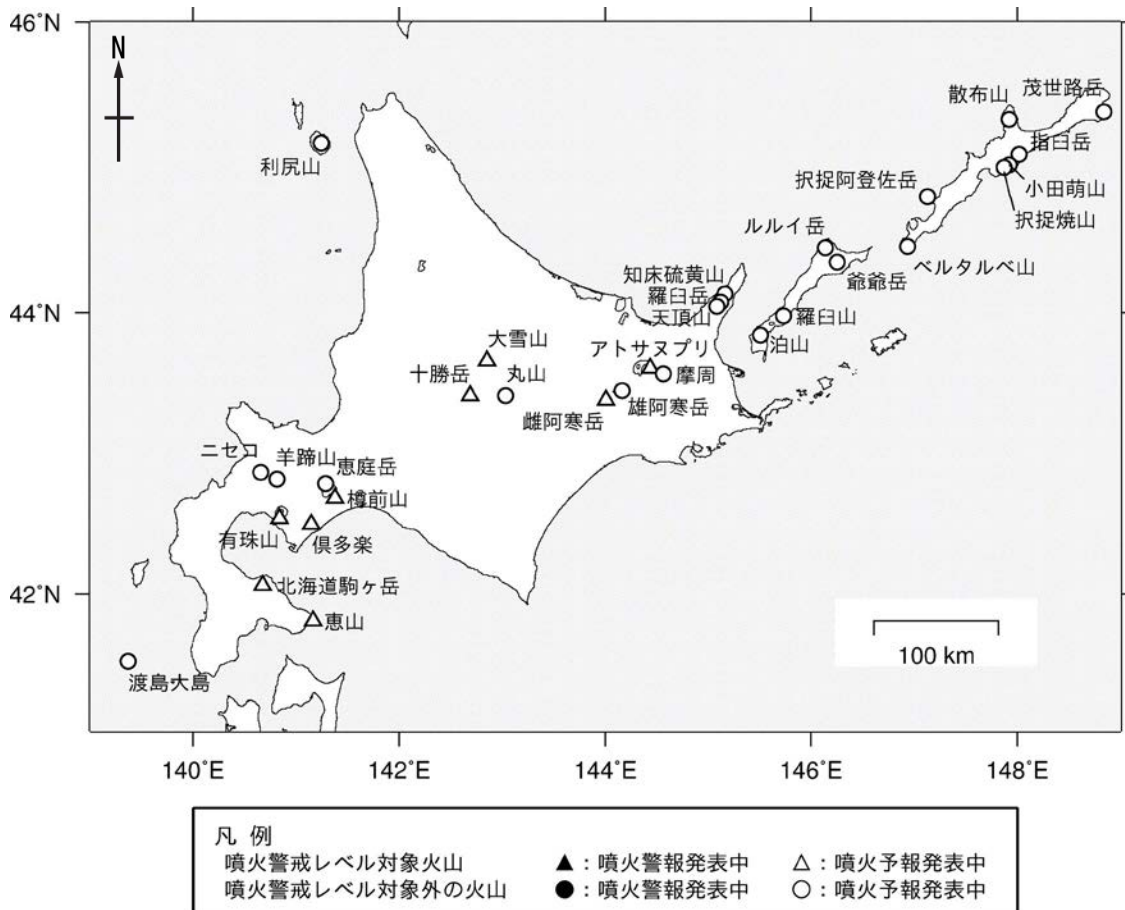
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年8月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

丸山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

利尻山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

渡島大島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年8月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では、2023 年前半から主に十和田湖を挟む東西の基線でわずかな変化が認められていますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では2020 年中頃から秋田焼山を挟む基線で伸びの変化が継続していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測により2024年2月頃から見られている山体の深いところの膨張を示す地殻変動は、緩やかに継続しています。JAXAの衛星「だいち2号」及び「だいち4号」の観測データを用いた国土地理院によるSAR干渉解析（南行右観測）結果によると、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺において、衛星に近づく変動が見られます。

黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、8月上旬以降少ない状態であるものの、2024年前半



よりは多い状態で経過しています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、女岳^{めだけ}付近では熱活動が継続していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、活発化を示す傾向は認められません。一方で、火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、今後の火山活動の推移には留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は2022年10月以前に比べて引き続きやや多い状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

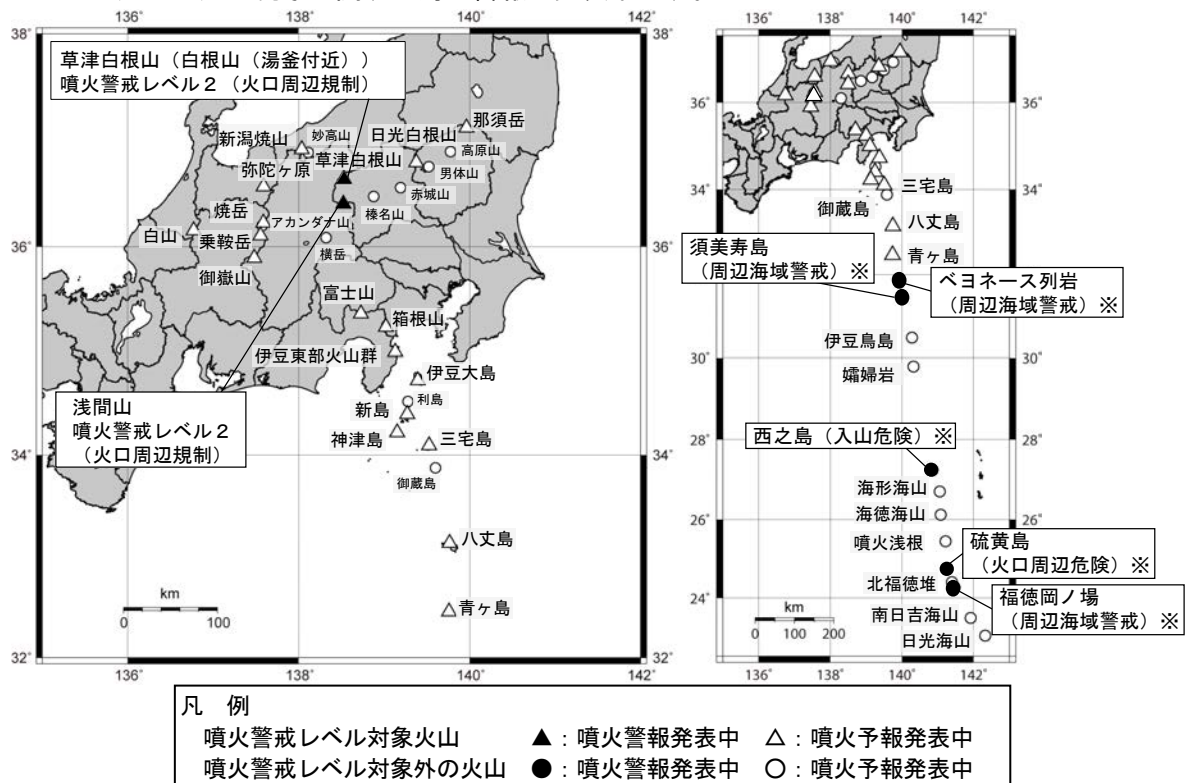
管内月間火山概況（令和7年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカランダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←8月4日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ

3日から湯釜付近を震源とする火山性地震が増減を繰り返しています。また、傾斜計による観測では、2024年6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められています。噴気の化学成分比には、2024年6月頃から活発化を示す変化が認められています。

白根山（湯釜付近）では火山活動が高まっており、4日05時50分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、2023年3月以前に比べ多い状態が続いていますが、2025年6月頃から次第に減少しています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動も認められませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。山頂付近の噴気の状況に変化は認められません。

山頂付近の地震活動や地殻変動に加え、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられるなど、中長期的に焼岳の火山活動は高まっていますので、引き続き今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷火口の一部の噴気孔では引き続き勢いよく噴気が出ており、地熱域の温度は高い状態が継続していますが、長期的には温度の低下傾向がみられます。

地震活動は低調に経過しており、傾斜計及び GNSS 連続観測では、火山活動によるとみられる特段の地殻変動は認められません。

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制に従い、また、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調に経過しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる 1986 年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018 年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、6 月 17 日に山頂火口直下を震源とする火山性地震が一時的に増加しましたが、その後の地震活動や噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いています。一方、主火口周辺の地熱域では 2022 年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められています。また中長期的な地殻変動では、山体深部の膨張を示す地殻変動が続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。

火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、山頂火口内及び主火口から 500m 以内では火山灰等の噴出に警戒が必要です。地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美 寿 島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

硫黄島では、9月1日（期間外）19時14分頃に千鳥ヶ浜で噴火が発生し、その後も噴火活動が継続しています。また、8月30日頃から地震活動の活発化とともに、通常より大きな隆起が観測されています。

長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域や沿岸では、小規模な噴火の発生に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性あります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

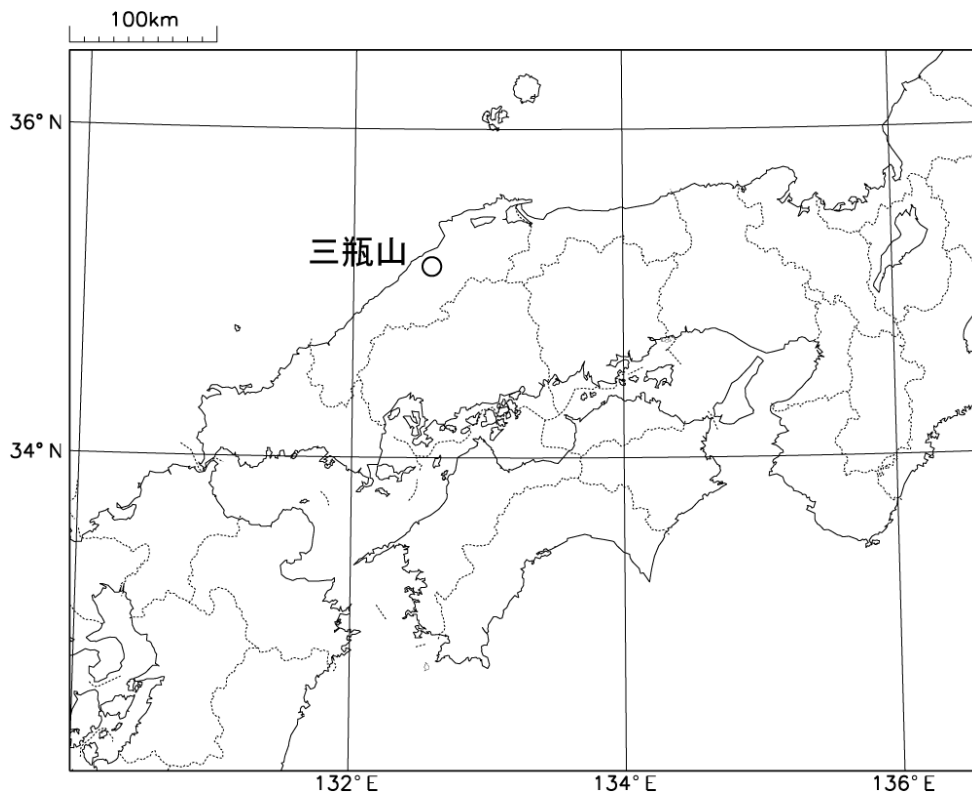
管内月間火山概況（令和7年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

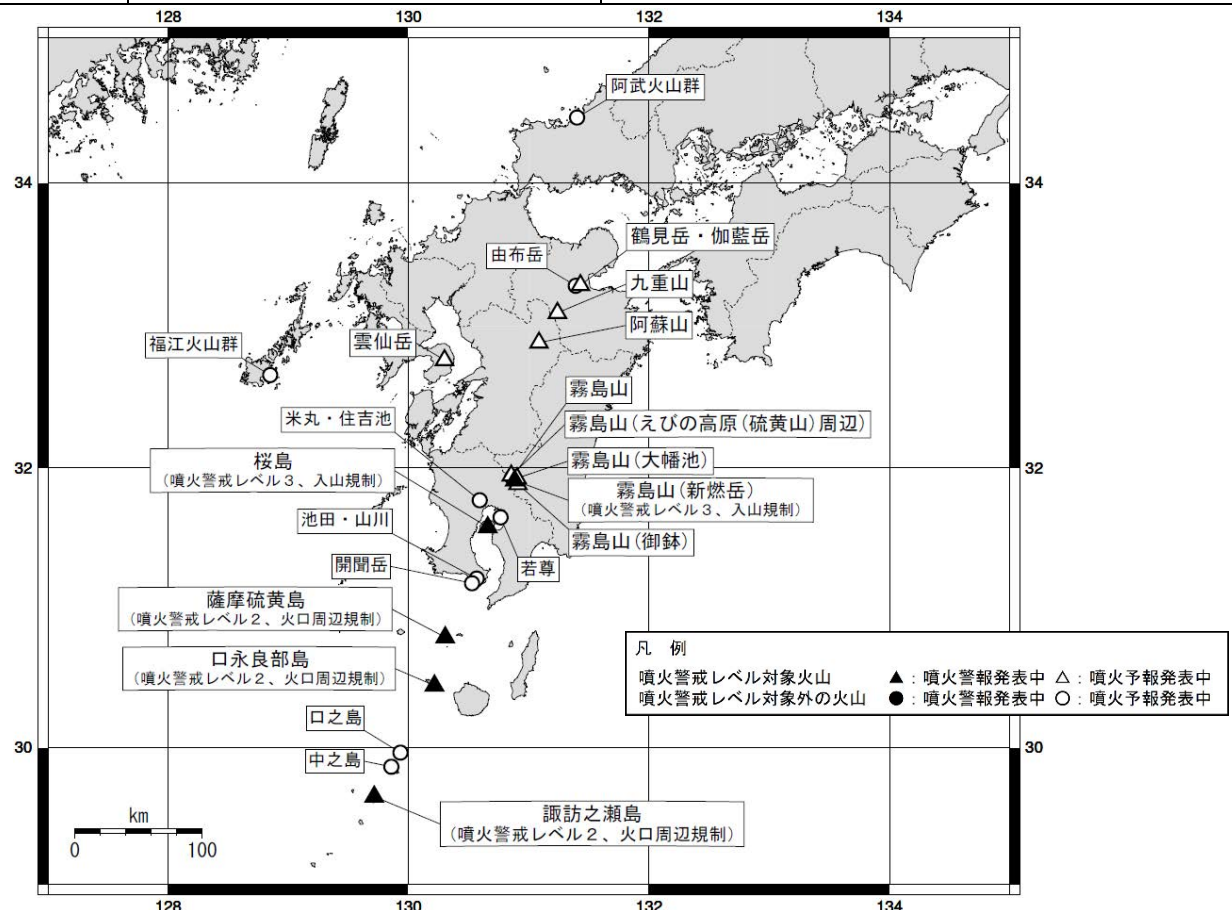
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年8月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和7年9月5日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村、阿蘇火山博物館及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

口永良部島では、9月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。また火山現象に関する海上警報を解除しました。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

くじゅうさん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

あそさん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さな状態で経過しました。火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は少ない状態でした。

GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2024年10月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの 高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側 500mの噴気地帯から概ね 100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。

地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

新燃岳では、6月下旬から噴火活動が継続しています。前月（7月）と比較して、今期間は噴火の発生間隔が長い傾向が認められましたが、噴煙が高く上がる日がありました。噴煙の高さは最高で28日に火口縁上5,500mまで上がりました。産業技術総合研究所の分析によると、7月2日頃以降の火山灰には、今回新たに供給されたマグマの可能性がある粒子が少量含まれていました。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は概ね多い状態で経過しました。

2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、概ね多い状態で経過しました。8月上旬からは火山性微動の発生頻度が低下しました。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む一部の基線で、2025年3月頃から霧島山深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びが認められていましたが、7月上旬頃からは停滞しています。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち

霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火²⁾が17回発生し、このうち爆発³⁾は1回でした。噴煙は最高で火口縁上2,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は観測されませんでした。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつま いおうじま

薩摩 硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま

口永良部島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←9月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ、火山現象に関する海上警報を解除。

口永良部島では、2025年4月から山体の浅いところで地震活動が活発化し、火山性地震が多い状態でしたが、7月頃から減少した状態で経過しています。また、その他の観測データにも活動の高まりを示す特段の変化は認められません。

これらのことから、9月5日（期間外）11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

火山性地震は7月頃から減少した状態ですが、中長期的には地震活動は活発な状態です。火山活動は引き続き高まった状態で経過しており、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

新岳火口及び古岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、西側は新岳火口から概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

なかのしま

中之島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

すわのせじま

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上2,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約700mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆する変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、2024年10月頃から増加傾向がみられています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

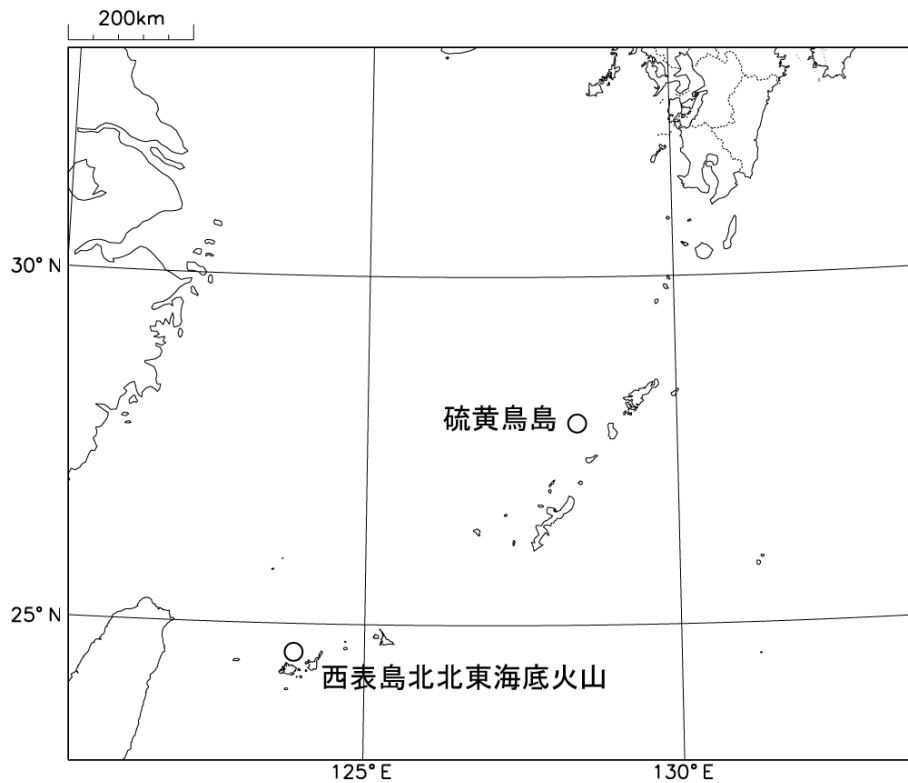
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和7年8月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第76～92号	1日、4日、8日、11日、15日、18日 16時00分 20日 09時00分 20～29日 16時00分	南岳山頂火口で噴火活動が継続。爆発、噴火、噴煙、火映、火山性地震、微動の発生状況。 傾斜計及び伸縮計で、19日から山体の膨張を示す変動を観測、21日にわずかに収縮したがその後膨張に転じその状態が維持されている。 火山ガス(二酸化硫黄)放出量は2400～3300[t/日](4,20日)で非常に多い。 GNSS連続観測で、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)を挟む基線で地下深部の膨張を示す長期の緩やかな伸びがみられる。 始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴火活動が継続すると考えられる。
		降灰予報(速報)	28日 23:28, 30日 13:20	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	25日 03:16, 09:25, 11:33, 28日 23:39, 23:56, 29日 03:24, 06:10, 30日 13:33, 14:13, 16:00, 21:13, 22:20	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第73～84号	1日、4日、8日、10日、11日、15日、18日、22日、25日 16時00分 28日 08時00分 28日、29日 16時00分	6月27日から断続的に噴火を観測。噴煙高度は火口縁上3000m以上(10日)及び5500mを観測(28日)。現地調査(10,28日)で降灰を確認。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は500～2800[t/日](7/28,8/6,10,12)で多い。火口直下の火山性地震は10月から増減を繰り返し、期間中は多い。火山性微動は時々発生。 GNSS連続観測で霧島山を挟む一部の基線で、3月頃から深部の膨張と考えられるわずかな伸びが認められ、7月上旬頃から停滞。 火山活動は活発な状態。火口から概ね3kmの範囲で、大きな噴石などに警戒。
		降灰予報(速報)	10日 05:46, 28日 05:07	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	10日 06:00, 06:17, 09:23, 28日 05:17, 05:47, 09:18, 19:49, 21:25	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第49～57号	1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日、25日、29日 16時00分	4月上旬からの浅部の地震活動は、概ね多い状態から7月中旬頃から減少して少ない状態。主に古岳火口付近で発生。5～6日に現地調査。26日に上空から観測(鹿児島県協力)。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は少ない。GNSS連続観測で2023年6～10月頃の新岳付近の膨張は維持。新岳及び古岳火口から概ね2km範囲、向江浜地区から新岳南西にかけて海岸までの範囲に影響する噴火の可能性はある。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第33～37号	1日、8日、15日、22日、29日 16時00分	黒倉山付近の微小な火山性地震は上旬から少ない状態。監視カメラでは噴気、地熱域及び地表面温度に大きな変化はない。 JAXA「だいち2号・4号」のデータの解析(国土地理院)で、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺に衛星に近づく変動が見られる。大地獄谷周辺の変動はごく浅部の膨張と考えられる。傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測で2024年2月頃からの山体深部の膨張を示す変動は緩やかに継続。 西岩手山(大地獄谷・黒倉山から姥倉山)の想定火口から概ね2kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報 及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
草津白根山 (白根山(湯釜 付近))	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第6号	4日02時00分	3日15時頃から湯釜付近で火山性地震が増加。傾斜計で2024年6月頃から浅部の膨張を示す緩やかな変動。これらから地震がさらに増加したら噴火警戒レベル引上げの可能性あり。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	4日05時50分	火山性地震が増加。今後、湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。
		解説情報 第7～35号	4日 4～31日 06時00分 16時00分	火山性地震が増加し、増減を繰り返し発生。傾斜計で昨年6月頃から地下浅部の膨張を示す緩やかな変動、噴気の化学成分比に同年6月頃から活発化を示す変化、全磁力連続観測で今年に入り地下の温度上昇を示唆する変化が認められる。火山活動が高まり湯釜火口から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性はある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第61～69号	1日、4日、8日、11 日、15日、18日、22日、 25日、29日 16時00分	火山性地震は2024年4月中旬以降増加した状態。同3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は70～200[t/日](7/30、8/8、27)、2023年3月以前より多い。火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性はある。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第31～34号	4日、11日、18日、25 日 16時00分	白色の噴煙と夜間に時々高感度の監視カメラで火映を観測。火山性地震は少ない。GNSS連続観測で山体の膨張を示す変化はない。長期的に熱活動や噴煙活動が高まった状態が続き火口周辺に影響する噴火の可能性はある。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第31～34号	4日、11日、18日、25 日 16時00分	御岳火口で噴火活動継続。噴火、爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。火山性微動はときどき発生。島の西側付近と推定される火山性地震は、昨年10月頃から中長期的な増加傾向が認められ、10日と14日にやや多く、9～10日に震度2(1回)及び1(2回)、14日に震度3(2回)、2(3回)及び1(4回)を観測。傾斜計では特段の変化なし。GNSS連続観測では、10月以降、島の西側やや深部でマグマ蓄積量増加を示すわずかな変動。長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺では大きな噴石が飛散する可能性がある。
		降灰予報(速報)	18日06:53、23日21:56、 24日00:55、04:13、11:35、 28日09:24、31日16:52	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	14日22:52、18日07:02、 23日22:06、24日01:05、 04:21、11:43、27日21:38、 28日03:13、09:33、10:02、 15:13、21:20、31日17:02	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 岩手山、草津白根山(白根山(湯釜付近))、浅間山、霧島山(新燃岳)、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。草津白根山(白根山(湯釜付近))は4日8時に開始した。

● 世界の主な地震

令和7年（2025年）8月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

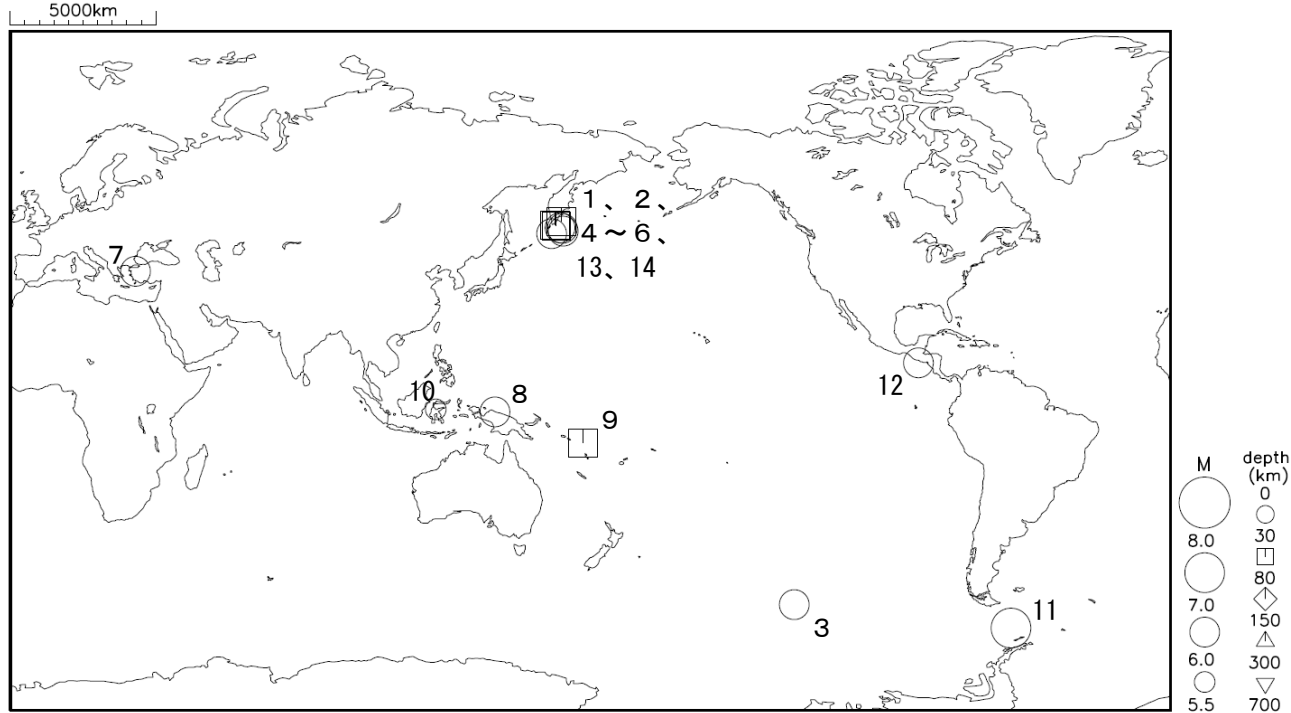


図1 令和7年（2025年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年（2025年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	08月02日03時20分	N50° 12.5′	E159° 3.9′	10			6.1	千島列島東方			
2	08月02日23時14分	N51° 40.5′	E159° 25.5′	46			6.0	ロシア、カムチャツカ半島東 方沖			
3	08月03日13時57分	S55° 11.9′	W128° 40.6′	10			6.3	太平洋－南極海嶺			
4	08月03日14時37分	N50° 35.1′	E157° 51.8′	30			6.8	千島列島		○	○
5	08月04日13時20分	N48° 48.4′	E156° 27.4′	10			6.2	千島列島東方			
6	08月09日23時04分	N50° 3.5′	E159° 46.0′	10			6.0	千島列島東方			
7	08月11日01時53分	N39° 19.3′	E 28° 5.7′	9			6.1	トルコ	死者1人など		
8	08月12日17時24分	S 2° 3.4′	E138° 58.3′	10			6.3	インドネシア、イリアンジャ ヤ		○	
9	08月15日01時22分	S11° 38.1′	E166° 10.2′	31			6.3	サンタクルーズ諸島			
10	08月17日07時38分	S 1° 16.9′	E120° 43.6′	8			5.8	インドネシア、スラウェシ	死者2人など 津波観測0.02m（アンパ ナ）		
11	08月22日11時16分	S60° 11.1′	W 61° 49.2′	11			(7.5)	ドレーク海峡	津波観測0.13m（ブラット 基地）		○
12	08月23日18時14分	N13° 4.5′	W 90° 21.6′	10			6.0	グアテマラ沿岸			
13	08月25日15時48分	N49° 23.5′	E160° 2.1′	10			6.1	千島列島東方			
14	08月27日12時49分	N50° 49.4′	E157° 29.7′	53			6.0	千島列島			

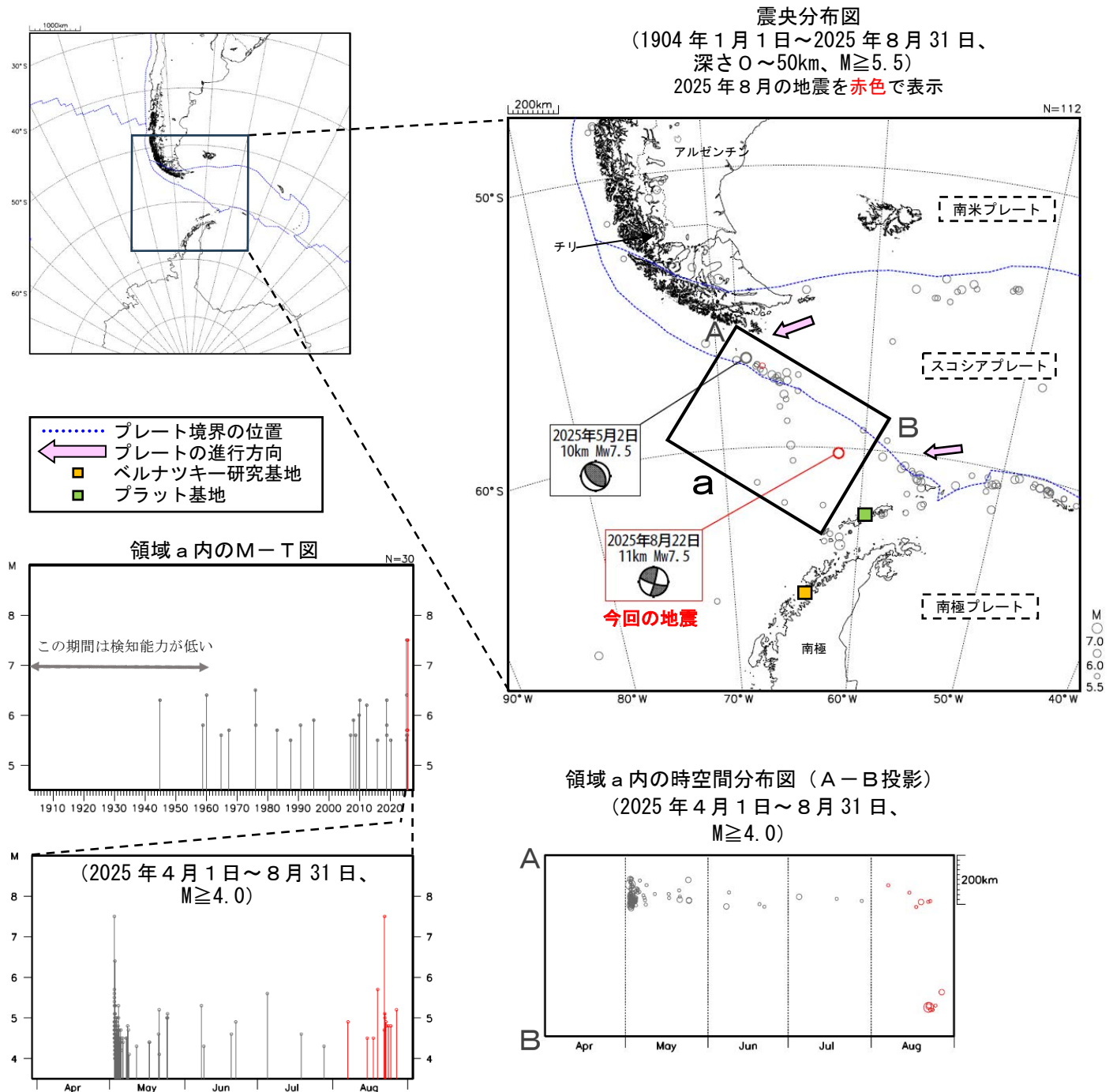
- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による（2025年9月1日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年9月1日現在）による。
- ・地震発生時刻は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（※）を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」（<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>）参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による（2025年9月1日現在）。

8月22日 ドレーク海峡の地震

2025年8月22日11時16分（日本時間、以下同じ）にドレーク海峡の深さ11kmでMw7.5の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震は南極プレート内で発生した。発震機構解（気象庁によるCMT解）は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。気象庁は、この地震について同日11時46分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、プラット基地（グリニッジ島）で0.13mの津波を観測した。

2025年5月2日にはMw7.5の地震（Mwは気象庁による）の地震が発生し、ベルナツキー研究基地（ガリンデス島）で0.14mの津波を観測した。

1904年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しているが、M7.0以上の地震はほとんど発生していなかった。



※震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12(1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所（USGS）による（2025年9月1日現在）。ただし、2025年5月2日及び2025年8月22日の地震の発震機構及びMwは気象庁による。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2025年8月31日現在）。被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)^{*1}より引用。

^{*1}参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

令和7年（2025年）8月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和7年（2025年）8月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

●付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和7年8月中に震度1以上を観測した地震は240回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（令和6年12月 地震・火山月報（防災編）の付録7参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'f'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震源決定精度が十分ではない地震については、震源要素の記載対象外としている。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震源地名 緯度 経度 深さ 規模
1	1 01 49	トカラ列島近海 鹿儿島県 29° 16.4' N 129° 32.5' E 7km M: 2.9 鹿儿島十島村悪石島*=1.1
2	1 03 12	宮古島近海 沖縄県 24° 32.2' N 125° 26.8' E 51km M: 3.5 宮古島市城辺福西*=0.5
3	1 03 16	石川県能登地方 石川県 37° 14.6' N 136° 45.0' E 11km M: 3.1 志賀町香能*=0.5
4	1 08 24	伊勢湾 栃木県 34° 35.0' N 136° 56.6' E 349km M: 4.7 宇都宮市明保野町=0.5
5	1 15 30	福島県沖 宮城県 福島県 37° 33.2' N 141° 29.0' E 54km M: 3.9 岩沼市桜*=0.8 亘理町悠里*=0.5 相馬市中村*=1.2 福島伊達市霊山町*=0.9 新地町谷地小屋*=0.8 川内村下川内=0.5 大熊町大川原*=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5
6	1 22 58	群馬県南部 栃木県 群馬県 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県 静岡県 36° 14.1' N 139° 30.0' E 102km M: 4.0 2 壬生町壬生甲*=1.7 1 下野市笹原*=1.4 宇都宮市明保野町=1.3 高根沢町石末*=1.2 下野市田中*=1.2 栃木市藤岡町藤岡*=1.1 栃木市岩舟町静*=1.1 小山市神鳥谷*=1.0 真岡市石島*=1.0 野木町丸林*=1.0 栃木市旭町=1.0 鹿沼市口栗野*=0.9 益子町益子=0.9 栃木市大平町富田*=0.9 佐野市葛生東*=0.9 下野市大松山*=0.8 日光市足尾町中才*=0.8 佐野市高砂町*=0.8 宇都宮市中里町*=0.7 佐野市田沼町*=0.7 上三川町しらさぎ*=0.7 栃木市万町*=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 2 邑楽町中野*=1.6 1 千代田町赤岩*=1.1 館林市上三林町*=1.1 渋川市赤城町*=1.0 渋川市吹屋*=1.0 前橋市粕川町*=0.8 桐生市元宿町*=0.8 吉岡町下野田*=0.7 群馬明和町新里*=0.7 太田市西本町*=0.7 太田市大原町*=0.7 渋川市北橋町*=0.7 桐生市黒保根町*=0.6 桐生市新里町*=0.6 板倉町板倉=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.6 館林市城町*=0.6 伊勢崎市東町*=0.5 沼田市白沢町*=0.5 太田市浜町*=0.5 1 茨城古河市下大野*=1.4 桜川市羽田*=1.2 土浦市常名=1.2 水戸市内原町*=1.2 笠間市石井*=1.1 石岡市若宮*=1.1 筑西市舟生=1.1 土浦市藤沢*=1.1 東海村東海*=1.0 行方市玉造*=1.0 桜川市真壁*=1.0 つくば市小基*=1.0 境町旭野*=1.0 五霞町小福田*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 笠間市笠間*=0.9 石岡市柿岡=0.9 結城市中央町*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 石岡市八郷*=0.8 小美玉市小川*=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 石岡市石岡*=0.7 笠間市下郷*=0.7 かすみがうら市大和田*=0.7 つくば市天王台*=0.6 筑西市門井*=0.6 日立市助川小学校*=0.6 水戸市千波町*=0.6 取手市寺田*=0.6 坂東市岩井=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 1 熊谷市大里*=1.4 加須市騎西*=1.4 行田市本丸*=1.3 加須市大利根*=1.3 幸手市東*=1.3 東松山市市ノ川*=1.2 東松山市松葉町*=1.2 久喜市下早見=1.1 行田市南河原*=1.0 さいたま西区指扇*=1.0 さいたま北区宮原*=1.0 長瀬町野上下郷*=0.9 加須市北川辺*=0.9 小川町大塚*=0.8 狭山市入間川*=0.8 川島町下八ツ林*=0.8 宮代町笠原*=0.8 深谷市花園*=0.8 久喜市青葉*=0.8 熊谷市江南*=0.7 春日部市金崎*=0.6 春日部市谷原新田*=0.6 上尾市本町*=0.6 本庄市児玉町=0.6 鴻巣市川里*=0.6 鴻巣市吹上富士見*=0.6 深谷市菅沼*=0.6 滑川町福田*=0.6 嵐山町杉山*=0.6 春日部市粕壁*=0.6 毛呂山町中央*=0.5 加須市三俣*=0.5 桶川市泉*=0.5 1 野田市鶴奉*=1.1 1 東大和市中央*=1.0 八王子市堀之内*=0.9 小平市小川町*=0.9 あきる野市伊奈*=0.8 国分寺市泉町*=0.7 東京千代田区大手町=0.6 調布市西つつじヶ丘*=0.6 青梅市東青梅=0.6 青梅市日向和田*=0.6 1 厚木市中町*=0.9 1 大月市御太刀*=0.9 富士河口湖町船津=0.9 山中湖村山中*=0.8 甲府市古関町*=0.6 山梨北杜市長坂町*=0.6 甲州市勝沼町勝沼*=0.5 大月市大月=0.5 1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.6
7	2 01 16	和歌山県北部 和歌山県 34° 06.3' N 135° 09.3' E 7km M: 2.5 1 有田市初島町*=1.1 海南市下津*=0.6

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
8	2 02 02	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 25.5' N	129° 39.9' E	0km	M: 1.5
9	2 03 37	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.0	29° 19.2' N	129° 37.1' E	9km	M: 2.4
10	2 04 34	福島県沖 宮城県 1 石巻市桃生町※=0.8 岩沼市桜※=0.5 福島県 1 いわき市三和町=0.7 大熊町大川原※=0.7 白河市新白河※=0.6 浪江町幾世橋=0.6	37° 22.8' N	141° 56.1' E	39km	M: 4.3
11	2 06 18	根室半島南東沖 北海道 3 中標津町丸山※=2.5 根室市落石東※=2.5 2 標津町北2条※=1.9 根室市瑤瑤瑠※=1.9 根室市牧の内※=1.5 1 斜里町ウトロ香川※=1.3 別海町常盤=1.3 根室市厚床※=1.3 別海町本別海※=1.2 羅臼町緑町※=1.2 標茶町塘路※=1.1 中標津町養老牛=1.0 根室市豊里=0.9 弟子屈町弟子屈※=0.8 鶴居村鶴居東※=0.8 標津町古多糠=0.7 浜中町湯沸=0.7 斜里町本町=0.5	43° 14.0' N	146° 18.9' E	67km	M: 4.5
12	2 07 27	釧路沖 北海道 3 根室市厚床※=2.9 2 釧路町別保※=2.3 厚岸町尾幌=2.3 厚岸町真栄※=2.3 別海町本別海※=2.3 別海町常盤=2.2 標茶町塘路※=2.2 根室市落石東※=2.1 釧路市黒金町※=2.0 浜中町湯沸=2.0 標津町北2条※=1.9 白糠町西1条※=1.8 根室市瑤瑤瑠※=1.8 釧路市阿寒町中央※=1.6 釧路市幸町=1.6 釧路市音別町中園※=1.5 1 浦幌町桜町※=1.4 弟子屈町弟子屈※=1.4 羅臼町岬町※=1.4 根室市牧の内※=1.4 釧路市阿寒町阿寒湖温泉※=1.2 根室市弥栄=1.2 鶴居村鶴居東※=1.2 弟子屈町美里=1.1 標茶町川上※=1.1 羅臼町緑町※=1.0 十勝大樹町東本通※=0.8 新得町2条※=0.8 根室市豊里=0.7 弟子屈町サワソビチサップ※=0.7 標津町古多糠=0.6 十勝清水町南4条=0.6 中標津町養老牛=0.6 広尾町並木通=0.5 足寄町上螺湾=0.5	42° 22.2' N	145° 24.9' E	13km	M: 5.4
13	2 12 31	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町※=0.8	38° 14.0' N	141° 43.1' E	52km	M: 3.4
14	2 18 24	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.8	29° 15.4' N	129° 29.1' E	9km	M: 2.6
15	2 20 23	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.9	34° 47.5' N	139° 15.3' E	8km	M: 2.6
16	2 21 19	沖縄本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=1.1	27° 26.8' N	128° 37.0' E	44km	M: 3.4
17	3 02 34	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.9	34° 47.7' N	139° 15.2' E	8km	M: 2.5
18	3 03 19	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町※=1.1 珠洲市大谷町※=0.5	37° 28.7' N	137° 14.2' E	11km	M: 2.6
19	3 13 06	能登半島沖 石川県 1 珠洲市大谷町※=0.6	37° 31.3' N	137° 11.8' E	13km	M: 2.6
20	3 19 14	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=2.3	29° 20.2' N	129° 34.0' E	8km	M: 3.2
21	3 20 09	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.0	29° 19.0' N	129° 32.2' E	12km	M: 3.0
22	3 20 38	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.5	29° 19.4' N	129° 34.5' E	5km	M: 2.3
23	4 04 01	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=2.0	29° 18.6' N	129° 33.2' E	11km	M: 3.1
24	4 04 23	鳥取県中部 鳥取県 1 倉吉市葵町※=1.2 湯梨浜町龍島※=0.9 湯梨浜町久留※=0.7	35° 25.4' N	133° 49.1' E	8km	M: 2.5
25	4 08 37	高知県中部 香川県 1 観音寺市坂本町=0.5 三豊市高瀬町※=0.5 高知県 1 高知市春野町芳原=1.0 土佐市蓮池※=0.6	33° 42.8' N	133° 16.4' E	36km	M: 3.3
26	4 12 14	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.1	29° 20.4' N	129° 33.2' E	6km	M: 2.7

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
27	4 14 05	静岡県中部 静岡県 1 静岡駿河区曲金=0.7 島田市元島田=0.5	34° 54.8' N	138° 21.8' E	24km	M: 2.9
28	4 17 41	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 25.4' N	129° 35.7' E	14km	M: 2.5
29	4 23 40	釧路地方中南部 北海道 2 別海町西春別*=2.3 標津町北2条*=1.9 別海町常盤=1.7 中標津町丸山*=1.7 根室市厚床*=1.7 別海町本別海*=1.5 標茶町塘路*=1.5 1 中標津町養老牛=1.4 弟子屈町弟子屈*=1.3 標茶町川上*=1.2 根室市牧の内*=1.1 根室市落石東*=1.1 根室市瑤瑤瑠*=1.1 羅臼町春日=1.0 斜里町ウトロ香川*=1.0 厚岸町尾幌=0.9 羅臼町緑町*=0.8 弟子屈町美里=0.7 鶴居村鶴居東*=0.7 厚岸町真栄*=0.6 標津町古多糠=0.5 浜中町湯沸=0.5	43° 04.7' N	144° 59.3' E	60km	M: 4.1
30	5 01 42	秋田県沖 青森県 1 深浦町岩崎*=0.5	40° 07.6' N	139° 24.0' E	20km	M: 3.8
31	5 06 52	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=1.6	29° 19.7' N	129° 31.5' E	10km	M: 2.9
32	5 06 59	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.5	29° 20.6' N	129° 28.0' E	10km	M: 2.8
33	5 13 43	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市男野芝丁=0.7 和歌山市一番丁*=0.7	34° 13.4' N	135° 08.0' E	7km	M: 2.5
34	5 18 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7	29° 18.3' N	129° 29.8' E	9km	M: 2.5
35	5 19 20	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島*=1.9	29° 15.6' N	129° 10.5' E	10km	M: 3.1
36	5 22 10	岩手県沿岸北部 青森県 1 青森南部町苫米地*=0.6 岩手県 1 遠野市青笹町*=1.3 葛巻町葛巻元木=0.9 宮古市田老*=0.9 田野畑村田野畑=0.8 普代村銅屋*=0.8 宮古市川井*=0.8 宮古市茂市*=0.8 盛岡市薮川*=0.7 宮古市区界*=0.7 久慈市枝成沢=0.7 八幡平市田頭*=0.6 花巻市大迫総合支所*=0.5 一関市室根町*=0.5	39° 45.4' N	141° 50.8' E	58km	M: 3.7
37	5 22 20	滋賀県北部 岐阜県 1 揖斐川町東杉原*=0.5	35° 35.9' N	136° 18.0' E	40km	M: 2.8
38	6 02 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.3	29° 18.7' N	129° 34.3' E	13km	M: 2.8
39	6 02 53	大分県中部 大分県 3 佐伯市蒲江蒲江浦=2.6 2 佐伯市上浦*=2.4 佐伯市弥生*=2.2 大分市新春日町*=2.1 臼杵市臼杵*=2.1 佐伯市鶴見*=2.1 佐伯市春日町*=2.1 佐伯市米水津*=1.9 津久見市宮本町*=1.9 豊後大野市犬飼町黒松*=1.9 豊後大野市千歳町*=1.9 佐伯市役所*=1.8 竹田市直入町*=1.8 豊後大野市犬飼町大飼*=1.7 国東市田深*=1.7 国東市鶴川=1.6 豊後大野市清川町*=1.6 大分市明野北=1.6 大分市佐賀関*=1.6 宇佐市上田*=1.6 津久見市立花町*=1.6 別府市上野口町*=1.5 由布市挾間町*=1.5 1 大分市野津原*=1.4 別府市鶴見=1.4 臼杵市野津町*=1.4 由布市庄内町*=1.4 豊後大野市大野町*=1.4 由布市湯布院町川上*=1.3 豊後大野市三重町=1.3 豊後大野市緒方町*=1.3 大分市舞鶴町*=1.2 佐伯市蒲江猪串浦=1.2 佐伯市堅田=1.1 佐伯市直川*=1.1 竹田市会々*=1.1 竹田市荻町*=1.1 日出町役場*=1.0 竹田市竹田小学校*=1.0 姫島村役場*=1.0 国東市安岐町*=1.0 竹田市直入小学校*=0.9 豊後高田市御玉*=0.9 佐伯市宇目*=0.9 国東市武蔵町*=0.8 別府市天間=0.8 杵築市山香町*=0.8 竹田市久住町*=0.7 杵築市南杵築*=0.7 佐伯市本匠*=0.7 豊後高田市香々地*=0.7 臼杵市乙見=0.7 国東市国見町伊美*=0.6 中津市植野*=0.5 愛媛県 2 西予市明浜町*=1.9 伊方町湊浦*=1.8 西予市三瓶町*=1.7 愛南町柏*=1.6 宇和島市住吉町=1.5 1 宇和島市三間町*=1.4 西予市宇和町*=1.4 宇和島市吉田町*=1.3 伊方町三机*=1.3 大洲市大洲*=1.2 宇和島市丸穂*=1.2 大洲市肱川町*=1.1 八幡浜市五反田*=1.1 内子町内子*=1.1 八幡浜市保内町*=1.1 西予市野村町=1.1 宇和島市津島町*=1.0 大洲市長浜*=0.8 愛南町船越*=0.8 愛南町城辺*=0.8 伊方町三崎*=0.7 内子町平岡*=0.7 愛南町一本松*=0.6 愛媛鬼北町近永*=0.5 山口県 2 周防大島町東和総合支所*=1.6 周防大島町平野*=1.5 1 平生町平生*=1.3 柳井市南町*=0.9 柳井市大島*=0.9 山陽小野田市日の出*=0.9 周防大島町小松*=0.9 防府市西浦*=0.8 田布施町下田布施=0.7 光市岩田*=0.6 山口市秋徳東*=0.6 下関市竹崎=0.6 光市中央*=0.5 周防大島町久賀*=0.5 熊本県 2 熊本高森町高森*=1.8 産山村山鹿*=1.7 1 阿蘇市内牧*=1.3 阿蘇市波野*=1.3 阿蘇市一の宮町*=1.2 南阿蘇村中松=0.8 山都町今*=0.8 山都町浜町*=0.7 宮崎県 2 延岡市北川町川内名白石*=2.2 高千穂町三田井=1.9 延岡市北浦町古江*=1.7 延岡市北方町総合支所*=1.6 宮崎美郷町田代*=1.5 1 高千穂町寺迫*=1.4 延岡市東本小路*=0.9 延岡市天神小路=0.8 西都市上の宮*=0.8	33° 04.6' N	131° 58.8' E	50km	M: 4.2

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮崎都農町役場* =0.8 延岡市北川町総合支所* =0.7 日向市東郷町山陰* =0.7 高鍋町上江* =0.7 川南町川南* =0.7 門川町平城東* =0.7 小林市野尻町東麓* =0.7 椎葉村総合運動公園* =0.5 小林市真方=0.5 広島県 1 府中町大通り* =0.8 呉市安浦町* =0.8 呉市川尻町* =0.6 大竹市小方* =0.6 高知県 1 宿毛市桜町* =1.1 宿毛市片島=0.8 福岡県 1 みやこ町勝山上田* =0.8 行橋市今井* =0.6 佐賀県 1 みやき町三根* =1.2 上峰町坊所* =0.9 みやき町北茂安* =0.6 神埼市千代田* =0.6				
40	6 04 19	千葉県北東部 茨城県 千葉県	35° 50.0' N 140° 33.0' E	37km	M: 3.8	1 稲敷市結佐* =1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 潮来市堀之内=1.0 稲敷市伊佐津* =0.8 茨城鹿嶋市宮中* =0.7 土浦市常名=0.7 かすみがうら市大和田* =0.7 行方市麻生* =0.7 稲敷市須賀津* =0.6 神栖市波崎* =0.5 美浦村受領* =0.5 1 香取市役所* =1.3 香取市仁良* =1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 芝山町小池* =1.2 横芝光町宮川* =0.9 香取市岩部* =0.9 山武市埴谷* =0.9 八街市八街* =0.9 香取市佐原諏訪台* =0.8 千葉稲毛区園生町* =0.8 成田市松子* =0.8 香取市佐原平田=0.7 神崎町神崎本宿* =0.7 印西市美瀬* =0.7 栄町安食台* =0.7 多古町多古=0.6 山武市蓮沼二* =0.5 八千代市大和田新田* =0.5 成田市名古屋=0.5
41	6 04 26	千葉県北東部 千葉県 茨城県	35° 50.2' N 140° 33.2' E	38km	M: 3.9	2 芝山町小池* =1.6 香取市仁良* =1.6 香取市役所* =1.5 山武市松尾町富士見台=1.5 1 香取市岩部* =1.4 横芝光町宮川* =1.4 山武市埴谷* =1.2 香取市佐原諏訪台* =1.1 千葉稲毛区園生町* =1.1 成田市松子* =1.1 八街市八街* =1.1 横芝光町栗山* =1.0 香取市羽根川* =0.9 香取市佐原平田=0.9 栄町安食台* =0.9 多古町多古=0.8 山武市蓮沼二* =0.8 四街道市鹿渡* =0.8 旭市南堀之内* =0.8 印西市美瀬* =0.8 神崎町神崎本宿* =0.8 千葉若葉区小倉台* =0.7 成田市名古屋=0.7 九十九里町片貝* =0.7 山武市松尾町五反田* =0.7 千葉花見川区花島町* =0.7 八千代市大和田新田* =0.6 東金市東新宿=0.6 東金市日吉台* =0.6 旭市二* =0.5 1 稲敷市結佐* =1.2 神栖市溝口* =0.9 稲敷市伊佐津* =0.9 潮来市堀之内=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 鉾田市汲上* =0.8 潮来市辻* =0.7 行方市麻生* =0.7 稲敷市須賀津* =0.7 稲敷市江戸崎甲* =0.6 茨城鹿嶋市宮中* =0.6 美浦村受領* =0.6 取手市寺田* =0.5 神栖市波崎* =0.5 土浦市常名=0.5
42	6 08 10	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 18.2' N 129° 29.5' E	10km	M: 2.6	1 鹿児島十島村悪石島* =0.8
43	6 09 56	沖縄本島北西沖 鹿児島県	28° 05.1' N 127° 59.1' E	12km	M: 4.9	1 天城町平土野* =1.3 知名町瀬利覚=0.8 与論町茶花* =0.6 瀬戸内町与路島* =0.5
44	6 17 37	石川県能登地方 石川県	37° 09.9' N 136° 49.0' E	10km	M: 2.4	1 穴水町大町* =0.7
45	6 17 49	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 20.2' N 129° 34.1' E	9km	M: 2.6	1 鹿児島十島村悪石島* =0.8
46	7 01 28	石川県能登地方 石川県	37° 12.8' N 136° 49.3' E	11km	M: 2.8	1 穴水町大町* =0.8
47	7 08 47	大分県西部 熊本県 大分県 福岡県 佐賀県	33° 07.7' N 131° 12.6' E	2km	M: 4.8	3 南小国町赤馬場* =3.3 熊本小国町宮原* =2.9 産山村山鹿* =2.6 2 山鹿市菊鹿町* =2.4 菊池市旭志* =2.3 熊本北区植木町* =2.3 玉名市天水町* =2.2 合志市竹迫* =2.2 玉名市横島町* =2.2 阿蘇市内牧* =2.0 山鹿市老人福祉センター* =2.0 山鹿市鹿央町* =1.9 山鹿市山鹿* =1.9 阿蘇市波野* =1.9 菊池市隈府* =1.7 菊池市泗水町* =1.7 山鹿市鹿本町* =1.7 菊池市七城町* =1.7 熊本高森町高森* =1.7 阿蘇市一の宮町* =1.7 合志市御代志* =1.6 南関町関町* =1.5 西原村小森* =1.5 南阿蘇村中松=1.5 1 玉名市中尾* =1.4 玉名市岱明町* =1.4 長洲町長洲* =1.4 菊陽町久保田* =1.4 天草市五和町* =1.4 和水町江田* =1.3 熊本中央区大江* =1.3 熊本西区春日=1.3 大津町引水* =1.3 大津町大津* =1.3 荒尾市宮内出目* =1.3 南阿蘇村吉田* =1.1 和水町板楠* =1.1 上天草市大矢野町=1.1 宇城市松橋町=1.0 玉東町木葉* =1.0 宇土市浦田町* =0.9 熊本東区佐土原* =0.9 宇城市三角町* =0.7 3 九重町後野上* =2.7 2 日田市上津江町* =2.2 竹田市直入町* =2.1 由布市湯布院町川上* =2.0 竹田市久住町* =2.0 日田市前津江町* =1.8 竹田市荻町* =1.8 日田市田島* =1.7 日田市中津江村栃野* =1.7 玖珠町帆足=1.6 由布市庄内町* =1.5 豊後大野市三重町=1.5 1 日田市天瀬町* =1.4 竹田市会々* =1.4 別府市天間=1.3 豊後大野市朝地町* =1.3 日田市大山町* =1.3 日田市三本松=1.2 竹田市直入小学校* =1.2 豊後大野市緒方町* =1.2 竹田市竹田小学校* =1.1 大分市新春日町* =1.0 豊後大野市大野町* =1.0 豊後大野市清川町* =1.0 別府市上野口町* =0.9 中津市耶馬溪町* =0.8 宇佐市院内町* =0.8 豊後大野市千歳町* =0.7 豊後高田市御玉* =0.7 豊後大野市大飼町犬飼* =0.6 日田市中津江村合瀬=0.6 豊後大野市大飼町黒松* =0.6 由布市挾間町* =0.5 佐伯市春日町* =0.5 佐伯市宇目* =0.5 大分市舞鶴町* =0.5 別府市鶴見=0.5 2 みやま市高田町* =1.5 1 八女市矢部村* =1.4 柳川市本町* =1.2 朝倉市杷木池田* =1.2 大牟田市有明町* =1.1 久留米市津福本町=1.1 筑前町篠隈* =1.0 大牟田市笹林=1.0 柳川市大和町* =1.0 うきは市浮羽町* =1.0 久留米市小森野町* =0.9 みやこ町犀川本庄* =0.8 大牟田市昭和町* =0.7 飯塚市立岩* =0.5 八女市吉田* =0.5 1 神埼市千代田* =1.1 佐賀市川副* =1.0 上峰町坊所* =1.0 小城市芦刈* =0.9 白石町有明* =0.8

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		太良町多良=0.8 みやき町三根*=0.8 佐賀市駅前中央=0.8 みやき町中原*=0.7 鳥栖市宿町*=0.7 吉野ヶ里町三田川*=0.6 佐賀市大和*=0.6 佐賀市久保田*=0.6 長崎県 1 南島原市加津佐町*=1.4 諫早市多良見町*=1.1 南島原市口之津町*=1.1 島原市有明町*=1.0 雲仙市小浜町雲仙=1.0 雲仙市国見町=0.8 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*=0.9 延岡市北方町総合支所*=0.7 高千穂町三田井=0.7 高千穂町寺迫*=0.6				
48	7 08 56	大分県西部 33° 08.1' N 131° 12.7' E 3km M: 3.0 大分県 2 九重町後野上*=1.5 1 竹田市久住町*=0.9 由布市湯布院町川上*=0.8 熊本県 1 産山村山鹿*=1.0				
49	7 09 06	大分県西部 33° 07.9' N 131° 12.1' E 4km M: 2.9 大分県 1 九重町後野上*=1.2 由布市湯布院町川上*=0.7				
50	7 11 27	トカラ列島近海 29° 20.3' N 129° 34.9' E 9km M: 2.1 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7				
51	7 13 39	大分県西部 33° 07.8' N 131° 11.7' E 4km M: 3.2 熊本県 2 産山村山鹿*=1.6 1 南小国町赤馬場*=1.1 熊本小国町宮原*=0.8 大分県 2 九重町後野上*=1.6 1 竹田市久住町*=0.9 由布市湯布院町川上*=0.7				
52	7 14 16	石川県能登地方 37° 18.9' N 136° 48.7' E 10km M: 2.6 石川県 1 穴水町大町*=0.5				
53	7 15 12	トカラ列島近海 29° 24.1' N 129° 34.9' E 10km M: 2.4 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7				
54	7 16 45	与那国島近海 24° 32.3' N 122° 56.3' E 106km M: 5.6 沖縄県 3 竹富町大原=2.7 与那国町久部良=2.6 石垣市新栄町*=2.6 石垣市平久保=2.5 2 竹富町上原小学校=2.4 与那国町祖納=2.3 竹富町黒島=2.2 石垣市登野城=2.2 竹富町上原青年会館*=2.2 竹富町波照間=2.1 石垣市伊原間*=2.0 石垣市新川=1.7 宮古島市伊良部前里添=1.6 1 多良間村塩川=1.4 宮古島市平良池間=1.4 宮古島市平良狩俣*=1.4 宮古島市下地*=1.4 宮古島市平良下里=1.3 宮古島市城辺福北=1.2 宮古島市平良西里*=1.1 宮古島市城辺福西*=1.0 宮古島市上野新里=0.9 宮古島市下地島空港*=0.9				
55	8 16 58	熊本県天草・芦北地方 32° 15.6' N 130° 35.3' E 6km M: 2.3 熊本県 1 球磨村渡*=0.9				
56	8 19 29	茨城県沖 36° 31.0' N 141° 38.7' E 24km M: 4.7 福島県 1 天栄村下松本*=0.7 茨城県 1 笠間市石井*=0.7 日立市助川小学校*=0.5				
57	9 00 18	トカラ列島近海 29° 18.1' N 129° 26.6' E 12km M: 4.4 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.9 1 鹿児島十島村小宝島*=0.9				
58	9 02 36	岩手県沖 40° 20.7' N 142° 02.1' E 52km M: 3.8 青森県 1 青森南部町苫米地*=1.1 八戸市湊町=0.9 階上町道仏*=0.9 八戸市内丸*=0.8 八戸市南郷*=0.7 三戸町在府小路町*=0.6 青森南部町平*=0.6 五戸町古館=0.5 岩手県 1 九戸村伊保内*=1.3 軽米町軽米*=1.1 岩手洋野町大野*=0.7 岩手洋野町種市=0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 八幡平市田頭*=0.6 久慈市枝成沢=0.6 久慈市川崎町=0.5				
59	9 04 19	トカラ列島近海 29° 17.2' N 129° 26.7' E 13km M: 2.6 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.5				
60	9 08 24	福島県沖 37° 46.1' N 141° 49.7' E 44km M: 3.9 福島県 1 檜葉町北田*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8				
61	9 12 01	トカラ列島近海 29° 17.6' N 129° 27.1' E 12km M: 3.0 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.4				
62	9 19 00	長野県南部 35° 15.9' N 137° 39.8' E 8km M: 2.5 長野県 2 壳木村役場*=1.6 1 根羽村役場*=1.0 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=0.9				
63	9 20 04	トカラ列島近海 29° 36.6' N 129° 45.5' E 0km M: 2.0 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.6				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
64	10 03 16	岐阜県美濃東部 岐阜県 1 八百津町八百津※=0.8	35° 30.7' N	137° 15.1' E	6km	M: 2.6
65	10 07 18	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.5 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 39.9' N	129° 44.3' E	5km	M: 3.0
66	10 07 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.2	29° 39.5' N	129° 45.1' E	4km	M: 2.9
67	10 10 09	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 23.4' N	129° 32.6' E	9km	M: 2.7
68	10 16 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.9	29° 35.5' N	129° 43.4' E	0km	M: 2.2
69	10 16 56	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.3	29° 18.7' N	129° 35.9' E	6km	M: 2.8
70	10 18 37	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.0	29° 22.4' N	129° 06.1' E	14km	M: 2.9
71	10 18 57	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.5	29° 20.6' N	129° 32.1' E	10km	M: 2.6
72	10 20 08	伊豆大島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.4 伊豆大島町波浮港※=1.1 伊豆大島町差木地=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.9 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=1.1	34° 34.0' N	139° 24.9' E	14km	M: 3.5
73	11 01 20	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 19.9' N	129° 36.1' E	11km	M: 2.4
74	11 05 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島※=0.8	29° 11.2' N	129° 19.9' E	5km	M: 2.1
75	11 05 20	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島※=0.6	29° 11.7' N	129° 20.3' E	3km	M: 2.0
76	11 08 15	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 22.8' N	129° 32.4' E	6km	M: 2.6
77	11 09 15	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能※=1.4 羽咋市旭町※=0.8 宝達志水町今浜※=0.5	36° 55.4' N	136° 23.7' E	12km	M: 3.6
78	11 15 14	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.1	29° 11.2' N	129° 19.9' E	5km	M: 2.1
79	11 15 16	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.1	29° 11.2' N	129° 19.9' E	5km	M: 2.1
80	12 02 11	熊本県球磨地方 熊本県 2 球磨村渡※=2.0 山江村山田※=1.6 1 人吉市西間下町=0.7 人吉市蟹作町※=0.6	32° 15.0' N	130° 40.1' E	5km	M: 2.9
81	12 02 27	熊本県球磨地方 熊本県 1 球磨村渡※=0.9 山江村山田※=0.5	32° 15.0' N	130° 39.9' E	5km	M: 2.4
82	12 06 32	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 20.3' N	129° 33.1' E	6km	M: 2.6
83	12 06 34	愛媛県中予 広島県 1 大崎上島町中野※=1.4 東広島市黒瀬町=1.2 呉市安浦町※=1.0 大崎上島町東野※=0.9 呉市広※=0.9 呉市豊町※=0.9 呉市川尻町※=0.7 東広島市西条栄町※=0.7 海田町役場※=0.7 福山市松永町=0.7 呉市下蒲刈町※=0.7 福山市内海町※=0.6 呉市音戸中学校=0.6 尾道市向島町※=0.6 三原市本郷南※=0.6 呉市豊浜町※=0.5 三原市円一町=0.5 大崎上島町木江※=0.5 愛媛県 1 内子町平岡※=1.4 今治市菊間町※=1.3 今治市大西町※=1.3 四国中央市新宮町※=1.2 宇和島市丸穂※=1.2 今治市南宝来町二丁目=1.1 大洲市長浜※=1.1 松山市北条辻※=1.1 砥部町宮内※=1.0 東温市見奈良※=0.9 今治市吉海町※=0.9 宇和島市三間町※=0.9 上島町弓削※=0.9 砥部町総津※=0.8 内子町内子※=0.8 今治市波方町※=0.8 久万高原町久万※=0.8 新居浜市別子山※=0.7 東温市南方※=0.7 西条市丹原町鞍瀬=0.7 上島町生名※=0.7 大洲市肱川町※=0.7 今治市上浦町※=0.6 西条市丹原町池田※=0.5 上島町魚島※=0.5 大洲市大洲※=0.5 今治市伯方町※=0.5	33° 49.4' N	132° 50.2' E	42km	M: 3.8

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		山口県 1 周防大島町久賀※=1.0 周防大島町小松※=0.5 周防大島町西安下庄※=0.5 周防大島町東和総合支所※=0.5				
84	12 07 42	トカラ列島近海 29° 23.1' N 129° 32.4' E 7km M: 2.5 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6				
85	12 11 34	トカラ列島近海 29° 17.9' N 129° 32.4' E 13km M: 2.8 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.8				
86	12 14 49	父島近海 26° 19.7' N 143° 04.6' E 30km M: 4.7 東京都 1 小笠原村母島=0.8				
87	12 17 36	薩摩半島西方沖 31° 12.7' N 130° 24.7' E 159km M: 4.1 宮崎県 1 小林市真方=0.7 串間市役所※=0.6 鹿児島県 1 大崎町仮宿※=1.3 錦江町田代支所※=0.9 鹿屋市新栄町=0.8 鹿屋市礼元※=0.8 肝付町北方※=0.8 錦江町田代麓=0.7 鹿児島市喜入町※=0.6 曾於市大隅町中之内※=0.5 鹿屋市吾平町麓※=0.5 肝付町新富※=0.5				
88	12 18 11	釧路沖 42° 21.4' N 144° 33.4' E 22km M: 5.5 北海道 3 十勝大樹町生花※=3.4 釧路市黒金町※=3.0 標津町北2条※=3.0 標茶町塘路※=2.9 浦幌町桜町※=2.9 白糠町西1条※=2.6 清里町羽衣町※=2.5 更別村更別※=2.5 釧路市音別町中園※=2.5 2 釧路市幸町=2.4 釧路市阿寒町中央※=2.4 釧路町別保※=2.4 根室市落石東※=2.3 新得町2条※=2.2 十勝池田町西1条※=2.2 鶴居村鶴居東※=2.2 えりも町目黒※=2.2 厚岸町尾幌=2.1 厚岸町真栄※=2.1 様似町栄町※=2.1 別海町西春別※=2.1 根室市厚床※=2.1 幕別町本町※=2.1 十勝大樹町東本通※=2.0 広尾町並木通=2.0 弟子屈町弟子屈※=2.0 別海町常盤=2.0 新冠町北星町※=2.0 幕別町忠類錦町※=2.0 中札内村東2条※=2.0 幕別町忠類明和=1.9 豊頃町茂岩本町※=1.9 浦河町潮見=1.9 音更町元町※=1.9 足寄町南1条※=1.8 浜中町湯沸=1.8 本別町北2丁目=1.8 標津町古多糠=1.8 鹿追町東町※=1.7 本別町向陽町※=1.7 十勝清水町南4条=1.7 むかわ町松風※=1.7 足寄町上螺湾=1.7 広尾町白樺通=1.7 弟子屈町美里=1.7 浦河町築地※=1.7 別海町本別海※=1.7 帯広市東4条=1.7 帯広市東6条※=1.7 安平町早来北進※=1.6 標茶町川上※=1.6 えりも町えりも岬※=1.6 芽室町東2条※=1.5 新ひだか町静内山手町=1.5 釧路市阿寒町阿寒湖温泉※=1.5 根室市瑤瑤瑯※=1.5 1 斜里町本町=1.4 新ひだか町静内御幸町※=1.4 浦河町野深=1.4 羅臼町緑町※=1.4 北見市留辺蘂町栄町※=1.3 厚真町京町※=1.3 南富良野町役場※=1.3 函館市新浜町※=1.3 中標津町養老牛=1.3 大空町東藻琴※=1.3 弟子屈町サワンチサップ※=1.2 羅臼町岬町※=1.2 美幌町東3条=1.2 網走市北2条※=1.1 湧別町栄町※=1.1 えりも町本町=1.1 厚真町鹿沼=1.1 北見市留辺蘂町温根湯温泉=1.1 札幌東区元町※=1.0 千歳市若草※=1.0 むかわ町徳別※=1.0 新ひだか町静内御園=1.0 根室市牧の内※=1.0 遠軽町丸瀬布金湧山=1.0 新ひだか町三石旭町※=1.0 千歳市支笏湖温泉※=1.0 白老町竹浦=1.0 上士幌町清水谷※=0.9 平取町振内※=0.9 函館市泊町※=0.9 札幌北区篠路※=0.8 日高地方日高町門別※=0.8 札幌北区太平※=0.8 江別市緑町※=0.8 陸別町陸別※=0.8 士幌町士幌※=0.8 札幌清田区平岡※=0.8 札幌白石区北郷※=0.7 北見市常呂町東浜=0.7 新千歳空港=0.7 北見市常呂町常呂※=0.7 斜里町ウトロ香川※=0.7 羅臼町春日=0.7 安平町追分柏が丘※=0.7 置戸町拓殖※=0.7 南富良野町幾寅=0.6 北広島市中の沢※=0.6 紋別市南が丘町=0.6 根室市弥栄=0.5 青森県 1 八戸市南郷※=1.2 五戸町古館=1.2 東通村砂子又沢内※=1.1 野辺地町野辺地※=1.0 東北町上北南※=1.0 青森南部町苦米地※=1.0 おいらせ町中下田※=1.0 八戸市湊町=0.9 七戸町森ノ上※=0.9 六戸町犬落瀬※=0.8 青森南部町平※=0.8 階上町道仏※=0.8 外ヶ浜町蟹田※=0.8 むつ市金曲=0.8 むつ市大畑町中島※=0.8 五戸町倉石中市※=0.7 平内町小湊=0.7 八戸市内丸※=0.7 七戸町七戸※=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.6 六ヶ所村尾駈=0.6 おいらせ町上明堂※=0.5 岩手県 1 盛岡市薮川※=1.3 軽米町軽米※=0.9				
89	12 18 13	釧路沖 42° 22.2' N 144° 35.3' E 17km M: 4.3 北海道 1 標茶町塘路※=0.8				
90	12 22 08	釧路沖 42° 21.1' N 144° 33.6' E 21km M: 4.1 北海道 1 標茶町塘路※=0.8 標津町北2条※=0.6				
91	12 23 31	釧路沖 42° 21.5' N 144° 32.2' E 22km M: 4.2 北海道 2 十勝大樹町生花※=1.5 1 標茶町塘路※=0.9 釧路市幸町=0.5 白糠町西1条※=0.5				
92	13 00 57	トカラ列島近海 29° 37.6' N 129° 41.2' E 0km M: 1.5 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.9				
93	13 01 05	詳細不明 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.7				
94	13 01 12	詳細不明 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.7				
95	13 01 56	トカラ列島近海 29° 36.1' N 129° 38.1' E 11km M: 2.7 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.5				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
96	13 03 05	詳細不明 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.6				
97	13 04 10	大分県西部 大分県 1 九重町後野上*=0.6	33° 08.0' N	131° 13.1' E	4km	M: 2.7
98	13 06 54	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.9	29° 19.8' N	129° 30.1' E	10km	M: 2.9
99	13 07 50	根室半島南東沖 北海道 2 根室市落石東*=2.1 根室市瑠瑠瑠*=1.8 1 根室市牧の内*=1.3 根室市厚床*=0.8 別海町常盤=0.5 別海町本別海*=0.5 根室市弥栄=0.5 根室市豊里=0.5 標茶町塘路*=0.5 標津町北2条*=0.5	43° 12.0' N	146° 08.8' E	48km	M: 4.2
100	13 13 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.3	29° 18.6' N	129° 26.4' E	12km	M: 3.3
101	13 13 34	宮城県沖 宮城県 1 角田市角田*=0.6 岩沼市桜*=0.6 福島県 1 福島伊達市霊山町*=1.1 大熊町大川原*=1.0 相馬市中村*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.9 新地町谷地小屋*=0.7 田村市船引町=0.6 浪江町幾世橋=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.5	37° 54.4' N	141° 42.2' E	55km	M: 3.9
102	13 18 52	日向灘 熊本県 1 熊本美里町永富*=0.8 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7 宮崎県 1 日向市大王谷運動公園=1.4 宮崎美郷町田代*=1.4 川南町川南*=1.3 宮崎都農町役場*=1.1 門川町平城東*=1.1 延岡市北川町川内名白石*=1.1 宮崎市松橋*=1.1 宮崎市霧島=1.0 延岡市天神小路=0.9 高鍋町上江*=0.9 高千穂町三田井=0.8 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 宮崎市田野町体育館*=0.7 国富町本庄*=0.7 小林市真方=0.7 日向市亀崎=0.6 延岡市北浦町古江*=0.6 西都市上の宮*=0.6 椎葉村下福良*=0.5	32° 05.5' N	131° 53.6' E	24km	M: 4.1
103	13 19 35	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7	29° 19.0' N	129° 37.0' E	10km	M: 2.3
104	13 20 46	日向灘 宮崎県 2 川南町川南*=1.9 西都市上の宮*=1.6 1 宮崎美郷町田代*=1.4 宮崎都農町役場*=1.2 高鍋町上江*=1.2 国富町本庄*=1.0 宮崎市霧島=0.8 門川町平城東*=0.7 宮崎市松橋*=0.6 新富町上富田=0.6 小林市真方=0.6	32° 08.3' N	131° 58.5' E	29km	M: 3.8
105	14 04 13	茨城県沖 茨城県 4 笠間市石井*=3.6 3 水戸市内原町*=3.3 水戸市栗崎町*=3.1 日立市助川小学校*=3.0 水戸市千波町*=3.0 茨城町小堤*=2.9 土浦市常名=2.9 笠間市笠間*=2.9 城里町石塚*=2.8 常陸太田市高柿町*=2.8 筑西市舟生=2.8 笠間市中央*=2.8 那珂市瓜連*=2.7 水戸市金町=2.7 桜川市真壁*=2.7 常陸大宮市野口*=2.7 常陸大宮市北町*=2.6 筑西市二本成*=2.6 高萩市安良川*=2.6 鉾田市汲上*=2.6 常陸太田市金井町*=2.6 茨城鹿嶋市宮中*=2.5 東海村東海*=2.5 行方市山田*=2.5 石岡市八郷*=2.5 取手市井野*=2.5 茨城鹿嶋市鉢形=2.5 2 日立役所*=2.4 高萩市本町*=2.4 笠間市下郷*=2.4 ひたちなか市南神敷台*=2.4 ひたちなか市東石川*=2.4 大子町池田*=2.4 城里町阿波山*=2.4 小美玉市堅倉*=2.4 土浦市藤沢*=2.4 石岡市柿岡=2.4 石岡市若宮*=2.4 石岡市石岡*=2.4 龍ヶ崎市役所*=2.4 筑西市門井*=2.4 神栖市溝口*=2.4 桜川市岩瀬*=2.4 那珂市福田*=2.3 取手市寺田*=2.3 つくば市天王台*=2.3 つくば市研究学園*=2.3 潮来市堀之内=2.3 かすみがうら市上土田*=2.3 小美玉市小川*=2.3 桜川市羽田*=2.3 常総市新石下*=2.3 小美玉市上玉里*=2.3 茨城古河市仁連*=2.2 茨城古河市下大野*=2.2 行方市玉造*=2.2 鉾田市鉾田=2.2 常陸大宮市山方*=2.2 常陸太田市町田町*=2.2 下妻市本城町*=2.2 下妻市鬼怒*=2.2 北茨城市磯原町*=2.2 北茨城市中郷町*=2.2 潮来市辻*=2.2 筑西市海老ヶ島*=2.2 かすみがうら市大和田*=2.1 取手市藤代*=2.1 つくば市小釜*=2.1 鉾田市造谷*=2.1 結城市中央町*=2.1 美浦村受領*=2.1 坂東市馬立*=2.1 土浦市田中*=2.1 大洗町磯浜町*=2.0 神栖市波崎*=2.0 日立市十王町友部*=2.0 行方市麻生*=2.0 常陸大宮市中富町=2.0 常陸太田市町屋町=2.0 常総市水海道諏訪町*=2.0 つくばみらい市福田*=2.0 坂東市山*=2.0 稲敷市江戸崎甲*=2.0 稲敷市結佐*=2.0 つくばみらい市加藤*=1.9 城里町徳蔵*=1.9 阿見町中央*=1.9 守谷市大柏*=1.8 利根町布川=1.8 坂東市役所*=1.8 稲敷市須賀津*=1.7 常陸大宮市上小瀬*=1.7 八千代町菅谷*=1.7 五霞町小福田*=1.7 境町旭町*=1.7 坂東市岩井=1.7 牛久市中央*=1.7 稲敷市役所*=1.7 稲敷市伊佐津*=1.7 常陸太田市大中町*=1.6 常陸大宮市高部*=1.6 河内町源清田*=1.6 ひたちなか市山ノ上町=1.6 1 茨城古河市長谷町*=1.2 福島県 3 泉崎村泉崎*=3.0 玉川村小高*=3.0 白河市新白河*=2.7 天栄村下松本*=2.7 中島村滑津*=2.6 白河市大信*=2.6 郡山市湖南町*=2.5 棚倉町棚倉中居野=2.5 白河市東*=2.5 浅川町浅川*=2.5 白河市表郷*=2.5 2 須賀川市八幡山*=2.4 鏡石町不時沼*=2.4 郡山市朝日=2.3 福島市花園町=2.3 須賀川市岩瀬支所*=2.3 須賀川市八幡町*=2.3 福島市五老内町*=2.3 双葉町長塚*=2.3 西郷村熊倉*=2.2 平田村永田*=2.2 田村市大越町*=2.2 田村市滝根町*=2.2 いわき市小名浜=2.2 川内村上川内早渡*=2.1 大熊町大川原*=2.1 須賀川市長沼支所*=2.1 矢祭町戸塚*=2.1	36° 27.3' N	141° 05.1' E	47km	M: 5.2

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		本宮市本宮＊=2.1 白河市郭内=2.1 福島市桜木町＊=2.0 石川町長久保＊=2.0 本宮市白岩＊=2.0 白河市八幡小路＊=2.0 いわき市平梅本＊=2.0 檜葉町北田＊=2.0 矢吹町一本木＊=2.0 古殿町松川新桑原＊=1.9 浪江町幾世橋=1.9 飯館村伊丹沢＊=1.9 南相馬市小高区＊=1.9 小野町小野新町＊=1.9 いわき市三和町=1.9 矢祭町東館＊=1.9 田村市常葉町＊=1.9 国見町藤田＊=1.9 いわき市平四ツ波＊=1.8 福島伊達市前川原＊=1.8 福島広野町下北迫大谷地原＊=1.8 大玉村南小屋=1.8 富岡町本岡＊=1.8 川俣町五百田＊=1.8 田村市都路町＊=1.8 田村市船引町=1.8 大熊町野上＊=1.7 二本松市金色＊=1.7 福島伊達市霊山町＊=1.7 二本松市油井＊=1.7 大玉村玉井＊=1.7 塙町塙＊=1.7 二本松市針道＊=1.7 いわき市錦町＊=1.6 福島伊達市保原町＊=1.6 猪苗代町城南=1.6 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=1.6 小野町中通＊=1.6 桑折町谷地＊=1.5 川内村下川内=1.5 川内村上川内小山平＊=1.5 猪苗代町下園＊=1.5 相馬市中村＊=1.5 1 天栄村湯本支所＊=1.4 福島広野町下北迫苗代替＊=1.4 新地町谷地小屋＊=1.4 喜多方市塩川町＊=1.4 檜枝岐村上河原＊=1.4 会津美里町新鶴庁舎＊=1.4 南相馬市原町区高見町＊=1.3 南相馬市鹿島区西町＊=1.3 会津若松市東栄町＊=1.3 古殿町松川横川=1.3 湯川村清水田＊=1.3 葛尾村落合落合＊=1.3 南相馬市鹿島区栴蓰=1.2 福島伊達市梁川町＊=1.2 福島市飯野町＊=1.2 南相馬市原町区三島町=1.1 三春町大町＊=1.1 西会津町登世島＊=1.1 磐梯町磐梯＊=1.1 南相馬市原町区本町＊=1.1 鮫川村赤坂中野＊=1.0 西会津町野沢=0.9 福島伊達市月館町＊=0.9 会津美里町本郷庁舎＊=0.8 南会津町田島=0.8 喜多方市松山町＊=0.8 下郷町高陸＊=0.7 南会津町界＊=0.7 会津若松市材木町=0.7 只見町黒谷＊=0.5 3 益子町益子=3.1 真岡市田町＊=2.7 那須町寺子＊=2.6 市貝町市塙＊=2.6 真岡市荒町＊=2.5 真岡市石島＊=2.5 2 小山市神島谷＊=2.4 高根沢町石末＊=2.4 下野市田中＊=2.4 芳賀町祖母井＊=2.3 壬生町壬生甲＊=2.3 栃木さくら市氏家＊=2.3 大田原市湯津上＊=2.2 宇都宮市明保野町=2.2 宇都宮市中里町＊=2.2 茂木町茂木＊=2.2 下野市笹原＊=2.2 那須烏山市神長=2.1 栃木那珂川町小川＊=2.1 那須烏山市大金＊=2.0 日光市鬼怒川温泉大原＊=2.0 那須塩原市あたご町＊=2.0 那須塩原市鍋掛＊=1.9 下野市大松山＊=1.9 宇都宮市中岡本町＊=1.9 小山市中央町＊=1.8 茂木町北高岡天矢場＊=1.8 鹿沼市晃望台＊=1.8 栃木さくら市喜連川＊=1.7 栃木那珂川町馬頭＊=1.7 日光市芹沼＊=1.7 大田原市本町＊=1.7 足利市大正町＊=1.7 栃木市岩舟町静＊=1.7 佐野市高砂町＊=1.7 上三川町しらさぎ＊=1.7 那須烏山市役所＊=1.6 塩谷町玉生＊=1.6 那須塩原市共興社＊=1.6 日光市足尾町中才＊=1.5 野木町丸林＊=1.5 日光市藤原庁舎＊=1.5 1 日光市瀬川=1.4 日光市黒部＊=1.4 栃木市藤岡町藤岡＊=1.4 佐野市葛生東＊=1.4 那須塩原市塩原庁舎＊=1.3 栃木市旭町=1.3 佐野市田沼町＊=1.3 鹿沼市口栗野＊=1.3 日光市湯元＊=1.3 大田原市黒羽田町=1.3 矢板市本町＊=1.3 宇都宮市旭＊=1.2 鹿沼市今宮町＊=1.2 栃木市大平町富田＊=1.1 栃木市西方町本城＊=1.1 栃木市万町＊=1.1 栃木市都賀町原宿＊=1.1 佐野市中町＊=1.1 日光市足尾町通洞＊=1.1 日光市御幸町＊=1.1 日光市今市本町＊=1.0 宇都宮市塙町＊=1.0 那須塩原市臺沼=0.9 日光市中宮祠=0.9 那須塩原市中塩原＊=0.7 3 渋川市赤城町＊=2.5 2 沼田市白沢町＊=2.3 桐生市元宿町＊=2.3 前橋市粕川町＊=2.1 桐生市黒保根町＊=2.0 伊勢崎市西久保町＊=2.0 太田市西本町＊=1.9 館林市上三林町＊=1.9 桐生市新里町＊=1.9 伊勢崎市今泉町＊=1.9 大泉町日の出＊=1.8 邑楽町中野＊=1.8 沼田市西倉内町=1.8 千代田町赤岩＊=1.7 太田市浜町＊=1.6 渋川市吹屋＊=1.6 板倉町板倉=1.6 沼田市下久屋町＊=1.6 桐生市錦町=1.6 前橋市駒形町＊=1.5 前橋市堀越町＊=1.5 館林市城町＊=1.5 前橋市富士見町＊=1.5 高崎市高松町＊=1.5 1 片品村鎌田＊=1.4 伊勢崎市境＊=1.4 太田市粕川町＊=1.4 太田市新田金井町＊=1.4 吉岡町下野田＊=1.4 群馬明和町新里＊=1.4 前橋市鼻毛石町＊=1.3 安中市安中＊=1.3 みどり市大間々町＊=1.3 伊勢崎市東町＊=1.2 太田市大原町＊=1.2 渋川市伊香保町＊=1.2 みどり市笠懸町＊=1.2 沼田市尾瀬高等学校=1.1 沼田市利根町＊=1.1 前橋市大手町＊=1.1 みどり市東町＊=1.0 高崎市箕郷町＊=0.9 高崎市足門町＊=0.9 渋川市石原＊=0.9 渋川市北橋町＊=0.9 みなかみ町後閑＊=0.9 東吾妻町本宿＊=0.9 群馬昭和村糸井＊=0.9 前橋市昭和町=0.9 神流町生利＊=0.8 玉村町下新田＊=0.8 群馬高山村中山＊=0.8 みなかみ町鹿野沢＊=0.8 渋川市有馬＊=0.8 東吾妻町奥田＊=0.8 藤岡市鬼石＊=0.8 安中市松井田町＊=0.8 川場村谷地＊=0.7 甘楽町小幡＊=0.6 みなかみ町布施＊=0.6 高崎市新町＊=0.6 高崎市吉井町吉井川＊=0.6 榛東村新井＊=0.6 渋川市村上＊=0.6 中之条町中之条田＊=0.6 高崎町下室田＊=0.5 富岡市七日市=0.5 3 印西市大森＊=2.7 旭市南堀之内＊=2.5 香取市役所＊=2.5 野田市鶴奉＊=2.5 2 九十九里町片貝＊=2.4 香取市仁良＊=2.4 香取市佐原平田=2.2 成田国際空港=2.2 白井市復＊=2.2 柏市旭町=2.1 柏市柏＊=2.1 八千代市大和田新田＊=2.1 旭市高生＊=2.0 多古町多古=2.0 香取市佐原諏訪台＊=2.0 香取市羽根川＊=2.0 千葉美浜区ひび野=2.0 船橋市湊町＊=2.0 習志野市鷺沼＊=2.0 印西市笠神＊=2.0 銚子市川口町=1.9 旭市萩岡＊=1.9 芝山町小池＊=1.9 匝瑳市八日市場ハ＊=1.9 匝瑳市今泉＊=1.9 山武市蓮沼ニ＊=1.9 山武市蓮沼ハ＊=1.9 松戸市西馬橋＊=1.9 成田市名古屋=1.9 成田市松子＊=1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.9 山武市埴谷＊=1.8 千葉花見川区花島町＊=1.8 銚子市小畑新町=1.8 千葉佐倉市海隣寺町＊=1.8 銚子市若宮町＊=1.8 東金市日吉台＊=1.8 神崎町神崎本宿＊=1.8 旭市ニ＊=1.7 横芝光町宮川＊=1.7 山武市松尾町富士見台=1.7 山武市殿台＊=1.7 市川市大町＊=1.7 成田市中台＊=1.7 浦安市日の出=1.7 八街市八街＊=1.7 印西市美瀬＊=1.7 富里市七栄＊=1.7 山武市松尾町五反田＊=1.6 千葉稲毛区園生町＊=1.6 千葉若葉区小倉台＊=1.6 東金市東新宿=1.6 市川市本行徳＊=1.6 野田市東宝珠花＊=1.6 横芝光町栗山＊=1.6 栄町安食台＊=1.6 東庄町笹川＊=1.5 白子町関＊=1.5 成田市役所＊=1.5 香取市岩部＊=1.5 柏市大島田＊=1.5 四街道市鹿渡＊=1.5 千葉中央区中央港=1.5 東金市東岩崎＊=1.5 千葉美浜区稲毛海岸＊=1.5 1 陸沢町下之郷＊=1.4 市原市姉崎＊=1.4 我孫子市我孫子＊=1.4 いすみ市岬町長者＊=1.4 浦安市猫実＊=1.3 酒々井町中央台＊=1.3 一宮町一宮=1.2 松戸市根本＊=1.2 成田市猿山＊=1.2 流山市平和台＊=1.2 いすみ市国府台＊=1.2 大網白里市大網＊=1.1 千葉緑区おゆみ野＊=1.1 君津市久留里市場＊=1.0 長南町総合グラウンド=1.0 2 岩沼市桜＊=1.9 大河原町新南＊=1.7 丸森町鳥屋＊=1.6 1 名取市増田＊=1.3 角田市角田＊=1.3 蔵王町円田＊=1.3 山元町浅生原＊=1.2 亘理町悠里＊=1.2	栃木県	群馬県	千葉県	宮城県

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県 2 石巻市桃生町*1.1 宮城川崎町前川*1.0 松島町高城=1.0 仙台空港=1.0 大崎市田尻*1.0 村田町村田*1.0 登米市迫町*0.9 白石市亙理町*0.9 宮城美里町木間塚*0.9 石巻市大街道南*0.9 丸森町上滝=0.8 大崎市松山*0.8 仙台若林区遠見塚*0.8 大崎市古川三日町=0.8 登米市中田町=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 仙台宮城野区苦竹*0.7 柴田町船岡=0.7 仙台太白区山田*0.7 大崎市鹿島台*0.7 登米市米山町*0.7 東松島市矢本*0.7 大崎市古川大崎=0.7 利府町利府*0.7 2 宮代町笠原*2.0 久喜市下早見=1.8 加須市大利根*1.7 吉見町下細谷*1.7 埼玉美里町木部*1.7 春日部市粕壁*1.7 春日部市谷原新田*1.7 行田市南河原*1.6 久喜市青葉*1.6 川口市中青木分室*1.6 春日部市金崎*1.6 久喜市栗橋*1.5 久喜市鷲宮*1.5 幸手市東*1.5 吉川市きよみ野*1.5 加須市三俣*1.5 本庄市児玉町=1.5 羽生市東*1.5 鴻巣市吹上富士見*1.5 熊谷市大里*1.4 熊谷市妻沼*1.4 熊谷市江南*1.4 加須市騎西*1.4 加須市北川辺*1.4 八潮市中央*1.4 川島町下八ツ林*1.4 さいたま西区指扇*1.4 さいたま北区宮原*1.4 さいたま見沼区堀崎*1.4 さいたま中央区下落合*1.4 さいたま緑区中尾*1.4 鴻巣市川里*1.3 川口市安行領家*1.3 三郷市中央*1.3 さいたま南区別所*1.3 行田市本丸*1.3 さいたま大宮区大門*1.2 秩父市近戸町*1.2 東松山市松葉町*1.2 鴻巣市中央*1.2 深谷市花園*1.2 深谷市菅沼*1.2 久喜市菖蒲*1.2 上尾市本町*1.2 蕨市中央*1.2 戸田市上戸田*1.2 和光市広沢*1.2 富士見市鶴馬*1.2 松伏町松伏*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.2 深谷市仲町*1.1 さいたま浦和区高砂=1.1 川越市新宿町*1.1 草加市中央*1.1 越谷市越ヶ谷*1.1 新座市野火止*1.1 蓮田市黒浜*1.0 鶴ヶ島市三ツ木*1.0 川口市三ツ和*1.0 朝霞市本町*1.0 桶川市泉*1.0 秩父市上町=1.0 北本市本町*1.0 秩父市熊木町*1.0 横瀬町横瀬*1.0 長瀨町野上下郷*1.0 滑川町福田*1.0 嵐山町杉山*1.0 熊谷市宮町*0.9 志木市中宗岡*0.9 秩父市吉田*0.9 東松山市市ノ川*0.9 皆野町皆野*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.9 毛呂山町中央*0.9 坂戸市千代田*0.8 伊奈町中央*0.8 ときがわ町桃木*0.8 熊谷市桜町=0.8 所沢市北有楽町*0.8 狭山市入間川*0.8 さいたま桜区道場*0.8 本庄市本庄*0.8 深谷市普濟寺*0.8 埼玉神川町植竹*0.7 埼玉神川町下阿久原*0.7 川越市旭町=0.7 長瀨町本野上*0.7 小鹿野町小鹿野*0.7 越生町越生*0.7 小川町大塚*0.7 東秩父村御堂*0.7 上里町七本木*0.6 入間市豊岡*0.6 さいたま浦和区常盤*0.5 ふじみ野市福岡*0.5 小鹿野町役場両神庁舎*0.5 寄居町寄居*0.5 鳩山町大豆戸=0.5 東京都 2 東京渋谷区本町*1.7 東京足立区神明南*1.7 東京江東区越中島*1.6 東京荒川区東尾久*1.6 調布市西つつじヶ丘*1.6 東京千代田区大手町=1.5 1 東京杉並区桃井*1.4 東京荒川区荒川*1.4 東京足立区千住中居町*1.4 東京足立区伊興*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東京葛飾区金町*1.4 東京江戸川区中央=1.4 東京江戸川区船堀*1.4 東京墨田区東向島*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京中野区江古田*1.3 東京杉並区高井戸*1.3 東京北区西ヶ原*1.3 東京練馬区光が丘*1.3 東京中央区勝どき*1.2 東京港区南青山*1.2 東京新宿区上落合*1.2 東京江東区森下*1.2 東京江東区枝川*1.2 東京世田谷区世田谷*1.2 東京板橋区高島平*1.2 東京江戸川区鹿骨*1.2 東京文京区スポーツセンタ*1.1 東京文京区本郷*1.1 東京世田谷区三軒茶屋*1.1 東京渋谷区宇田川町*1.1 東京中野区中野*1.1 東京板橋区相生町*1.1 東京練馬区豊玉北*1.1 東京足立区中央本町*1.1 東大和市中央*1.1 東京世田谷区成城*1.0 東京豊島区南池袋*1.0 東京練馬区東大泉*1.0 東京千代田区麹町*1.0 東京文京区大塚*1.0 武蔵野市緑町*1.0 小平市小川町*1.0 東京台東区千束*1.0 東京江東区亀戸*1.0 東京品川区平塚*1.0 東京大田区本羽田*1.0 東京北区赤羽南*0.9 東京千代田区富士見*0.9 東京板橋区板橋*0.9 東京中央区築地*0.9 東京中央区日本橋兜町*0.9 東京新宿区百人町*0.9 東京江東区青海=0.9 日野市神明*0.9 東京品川区北品川*0.9 東京大田区多摩川*0.9 東京世田谷区中町*0.9 八王子市堀之内*0.8 武蔵野市吉祥寺東町*0.8 町田市忠生*0.8 国分寺市泉町*0.8 西東京市中町*0.8 東京港区海岸=0.8 東京台東区東上野*0.8 町田市森野*0.7 国分寺市並木町=0.7 東京港区白金*0.7 東京新宿区西新宿=0.7 東京新宿区歌舞伎町*0.7 東京墨田区横川=0.7 東京墨田区吾妻橋*0.7 東京目黒区中央町*0.7 東京府中市朝日町*0.6 三鷹市新川*0.5 東京品川区広町*0.5 東京港区芝公園*0.5 神奈川県 2 横浜港北区日吉本町*1.5 1 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜戸塚区鳥が丘*1.2 川崎宮前区野川*1.2 綾瀬市深谷中*1.2 横浜緑区十日市場町*1.1 横浜中区山手町=1.0 川崎中原区小杉町*1.0 川崎宮前区宮前平*1.0 川崎川崎区中島*0.9 川崎麻生区片平*0.9 厚木市中町*0.9 相模原緑区久保沢*0.9 横浜瀬谷区中屋敷*0.8 平塚市浅間町*0.8 相模原緑区中野*0.8 湯河原町中央=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 新潟県 2 南魚沼市六日町=1.5 1 長岡市山古志竹沢*1.1 刈羽村割町新田*1.1 長野県 2 長野南牧村海ノ口*1.7 1 佐久市中込*0.9 茅野市葛井公園*0.8 木曽町開田高原西野*0.7 軽井沢町追分=0.6 岩手県 1 盛岡市藪川*0.8 山形県 1 上山市河崎*1.2 白鷹町荒砥*1.1 中山町長崎*1.0 山辺町緑ヶ丘*0.9 米沢市アルカディア=0.8 高畠町高畠*0.8 南陽市三間通*0.7 米沢市駅前=0.5 山梨県 1 忍野村忍草*1.2 富士川町鯉沢*1.1 南アルプス市寺部*0.8 山梨北杜市長坂町*0.8 富士河口湖町長浜*0.8 甲府市上曽根町*0.7 笛吹市役所*0.7 山梨北杜市高根町*0.7 中央市成島*0.7 笛吹市春日居町寺本*0.6 甲州市塩山上於曽*0.6 甲府市飯田=0.6 甲府市相生*0.6 静岡県 1 富士市吉永*1.0				
106	14 09 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.6	29° 36.2' N	129° 35.4' E	10km	M: 2.5

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
107	14 12 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.8	29° 37.2' N	129° 35.3' E	9km	M: 2.4
108	14 12 21	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.8	29° 36.3' N	129° 35.2' E	10km	M: 2.7
109	14 12 48	青森県三八上北地方 青森県 2 青森南部町苫米地※=2.0 八戸市内丸※=1.8 七戸町森ノ上※=1.8 八戸市湊町=1.8 五戸町倉石中市※=1.7 東北町上北南※=1.7 東通村砂子又沢内※=1.5 1 野辺地町田狭沢※=1.4 五戸町古館=1.4 おいらせ町上明堂※=1.4 階上町道仏※=1.3 おいらせ町中下田※=1.3 三沢市桜町※=1.3 三戸町在府小路町※=1.2 六戸町大落瀬※=1.2 青森南部町平※=1.2 八戸市南郷※=1.1 むつ市金谷※=1.0 東通村白糠※=1.0 青森南部町沖田面※=1.0 野辺地町野辺地※=0.9 むつ市大畑町中島※=0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.7 七戸町七戸※=0.7 むつ市金曲=0.7 十和田市西二番町※=0.7 横浜町林ノ脇※=0.7 むつ市市川内町※=0.7 十和田市西十二番町※=0.6 東北町塔ノ沢山※=0.5 六ヶ所村尾駈=0.5 六ヶ所村出戸=0.5 平内町小湊=0.5 岩手県 2 軽米町軽米※=1.6 久慈市枝成沢=1.5 岩手洋野町大野※=1.5 1 久慈市川崎町=1.2 岩手洋野町種市=0.8 盛岡市薮川※=0.8 九戸村伊保内※=0.8 久慈市長内町※=0.6 葛巻町葛巻元木=0.5 八幡平市田頭※=0.5 宮古市田老※=0.5	40° 33.5' N	141° 23.3' E	88km	M: 4.0
110	14 16 31	日高地方西部 北海道 1 浦幌町桜町※=1.3 千歳市若草※=1.2 安平町早来北進※=1.1 厚真町鹿沼=1.0 むかわ町松風※=0.8 函館市泊町※=0.8 函館市新浜町※=0.7 白老町竹浦=0.7 千歳市北栄=0.7 函館市川汲町※=0.6 新千歳空港=0.6 十勝大樹町生花※=0.6 新ひだか町三石旭町※=0.5 苫小牧市末広町=0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内※=0.6 むつ市大畑町中島※=0.5	42° 46.7' N	142° 38.8' E	125km	M: 3.9
111	14 17 38	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.5	29° 19.8' N	129° 32.9' E	10km	M: 2.6
112	14 23 17	静岡県中部 静岡県 3 静岡駿河区曲金=2.5 2 富士宮市野中※=2.4 熱海市網代=1.8 伊豆市中伊豆グラウンド=1.8 沼津市西間門※=1.6 伊豆の国市田京※=1.5 静岡清水区千歳町=1.5 1 東伊豆町奈良本※=1.4 伊豆の国市長岡※=1.4 富士宮市弓沢町=1.4 富士市大淵※=1.4 富士市吉永※=1.3 函南町平井※=1.3 長泉町中土狩※=1.3 静岡駿河区用宗※=1.3 三島市東本町=1.2 島田市元島田=1.2 沼津市高島本町※=1.2 沼津市原※=1.1 島田市金谷代官町※=1.1 富士宮市長貫※=1.1 静岡葵区梅ヶ島※=1.1 静岡清水区谷津※=1.1 静岡清水区蒲原新栄※=1.0 島田市川根町家山=1.0 藤枝市岡部町岡部※=0.9 静岡葵区追手町市役所※=0.9 小山町須走※=0.9 藤枝市岡出山※=0.8 三島市大社町※=0.8 熱海市泉※=0.8 下田市中※=0.8 静岡葵区追手町県庁※=0.8 松崎町宮内※=0.8 静岡清水区由比北田※=0.8 静岡清水町堂庭※=0.8 浜松市竜区春野町※=0.8 西伊豆町仁科※=0.7 伊豆市八幡※=0.7 裾野市佐野※=0.6 浜松浜名区三ヶ日町=0.6 川根本町東藤川※=0.5 南伊豆町入間※=0.5 松崎町江奈※=0.5 山梨県 2 富士河口湖町船津=1.8 富士河口湖町長浜※=1.5 1 早川町葉袋※=1.4 山中湖村山中※=1.4 笛吹市八代町南※=1.2 甲州市大和町初鹿野※=1.1 大月市御太刀※=1.1 甲府市古閑町※=1.1 鳴沢村役場※=1.0 甲州市勝沼町勝沼※=1.0 山梨南部町富士※=1.0 甲州市役所※=1.0 甲斐市下今井※=0.9 山梨北杜市長坂町※=0.9 西桂町小沼※=0.9 甲州市塩山上於曽※=0.9 山梨市牧丘町窪平※=0.9 身延町梅平※=0.8 忍野村忍草※=0.8 甲州市塩山下於曽=0.8 大月市大月=0.8 都留市上谷※=0.7 富士河口湖町勝山※=0.7 南アルプス市寺部※=0.6 富士吉田市上吉田※=0.5 埼玉県 1 秩父市中津川※=0.7 千葉県 1 館山市長須賀=0.6 神奈川県 1 湯河原町中央=0.9 相模原緑区中野※=0.8 山北町山北※=0.8 箱根町湯本※=0.5 愛知県 1 豊根村富山※=1.0 新城市東入船※=0.5	35° 00.3' N	138° 28.8' E	23km	M: 3.9
113	15 03 25	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島※=3.0 1 鹿児島十島村小宝島※=1.4	29° 19.9' N	129° 33.0' E	11km	M: 4.1
114	15 03 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 20.0' N	129° 32.8' E	12km	M: 2.7
115	15 03 29	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.8	29° 18.0' N	129° 34.9' E	8km	M: 2.8
116	15 03 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 20.8' N	129° 32.2' E	10km	M: 2.4
117	15 04 00	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.2	29° 19.6' N	129° 30.9' E	6km	M: 2.5
118	15 04 06	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.7	29° 18.2' N	129° 33.6' E	9km	M: 2.8

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
119	15 05 09	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.6	29° 20.4' N	129° 31.4' E	1km	M: 3.2
120	15 05 22	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.7	29° 18.9' N	129° 33.4' E	9km	M: 2.7
121	15 05 45	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.0	29° 35.3' N	129° 37.2' E	12km	M: 2.6
122	15 06 13	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.7	29° 36.1' N	129° 40.6' E	0km	M: 1.5
123	15 06 59	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.7	29° 18.6' N	129° 33.7' E	9km	M: 2.7
124	15 08 50	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.6	29° 36.7' N	129° 43.8' E	8km	M: 2.5
125	15 11 44	橘湾 長崎県 1 長崎市元町※=0.5	32° 36.0' N	129° 52.5' E	11km	M: 2.3
126	15 13 24	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島※=2.6	29° 19.3' N	129° 32.4' E	12km	M: 3.1
127	15 15 04	浦河沖 北海道 1 様似町栄町※=1.3 新ひだか町三石旭町※=1.2 浦河町潮見=1.1 浦河町築地※=0.9 新ひだか町静内山手町=0.8 浦河町野深=0.5	41° 54.5' N	142° 31.1' E	62km	M: 3.9
128	15 20 28	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町※=0.5	37° 32.8' N	137° 14.6' E	12km	M: 2.5
129	15 22 41	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 36.6' N	129° 35.7' E	11km	M: 2.3
130	15 22 43	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 35.9' N	129° 37.2' E	11km	M: 2.2
131	16 01 23	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧島市国分中央※=0.5	31° 43.6' N	130° 46.2' E	8km	M: 1.6
132	16 03 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 19.1' N	129° 33.7' E	6km	M: 1.9
133	16 03 25	福島県中通り 茨城県 2 日立市助川小学校※=1.6 1 常陸太田市町屋町=1.1 日立市役所※=0.9 常陸太田市中大町※=0.9 日立市十王町友部※=0.8 高萩市安良川※=0.8 常陸大宮市北町※=0.7 笠間市石井※=0.6 常陸太田市高柿町※=0.5 土浦市常名=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚※=0.6	36° 50.9' N	140° 31.7' E	17km	M: 3.4
134	16 05 20	浦河沖 北海道 1 浦幌町桜町※=0.8 新ひだか町三石旭町※=0.5 浦河町野深=0.5 浦河町築地※=0.5 新ひだか町静内山手町=0.5	42° 02.5' N	142° 41.3' E	63km	M: 4.0
135	16 08 28	沖縄本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=1.3 与論町茶花※=1.3 天城町平土野※=0.9 伊仙町伊仙※=0.7 沖縄県 1 国頭村奥=0.8 国頭村辺土名※=0.6 伊平屋村我喜屋=0.6 伊平屋村役場※=0.6	27° 18.2' N	128° 27.0' E	48km	M: 3.8
136	16 10 47	釧路地方北部 北海道 2 弟子屈町サワンチサップ※=1.6	43° 38.4' N	144° 27.1' E	0km	M: 2.2
137	17 06 13	日向灘 宮崎県 4 宮崎市松橋※=3.9 宮崎市霧島=3.7 串間市役所※=3.6 宮崎市佐土原町下田島※=3.5 宮崎美郷町田代※=3.5 国富町本庄※=3.5 3 西都市上の宮※=3.4 高鍋町上江※=3.4 川南町川南※=3.4 宮崎市田野町体育館※=3.4 宮崎市高岡町内山※=3.4 都城市高崎町大牟田※=3.4 小林市真方=3.4 延岡市天神小路=3.3 西都市聖陵町※=3.3 宮崎都農町役場※=3.2 日向市大王谷運動公園=3.1 宮崎市清武町西新町※=3.1 高原町西麓※=3.1 綾町南俣健康センター※=3.0 綾町役場※=3.0 都城市山之口町花木※=3.0 小林市野尻町東麓※=3.0 椎葉村総合運動公園※=3.0 日南市吾田東※=3.0 延岡市北川町川内名白石※=2.9 門川町平城東※=2.9 木城町高城※=2.9 高千穂町三田井=2.9 日向市亀崎=2.8 小林市中原※=2.8 串間市都井※=2.8 延岡市東本小路※=2.8 新富町上富田=2.8 都城市姫城町※=2.8 延岡市北方町総合支所※=2.7 日南市中央通※=2.7 三股町五本松※=2.7 都城市菖蒲原=2.7 都城市高城町穂満坊※=2.7 都城市山田町山田※=2.7 宮崎市田野支所※=2.6	32° 02.2' N	131° 56.1' E	29km	M: 5.7

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		日南市油津=2.6 延岡市北浦町古江*=2.6 日南市北郷町郷之原*=2.6 えびの市加久藤*=2.6 日向市富高*=2.5 日向市東郷町山陰*=2.5 椎葉村下福良*=2.5 2 宮崎美郷町神門*=2.4 串間市奈留=2.3 小林市役所*=2.3 宮崎都農町川北=2.2 高千穂町寺迫*=2.2 宮崎美郷町宇納間*=2.2 日之影町七折*=2.1 日南市北郷町大藤=2.0 諸塚村家代*=1.9 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.8 都城市高崎町江平=1.8 延岡市北方総合運動公園=1.8 延岡市北川町総合支所*=1.8 1 西米良村板谷*=1.4 西米良村村所*=1.4 3 筑前町篠隈*=2.7 2 久留米市北野町*=2.4 柳川市三橋町*=2.4 久留米市田主丸町*=2.3 大川市酒見*=2.3 みやま市高田町*=2.3 柳川市本町*=2.1 久留米市津福本町=2.1 朝倉市宮野*=2.1 久留米市城島町*=2.0 八女市本町*=2.0 大刀洗町富多*=1.9 みやま市瀬高町*=1.9 大木町八町牟田*=1.9 うきは市吉井町*=1.9 うきは市浮羽町*=1.9 柳川市大和町*=1.8 筑前町下高場=1.8 小郡市小郡*=1.7 筑前町新町*=1.7 筑後市山ノ井*=1.6 久留米市三潁町*=1.6 遠賀町今古賀*=1.6 嘉麻市上白井*=1.6 大牟田市有明町*=1.6 久留米市小森野町*=1.6 水巻町頃末*=1.5 1 新宮町緑ヶ浜*=1.4 大牟田市笹林=1.4 中間市長津*=1.3 八女市吉田*=1.3 大牟田市昭和町*=1.2 朝倉市堤*=1.2 行橋市今井*=1.1 みやこ町勝山上田*=1.1 朝倉市杷木池田*=1.1 福岡中央区大濠=1.1 宗像市江口神原*=0.9 飯塚市立岩*=0.8 北九州小倉南区横代東町*=0.5 3 神埼市千代田*=2.7 白石町有明*=2.7 2 白石町福富*=2.2 上峰町坊所*=2.1 白石町福田*=2.1 佐賀市諸富*=2.1 みやき町三根*=1.9 小城市芦刈*=1.8 佐賀市東与賀*=1.8 みやき町北茂安*=1.8 佐賀市栄町*=1.7 佐賀市駅前中央=1.6 佐賀市久保田*=1.6 1 神埼市神埼*=1.4 鳥栖市宿町*=1.3 佐賀鹿島市納富分*=1.3 太良町多良=1.3 吉野ヶ里町三田川*=1.3 多久市北多久町*=1.2 江北町山口*=1.2 小城市牛津*=1.2 嬉野市塩田*=1.2 小城市三日月*=1.1 佐賀市大和*=1.0 武雄市山内*=1.0 みやき町中原*=0.8 嬉野市下宿乙*=0.8 武雄市武雄町昭和*=0.8 武雄市北方*=0.8 基山町宮浦*=0.8 大町町大町*=0.6 小城市小城*=0.5 3 熊本南区富合町*=3.0 熊本美里町永富*=3.0 宇城市豊野町*=2.9 玉名市天水町*=2.8 玉名市横島町*=2.8 あさぎり町須恵*=2.8 多良木町多良木=2.7 熊本美里町馬場*=2.7 あさぎり町岡原*=2.7 阿蘇市内牧*=2.6 西原村小森*=2.6 嘉島町上島*=2.6 宇城市小川町*=2.6 多良木町上球磨消防署*=2.6 芦北町芦北=2.6 阿蘇市波野*=2.5 人吉市西間下町=2.5 八代市新地町*=2.5 熊本高森町高森*=2.5 産山村山鹿*=2.5 宇城市松橋町=2.5 山江村山田*=2.5 宇土市浦田町*=2.5 長洲町長洲*=2.5 2 阿蘇市一の宮町*=2.4 宇城市不知火町*=2.4 氷川町島地*=2.4 あさぎり町免田東*=2.4 津奈木町小津奈木*=2.4 人吉市蟹作町*=2.3 錦町一武*=2.3 八代市平山新町=2.3 八代市千丁町*=2.3 合志市竹迫*=2.3 熊本東区佐土原*=2.3 熊本北区植木町*=2.3 南阿蘇村河陰*=2.2 南阿蘇村河陽*=2.2 湯前町役場*=2.2 相良村深水*=2.2 和水町江田*=2.2 上天草市松島町*=2.2 熊本西区春日=2.2 益城町宮園*=2.1 あさぎり町上*=2.1 山都町今*=2.1 上天草市大矢野町=2.1 天草市五和町*=2.1 南阿蘇村吉田*=2.1 熊本南区城南町*=2.1 玉名市岱明町*=2.0 菊池市七城町*=2.0 菊陽町久保田*=2.0 あさぎり町深田*=2.0 熊本中央区大江*=2.0 宇城市三角町*=2.0 山都町大平*=2.0 八代市鏡町*=2.0 玉東町木葉*=1.9 甲佐町豊内*=1.9 山都町浜町*=1.9 熊本小国町宮原*=1.9 荒尾市宮内出目*=1.9 氷川町宮原*=1.9 菊池市旭志*=1.9 五木村甲*=1.9 水俣市牧ノ内*=1.9 合志市御代志*=1.9 天草市天草町*=1.8 南小国町赤馬場*=1.8 八代市坂本町*=1.8 南阿蘇村中松=1.7 芦北町田浦町*=1.7 大津町大津*=1.7 御船町御船*=1.7 山鹿市鹿央町*=1.7 山鹿市山鹿*=1.7 菊池市泗水町*=1.7 水上村岩野*=1.6 大津町引水*=1.6 八代市泉町=1.6 水俣市陣内*=1.6 上天草市姫戸町*=1.6 山鹿市鹿本町*=1.6 玉名市中尾*=1.5 球磨村渡*=1.5 山鹿市菊鹿町*=1.5 苓北町志岐*=1.5 菊池市隈府*=1.5 1 山鹿市老人福祉センター*=1.4 天草市倉岳町*=1.3 天草市有明町*=1.3 八代市東陽町*=1.1 玉名市築地=0.8 上天草市龍ヶ岳町*=0.7 天草市本町=0.7 天草市牛深町=0.7 3 佐伯市蒲江蒲江浦=2.9 竹田市直入町*=2.7 臼杵市臼杵*=2.6 竹田市荻町*=2.6 津久見市宮本町*=2.5 2 大分市舞鶴町*=2.4 佐伯市春日町*=2.4 佐伯市鶴見*=2.4 大分市新春日町*=2.3 佐伯市上浦*=2.3 竹田市久住町*=2.3 佐伯市弥生*=2.2 佐伯市米水津*=2.2 竹田市会々*=2.1 大分市佐賀関*=2.1 津久見市立花町*=2.1 由布市湯布院町川上*=1.9 佐伯市直川*=1.9 佐伯市宇目*=1.9 豊後大野市清川町*=1.9 竹田市竹田小学校*=1.9 佐伯市役所*=1.8 豊後大野市大野町*=1.8 豊後大野市朝地町*=1.8 由布市庄内町*=1.7 豊後大野市緒方町*=1.7 豊後大野市三重町=1.7 姫島村役場*=1.6 大分市明野北=1.6 竹田市直入小学校*=1.6 佐伯市蒲江猪串浦=1.5 日出町役場*=1.5 由布市挾間町*=1.5 1 国東市田深*=1.4 大分市野津原*=1.4 別府市鶴見=1.4 佐伯市本匠*=1.4 豊後大野市千歳町*=1.4 国東市鶴川=1.3 別府市天間=1.3 豊後大野市大飼町犬飼*=1.3 別府市上野口町*=1.2 佐伯市堅田=1.2 国東市国見町伊美*=1.2 日田市三本松=1.1 臼杵市乙見=1.1 臼杵市野津町*=1.0 中津市植野*=1.0 日田市天瀬町*=1.0 日田市前津江町*=1.0 豊後高田市真玉*=1.0 杵築市南杵築*=0.9 豊後大野市大飼町黒松*=0.9 豊後高田市香々地*=0.9 宇佐市上田*=0.9 豊後高田市御玉*=0.8 国東市国見町西方寺=0.7 国東市安岐町*=0.7 3 大崎町仮宿*=3.1 鹿屋市新栄町=2.9 鹿屋市札元*=2.9 鹿児島空港=2.8 東串良町川西*=2.8 錦江町田代支所*=2.8 曾於市財部町南俣*=2.8 肝付町新富*=2.8 志布志市志布志町志布志=2.8 霧島市国分中央*=2.7 霧島市福山町牧之原*=2.7 始良市蒲生町北*=2.7 鹿児島市桜島赤水新島*=2.6 湧水町吉松*=2.6 始良市加治木町本町*=2.6 霧島市隼人町内山田=2.5 伊佐市菱刈前目*=2.5 鹿屋市串良町岡崎*=2.5 垂水市田神*=2.5 曾於市末吉町二之方*=2.5 2 始良市宮島町*=2.4 鹿屋市輝北町上百引*=2.4 鹿児島市喜入町*=2.3 長島町伊唐島*=2.3 鹿児島市本城*=2.2 霧島市霧島田口*=2.2 鹿屋市吾平町麓*=2.2 曾於市大隅町中之内*=2.2 志布志市松山町新橋*=2.2 指宿市十町*=2.1 南さつま市金峰町尾下*=2.1 伊佐市大口鳥巢*=2.1 錦江町田代麓=2.1 薩摩川内市祁答院町*=2.0 さつま町神子*=2.0 錦江町城元*=2.0				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源日時	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		志布志市有明町野井倉*=2.0 阿久根市鶴見町*=1.9 薩摩川内市神田町*=1.9 南九州市額賀町牧之内*=1.9 南大隅町根占*=1.9 肝付町北方*=1.9 南さつま市大浦町*=1.8 霧島市溝辺町有川*=1.8 指宿市山川新生町=1.8 霧島市横川町中ノ*=1.7 伊佐市大口山野=1.7 鹿児島市祇園之洲町*=1.7 南大隅町佐多伊座敷*=1.7 薩摩川内市東郷町*=1.7 薩摩川内市樋脇町*=1.6 湧水町栗野*=1.6 日置市日吉町日置*=1.6 いちき串木野市緑町*=1.6 鹿児島市東郡元=1.6 霧島市牧園町宿窪田*=1.5 いちき串木野市湊町*=1.5 1 長島町鷹巣*=1.4 鹿児島市桜島藤野*=1.3 薩摩川内市入来町*=1.3 さつま町宮之城屋地=1.3 さつま町宮之城保健センタ*=1.3 南さつま市坊津町久志*=1.3 鹿児島市上谷口*=1.2 指宿市開聞十町*=1.2 薩摩川内市中郷=1.2 日置市吹上町中原*=1.2 南九州市川辺町平山*=1.2 南九州市知覧町郡*=1.2 鹿児島市郡山*=1.1 長島町指江*=1.1 日置市伊集院町郡*=1.1 南さつま市加世田川畑*=1.1 枕崎市高見町=1.0 阿久根市赤瀬川=1.0 鹿児島出水市緑町*=1.0 三島村竹島*=1.0 長島町獅子島*=0.9 薩摩川内市上甕町*=0.8 鹿児島市下福元=0.7 枕崎市若葉町*=0.6 2 大竹市小方*=1.6 府中町大通り*=1.5 1 江田島市能美町*=1.4 呉市広*=1.1 竹原市中央*=1.1 呉市宝町=1.1 呉市音戸町*=1.0 呉市安浦町*=1.0 呉市川尻町*=1.0 海田町役場*=0.9 東広島市黒瀬町=0.9 江田島市大柿町*=0.8 尾道市向島町*=0.8 尾道市瀬戸田町*=0.8 大崎上島町東野*=0.8 広島安佐南区祇園*=0.8 福山市内海町*=0.7 広島西区己斐*=0.6 呉市豊町*=0.6 三原市本郷南*=0.6 広島中区羽衣町*=0.5 安芸高田市向原町*=0.5 2 伊方町湊浦*=2.2 八幡浜市保内町*=2.1 西予市宇和町*=1.8 宇和島市津島町*=1.7 愛南町船越*=1.6 愛南町一本松*=1.5 宇和島市吉田町*=1.5 1 八幡浜市五反田*=1.4 大洲市大洲*=1.4 今治市大西町*=1.3 宇和島市住吉町=1.3 松山市中島大浦*=1.2 西予市三瓶町*=1.2 西予市明浜町*=1.1 愛南町柏*=1.1 宇和島市三間町*=1.1 今治市大三島町*=1.1 今治市菊間町*=1.0 松山市富久町*=1.0 宇和島市丸穂*=0.9 愛南町城辺*=0.9 伊予市下吾川*=0.9 大洲市弘川町*=0.8 大洲市長浜*=0.8 内子町平岡*=0.8 松野町松丸*=0.7 松山市北持田町=0.7 愛南町御荘*=0.6 西予市野村町=0.5 松山市北条辻*=0.5 今治市南宝来町二丁目=0.5 八幡浜市広瀬=0.5 愛媛鬼北町近永*=0.5 2 宿毛市桜町*=2.2 宿毛市片島=1.6 1 黒潮町佐賀*=1.3 大月町弘見*=1.1 四万十市古津賀*=0.9 高知香南市夜須町坪井*=0.6 土佐清水市足摺岬=0.5 黒潮町入野=0.5 2 南島原市口之津町*=2.1 雲仙市小浜町雲仙=1.5 1 島原市下折橋町*=1.3 雲仙市国見町=1.3 雲仙市千々石町*=1.3 東彼杵町蔵本*=0.9 松浦市志佐町*=0.9 1 境港市竹内町*=1.1 境港市東本町=0.8 1 益田市常盤町*=1.0 大田市仁摩町仁万*=0.9 浜田市殿町*=0.8 1 柳井市南町*=1.4 山口市阿知須*=1.3 防府市西浦*=1.2 柳井市大島*=1.2 山口市阿東徳佐*=1.2 岩国市横山*=1.1 周防大島町小松*=1.1 周防大島町久賀*=1.0 周防大島町東和総合支所*=1.0 田布施町下田布施=1.0 周防大島町平野*=1.0 岩国市由宇町*=0.9 平生町平生*=0.9 宇部市東須恵*=0.9 岩国市今津=0.9 周防大島町西安下庄*=0.8 山陽小野田市日の出*=0.8 光市岩田*=0.8 周南市桜馬場通り*=0.7 和木町和木*=0.6 岩国市玖珂支所*=0.5				
138	17 07 46	詳細不明 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.5				
139	17 07 48	千葉県北東部 千葉県 1 成田市中台*=0.6	35° 52.0' N	140° 32.5' E	37km	M: 2.8
140	17 08 44	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬矢之脇町=0.8	28° 13.5' N	129° 29.0' E	34km	M: 3.1
141	17 14 33	大分県西部 熊本県 大分県 1 産山村山鹿*=1.3 熊本高森町高森*=0.8 南小国町赤馬場*=0.8 熊本小国町宮原*=0.5 1 九重町後野上*=1.1	33° 07.7' N	131° 12.6' E	2km	M: 3.2
142	17 15 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 23.5' N	129° 35.4' E	9km	M: 2.2
143	17 20 50	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*=2.2 1 七尾市能登島向田町*=1.0 かゝく市浜北*=0.8 志賀町末吉千古*=0.7 七尾市本府中町=0.6 羽咋市旭町*=0.6 かゝく市宇野気*=0.6 宝達志水町今浜*=0.5 穴水町大町*=0.5 宝達志水町子浦*=0.5	36° 57.0' N	136° 22.9' E	12km	M: 3.9
144	18 08 33	遠州灘 静岡県 2 袋井市浅名*=1.8 磐田市福田*=1.6 湖西市吉美*=1.6 静岡菊川市赤土*=1.6 掛川市三俣*=1.5 浜松中央区雄踏*=1.5 1 牧之原市鬼女新田=1.4 御前崎市池新田*=1.4 浜松浜名区三ヶ日町=1.4 磐田市岡*=1.3 浜松中央区舞阪町*=1.3 袋井市新屋=1.3 掛川市長谷*=1.2 牧之原市静波*=1.2 湖西市新居町浜名*=1.2 浜松中央区元城町*=1.1 藤枝市岡部町岡部*=1.0 浜松中央区流通元町*=1.0 掛川市西大淵*=1.0 御前崎市御前崎=1.0 浜松浜名区西美蘭*=1.0 浜松天竜区佐久間町*=1.0 磐田市国府台*=1.0 浜松中央区三組町*=0.9 浜松中央区江之島町*=0.9 磐田市見付*=0.9 浜松中央区高丘東=0.9 焼津市石津*=0.8 掛川市篠場=0.8 静岡菊川市堀之内*=0.7 磐田市下野部*=0.7 島田市金谷代官町*=0.7 浜松天竜区二俣町鹿島*=0.6	34° 09.1' N	137° 49.1' E	13km	M: 4.6

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		伊豆市中伊豆グラウンド=0.5 東伊豆町奈良本*=0.5 愛知県 2 田原市田原町*=1.5 1 新城市作手高里松風呂*=1.2 豊橋市向山=1.0 田原市赤羽根町*=1.0 新城市作手高里縄手上*=0.9 田原市福江町=0.8 豊田市小坂町*=0.8 蒲郡市御幸町*=0.7 西尾市矢曾根町*=0.7 豊川市小坂井町*=0.6 新城市東入船*=0.6 蒲郡市水竹町*=0.6 半田市東洋町*=0.6 新城市作手清岳=0.6 豊橋市東松山町*=0.6 愛知みよし市三好町*=0.6 豊川市赤坂町*=0.5 瀬戸市追分町*=0.5 豊田市小坂本町=0.5 豊川市一宮町*=0.5 西尾市一色町=0.5 高浜市稗田町*=0.5 南知多町豊浜=0.5 東京都 1 神津島村金長=0.5 長野県 1 根羽村役場*=0.8				
145	18 09 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 20.9' N	129° 34.3' E	8km	M: 2.2
146	18 12 06	島根県東部 島根県 1 雲南市掛合町掛合*=0.5	35° 23.6' N	132° 51.6' E	15km	M: 2.7
147	18 14 53	愛媛県南予 愛媛県 1 愛南町船越*=1.1 愛南町柏*=1.0 高知県 1 宿毛市桜町*=1.2	32° 58.0' N	132° 32.1' E	14km	M: 3.3
148	18 17 04	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.6	29° 20.5' N	129° 35.6' E	9km	M: 2.3
149	18 21 57	愛知県西部 長野県 2 長野高森町下市田*=1.5 1 根羽村役場*=1.1 飯田市上郷黒田*=0.9 飯田市高羽町=0.7 大鹿村大河原*=0.6 岐阜県 2 恵那市上矢作町*=1.8 1 中津川市福岡*=1.0 八百津町八百津*=0.7 岐南町八剣*=0.7 瑞浪市上平町*=0.7 岐阜山県市美山支所*=0.6 岐阜池田町六之井*=0.5 愛知県 2 豊川市御津町*=1.8 田原市赤羽根町*=1.7 愛知みよし市三好町*=1.6 1 蒲郡市御幸町*=1.4 蒲郡市水竹町*=1.4 新城市大野*=1.4 名古屋瑞穂区塩入町*=1.3 豊田市大沼町*=1.3 豊田市長興寺*=1.3 西尾市矢曾根町*=1.3 愛知美浜町河和*=1.3 名古屋熱田区一番*=1.2 西尾市西幡豆町*=1.2 豊田市大洞町=1.1 豊橋市向山=1.1 田原市田原町*=1.1 西尾市吉良町*=1.1 豊川市赤坂町*=1.1 西尾市一色町=1.0 名古屋緑区有松町*=1.0 東郷町春木*=1.0 田原市福江町=1.0 豊田市保見町*=0.9 大府市中央町*=0.9 日進市蟹甲町*=0.9 安城市横山町*=0.9 新城市東入船*=0.9 幸田町菱池*=0.9 名古屋守山区下志段味*=0.8 一宮市緑*=0.8 設楽町津具*=0.8 知多市緑町*=0.8 高浜市稗田町*=0.8 豊川市小坂井町*=0.8 名古屋昭和区阿由知通*=0.8 豊田市足助町*=0.8 豊田市駒場町*=0.7 安城市和泉町*=0.7 名古屋港区金城ふ頭*=0.7 名古屋守山区西新*=0.7 名古屋名東区名東本町*=0.7 岡崎市若宮町=0.7 一宮市木曽川町*=0.7 田原市古田町*=0.7 豊明市沓掛町*=0.7 豊田市小坂本町=0.7 豊田市小坂町*=0.7 名古屋中村区大宮町*=0.7 豊田市小渡町*=0.6 新城市乗本=0.6 南知多町豊浜=0.6 名古屋北区萩野通*=0.6 瀬戸市追分町*=0.6 清須市西枇杷島町住吉*=0.6 犬山市五郎丸*=0.6 一宮市西五城*=0.5 知立市弘法*=0.5 名古屋千種区日和田*=0.5 名古屋港区善進本町*=0.5 刈谷市寿町*=0.5 豊川市一宮町*=0.5 名古屋西区八筋町*=0.5 豊田市藤岡飯野町*=0.5 豊橋市東松山町*=0.5 静岡県 1 磐田市福田*=1.3 磐田市岡*=1.1 浜松天竜区春野町*=1.0 浜松天竜区龍山町*=0.9 浜松中央区元城町*=0.8 浜松中央区江之島町*=0.8 磐田市下野部*=0.8 浜松天竜区二俣町鹿島*=0.8 掛川市長谷*=0.7 浜松中央区雄踏*=0.7 牧之原市静波*=0.6 浜松天竜区佐久間町*=0.6 浜松中央区三組町*=0.5 浜松浜名区三ヶ日町=0.5 三重県 1 鈴鹿市西条=0.7	34° 54.4' N	137° 21.7' E	38km	M: 3.7
150	18 22 39	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市大谷町*=1.2 能登町宇出津=0.6 能登町柳田*=0.5	37° 25.4' N	137° 07.9' E	8km	M: 2.9
151	18 23 12	愛知県東部 長野県 2 根羽村役場*=2.0 長野高森町下市田*=1.7 売木村役場*=1.7 1 中川村大草*=1.0 飯田市上郷黒田*=0.9 飯田市高羽町=0.9 阿智村清内路*=0.7 阿智村浪合*=0.6 松川町元大島*=0.6 下條村睦沢*=0.6 大鹿村大河原*=0.6 阿南町東條*=0.6 岐阜県 2 恵那市上矢作町*=1.7 1 岐阜池田町六之井*=0.8 中津川市福岡*=0.7 岐南町八剣*=0.7 大垣市丸の内*=0.6 各務原市川島河田町*=0.6 本巣市根尾*=0.6 恵那市明智町*=0.6 八百津町八百津*=0.6 美濃加茂市太田町=0.5 瑞穂市別府*=0.5 関市若草通り*=0.5 静岡県 2 浜松天竜区春野町*=1.5 1 磐田市福田*=1.2 磐田市岡*=1.0 磐田市下野部*=0.9 浜松天竜区佐久間町*=0.9 浜松天竜区二俣町鹿島*=0.8 浜松天竜区龍山町*=0.8 浜松中央区江之島町*=0.8 浜松中央区流通元町*=0.7 浜松中央区元城町*=0.7 浜松中央区雄踏*=0.6 浜松浜名区西美園*=0.6 浜松中央区三組町*=0.5 牧之原市静波*=0.5 浜松浜名区三ヶ日町=0.5 浜松中央区高丘東=0.5 愛知県 2 豊田市大沼町*=1.6 1 新城市大野*=1.4 豊川市御津町*=1.3 豊根村下黒川*=1.3 豊田市長興寺*=1.3 愛知みよし市三好町*=1.3 田原市赤羽根町*=1.1 蒲郡市御幸町*=1.1 豊根村富山*=1.1 新城市東入船*=1.0 豊田市大洞町=1.0 東郷町春木*=1.0 蒲郡市水竹町*=0.9 名古屋瑞穂区塩入町*=0.9 一宮市木曽川町*=0.9 一宮市緑*=0.9 大府市中央町*=0.9	34° 53.9' N	137° 21.7' E	38km	M: 3.8

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		豊田市小渡町*0.8 西尾市西幡豆町*0.8 西尾市矢曾根町*0.8 名古屋熱田区一番*0.8 名古屋緑区有松町*0.8 愛知美浜町河和*0.8 豊橋市向山*0.7 瀬戸市追分町*0.7 豊田市小坂町*0.7 豊田市畛部西町*0.7 名古屋港区金城ふ頭*0.7 名古屋守山区下志段味*0.7 東海市加木屋町*0.7 名古屋守山区西新*0.7 高浜市稗田町*0.7 豊明市沓掛町*0.7 日進市蟹甲町*0.7 名古屋名東区名東本町*0.7 一宮市千秋*0.7 東栄町本郷*0.6 田原市福江町*0.6 安城市横山町*0.6 一宮市西五城*0.6 幸田町菱池*0.6 設楽町津具*0.6 新城市乗本*0.5 豊田市駒場町*0.5 豊田市足助町*0.5 安城市和泉町*0.5 西尾市一色町*0.5 豊川市赤坂町*0.5 西尾市吉良町*0.5 大山市五郎丸*0.5 岡崎市若宮町*0.5 名古屋千種区日和町*0.5 名古屋西区八筋町*0.5 名古屋中村区大宮町*0.5 刈谷市寿町*0.5 豊田市小坂本町*0.5 名古屋昭和区阿由知通*0.5 三重県 1 鈴鹿市西条*0.5				
152	19 02 32	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*1.2	42° 43.5' N	141° 49.7' E	16km	M: 2.4
153	19 04 59	宮城県沖 宮城県 1 石巻市泉町*0.5	38° 23.9' N	141° 57.5' E	50km	M: 3.6
154	19 06 50	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.7				
155	19 07 17	日向灘 宮崎県 2 川南町川南*1.5 1 日向市大王谷運動公園*1.0 宮崎都農町役場*0.8 門川町平城東*0.8 延岡市天神小路*0.7	32° 13.4' N	132° 04.6' E	21km	M: 3.7
156	19 07 19	渡島地方東部 北海道 3 浦幌町桜町*2.5 2 上ノ国町大留*2.0 木古内町木古内*1.9 幕別町忠類錦町*1.9 様似町栄町*1.8 むかわ町松風*1.8 浦河町潮見*1.7 厚真町鹿沼*1.7 帯広市東4条*1.7 渡島北斗市中央*1.7 新冠町北星町*1.6 釧路市音別町中園*1.6 今金町今金*1.6 1 安平町早来北進*1.4 安平町追分柏が丘*1.4 新ひだか町静内山手町*1.4 帯広市東6条*1.4 十勝池田町西1条*1.4 十勝大樹町東本通*1.4 白糠町西1条*1.4 厚沢部町木間内*1.3 本別町北2丁目*1.3 室蘭市寿町*1.3 新ひだか町静内御園*1.3 新ひだか町三石旭町*1.3 浦河町築地*1.3 鹿部町宮浜*1.3 広尾町並木通*1.2 渡島森町上台町*1.2 別海町常盤*1.2 根室市厚床*1.2 幕別町本町*1.2 新ひだか町静内御幸町*1.2 むかわ町穂別*1.2 函館市新浜町*1.2 函館市美原*1.1 豊頃町茂岩本町*1.1 平取町振内*1.1 本別町向陽町*1.1 七飯町桜町*1.1 函館市泊町*1.0 別海町本別海*1.0 白老町竹浦*1.0 十勝大樹町生花*1.0 えりも町えりも岬*1.0 標茶町塘路*1.0 渡島森町御幸町*1.0 新得町2条*0.9 檜山江差町姥神*0.9 十勝清水町南4条*0.9 浦河町野深*0.9 中札内村東2条*0.9 檜山江差町中歌町*0.8 根室市落石東*0.8 えりも町目黒*0.8 苫小牧市末広町*0.8 広尾町白樺通*0.8 福島町福島*0.7 黒松内町黒松内*0.7 標津町北2条*0.7 幕別町忠類明和*0.6 新千歳空港*0.6 根室市瑠璃瑠*0.6 釧路市幸町*0.6 日高地方日高町門別*0.6 標茶町川上*0.5 青森県 2 東通村砂子又沢内*1.7 外ヶ浜町蟹田*1.5 1 つがる市車力町*1.4 七戸町森ノ上*1.4 五所川原市太田*1.3 五戸町古館*1.2 東通村砂子又蒲谷地*1.2 つがる市稲垣町*1.1 八戸市南郷*1.1 六戸町犬落瀬*1.1 東北町上北南*1.1 階上町道仏*1.1 十和田市西二番町*1.0 十和田市西十二番町*1.0 五戸町倉石中市*1.0 青森南部町苔米地*1.0 大間町大間*1.0 八戸市内丸*1.0 八戸市湊町*0.9 青森市花園*0.9 五所川原市敷島町*0.9 七戸町七戸*0.9 青森南部町平*0.8 おいらせ町中下田*0.8 むつ市金曲*0.8 むつ市川内町*0.8 横浜町寺下*0.8 五所川原市金木町*0.8 横浜町林ノ脇*0.7 三沢市桜町*0.7 おいらせ町上明堂*0.7 むつ市大畑町中島*0.6 佐井村長後*0.6 野辺地町野辺地*0.6 東北町塔ノ沢山*0.6 六ヶ所村尾駈*0.6 岩手県 1 盛岡市薮川*1.4 軽米町軽米*1.1 久慈市枝成沢*0.8 久慈市川崎町*0.7 遠野市青笹町*0.7 宮古市田老*0.6 久慈市長内町*0.6 岩手洋野町種市*0.6 一関市千厩町*0.6 釜石市中妻町*0.5	42° 00.5' N	140° 40.9' E	133km	M: 5.1
157	19 11 49	詳細不明 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.7				
158	19 13 01	大阪府北部 京都府 1 亀岡市安町*0.5 大阪府 1 能勢町森上*0.9 兵庫県 1 三田市下里*0.6	34° 58.0' N	135° 21.7' E	8km	M: 2.4
159	19 14 36	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.6	29° 37.9' N	129° 38.8' E	0km	M: 2.0
160	19 19 22	徳島県北部 徳島県 1 美馬市木屋平*1.0	33° 55.3' N	134° 14.4' E	9km	M: 2.2
161	19 23 03	熊本県熊本地方 熊本県 1 五木村甲*0.8 球磨村渡*0.7	32° 23.3' N	130° 41.5' E	11km	M: 2.9

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
162	20 05 44	徳島県北部 徳島県	33° 55.3' N	134° 14.4' E	8km	M: 2.1
		1 美馬市木屋平*=1.2				
163	20 07 48	日向灘 宮崎県	32° 09.5' N	132° 10.1' E	7km	M: 3.6
		1 宮崎美郷町田代*=1.0 川南町川南*=0.8				
164	20 10 23	長野県中部 山梨県 長野県	35° 59.4' N	138° 04.6' E	9km	M: 3.2
		1 山梨北杜市長坂町*=0.9 1 諏訪市湖岸通り=1.3 茅野市葛井公園*=1.2 伊那市高遠町荊口=1.1 諏訪市高島*=0.8 辰野町中央=0.8 箕輪町中箕輪*=0.7				
165	20 17 26	栃木県南部 栃木県	36° 38.4' N	139° 37.9' E	6km	M: 3.2
		1 日光市瀬川=0.9 日光市芹沼*=0.9 日光市足尾町中才*=0.5 日光市足尾町通洞*=0.5 宇都宮市中里町*=0.5 鹿沼市口栗野*=0.5				
166	20 20 37	網走地方 北海道	43° 57.3' N	144° 59.5' E	4km	M: 2.5
		1 斜里町ウトロ香川*=0.5				
167	21 06 02	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 26.0' N	136° 46.6' E	9km	M: 2.1
		1 岐阜市京町*=0.7				
168	21 06 24	北海道東方沖 北海道	43° 25.0' N	147° 19.5' E	63km	M: 4.3
		1 根室市瑤瑤瑠*=1.0 根室市落石東*=0.6				
169	21 10 44	新島・神津島近海 東京都 静岡県 千葉県 神奈川県	34° 30.0' N	139° 24.6' E	16km	M: 4.8
		3 東京利島村東山=2.9 新島村大原=2.5 2 新島村本村*=2.3 新島村式根島=2.0 伊豆大島町差木地=1.9 伊豆大島町波浮港*=1.9 1 伊豆大島町元町=1.2 三宅村阿古*=0.7 三宅村神着=0.7 神津島村金長=0.5 神津島村役場*=0.5 2 東伊豆町奈良本*=1.5 1 東伊豆町稲取*=0.8 伊豆市中伊豆グラウンド=0.7 1 館山市長須賀=0.7 1 横浜中区山手町=1.2				
170	21 10 50	岩手県沖 岩手県	39° 48.5' N	142° 09.7' E	27km	M: 3.0
		1 宮古市田老*=0.5				
171	21 12 21	石川県能登地方 石川県	37° 13.0' N	136° 55.3' E	5km	M: 2.1
		1 穴水町大町*=0.7				
172	21 15 08	詳細不明 鹿児島県				
		1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.0				
173	21 16 58	上川地方北部 北海道	44° 23.3' N	142° 23.4' E	4km	M: 3.7
		2 名寄市風連町*=2.0 名寄市大通=1.9 名寄市西5条*=1.6 1 美深町西町*=1.3 幌加内町朱鞠内*=1.1 士別市東6条=1.0 美深町仁宇布*=0.6				
174	21 18 27	石川県能登地方 石川県	37° 20.1' N	136° 51.2' E	9km	M: 2.9
		1 輪島市鳳至町=0.9 輪島市河井町*=0.7 穴水町大町*=0.5				
175	22 00 18	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 15.0' N	129° 29.1' E	0km	M: 3.1
		1 鹿児島十島村恵石島*=0.8				
176	22 01 30	京都府南部 京都府 大阪府 兵庫県	35° 02.7' N	135° 32.8' E	14km	M: 3.3
		2 亀岡市安町=1.5 1 京都中京区西ノ京=1.0 亀岡市余部町*=1.0 南丹市八木町八木*=1.0 南丹市園部町小桜町*=1.0 京都右京区京北周山町*=0.9 京都西京区樫原*=0.8 京都西京区大枝*=0.7 京丹波町本庄*=0.7 京都右京区太秦*=0.6 南丹市日吉町保野田*=0.6 京都北区大宮西脇台町*=0.5 1 能勢町森上*=0.9 高槻市消防本部*=0.5 1 三田市下里*=0.9 丹波篠山市北新町=0.5				
177	22 07 34	宮城県沖 岩手県	38° 41.0' N	142° 14.5' E	43km	M: 5.6
		3 大船渡市大船渡町=2.8 釜石市中妻町*=2.8 一関市藤沢町*=2.7 一関市千厩町*=2.7 盛岡市藪川*=2.6 一関市室根町*=2.6 北上市相去町*=2.6 遠野市青笹町*=2.5 盛岡市山王町=2.5 釜石市只越町=2.5 住田町世田米*=2.5 2 宮古市五月町*=2.4 宮古市田老*=2.4 山田町大沢*=2.4 矢巾町南矢幅*=2.4 花巻市大迫町=2.4 平泉町平泉*=2.4 奥州市前沢*=2.4 大船渡市猪川町=2.3 奥州市江刺*=2.3 陸前高田市高田町*=2.3 盛岡市洪民*=2.2 八幡平市田頭*=2.2 奥州市胆沢*=2.2 奥州市衣川*=2.2 普代村銅屋*=2.2 一関市花泉町*=2.2 一関市東山町*=2.2 金ヶ崎町西根*=2.2 宮古市区界*=2.1 大槌町上町*=2.1 花巻市東和町*=2.1 北上市柳原町=2.1 花巻市石鳥谷町*=2.0 一関市大東町=2.0 一関市竹山町*=2.0 野田村野田*=2.0 大船渡市盛町*=1.9 紫波町紫波中央駅前*=1.9 滝沢市鶴飼*=1.9 花巻市材木町*=1.9 宮古市鍛ヶ崎=1.9 一戸町高善寺*=1.9 遠野市宮守町*=1.9 山田町八幡町=1.9 奥州市水沢佐倉河*=1.8 八幡平市野駄*=1.8 宮古市川井*=1.8 八幡平市大更=1.8 二戸市浄法寺町*=1.8 宮古市長沢=1.7 奥州市水沢大鐘町=1.7 盛岡市馬場町*=1.7 久慈市枝成沢=1.7				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県	葛巻町葛巻元木=1.7 岩手町五日市*=1.7 西和賀町沢内川舟*=1.6 軽米町軽米*=1.6 花巻市大迫総合支所*=1.6 雫石町千刈田=1.5 宮古市茂市*=1.5 1 久慈市川崎町=1.4 九戸村伊保内*=1.4 一関市川崎町*=1.4 西和賀町沢内太田*=1.4 二戸市福岡=1.3 八幡平市叭田*=1.3 久慈市長内町*=1.2 西和賀町川尻*=1.2 岩手洋野町種市=1.1 岩泉町岩泉*=1.0 岩手洋野町大野*=1.0 二戸市石切所*=1.0 田野畑村田野畑=0.9 葛巻町役場*=0.9 岩泉町大川*=0.8 雫石町西根上駒木野=0.8 田野畑村役場*=0.6 久慈市山形町*=0.6 3 石巻市桃生町*=3.1 気仙沼市唐桑町*=3.0 気仙沼市赤岩=2.8 涌谷町新町裏=2.8 登米市迫町*=2.8 大崎市古川旭*=2.7 岩沼市桜*=2.7 登米市豊里町*=2.6 気仙沼市笹が陣*=2.6 登米市中田町=2.5 大崎市古川三日町=2.5 大崎市古川大崎=2.5 大崎市田尻*=2.5 栗原市栗駒=2.5 2 色麻町四竈*=2.4 栗原市築館*=2.4 栗原市志波姫*=2.4 栗原市若柳*=2.4 登米市登米町*=2.4 登米市南方町*=2.4 仙台宮城野区苦竹*=2.4 石巻市鮎川浜*=2.4 石巻市前谷地*=2.4 登米市米山町*=2.3 宮城美里町木間塚*=2.3 大崎市松山*=2.3 名取市増田*=2.3 大河原町新南*=2.3 石巻市北上町*=2.3 石巻市雄勝町*=2.3 宮城美里町北浦*=2.2 石巻市大街道南*=2.2 栗原市一迫*=2.2 東松島市矢本*=2.2 宮城加美町中新田*=2.1 蔵王町円田*=2.1 登米市東和町*=2.1 丸森町鳥屋*=2.1 栗原市高清水*=2.1 栗原市金成*=2.1 塩竈市今宮町*=2.1 大崎市鹿島台*=2.1 松島町高城=2.1 利府町利府*=2.1 大衡村大衡*=2.1 石巻市相野谷*=2.0 角田市角田*=2.0 南三陸町志津川=2.0 南三陸町歌津*=2.0 栗原市瀬峰*=2.0 互理町悠里*=2.0 山元町浅生原*=2.0 仙台青葉区作並*=2.0 仙台若林区遠見塚*=1.9 栗原市鶯沢*=1.9 栗原市花山*=1.9 大崎市三本木*=1.9 大郷町粕川*=1.9 宮城川崎町前川*=1.9 女川町女川*=1.9 気仙沼市本吉町津谷*=1.9 宮城加美町小野田*=1.9 仙台宮城野区五輪=1.9 大和町吉岡*=1.8 仙台区将監*=1.8 石巻市泉町=1.8 大崎市鳴子*=1.8 登米市石越町*=1.8 仙台青葉区大倉=1.8 大崎市岩出山*=1.8 東松島市小野*=1.8 気仙沼市本吉町西川内=1.8 仙台北港=1.7 七ヶ浜町東宮浜*=1.6 富谷市富谷*=1.6 柴田町船岡=1.6 宮城加美町宮崎*=1.6 仙台北区山田*=1.5 仙台青葉区落合*=1.5 白石市互理町*=1.5 1 登米市津山町*=1.4 村田町村田*=1.4 仙台青葉区雨宮*=1.4 石巻市大瓜=1.3 多賀城市中央*=1.3 七ヶ宿町関*=0.9 丸森町上滝=0.7 2 八戸市南郷*=2.2 階上町道仏*=2.2 青森南部町苦米地*=1.9 五戸町古館=1.9 八戸市内丸*=1.7 六戸町大落瀬*=1.6 東北町上北南*=1.6 おいらせ町中下田*=1.6 八戸市湊町=1.6 七戸町森ノ上*=1.5 三戸町在府小路町*=1.5 1 青森南部町平*=1.4 おいらせ町上明堂*=1.4 五戸町倉申中市*=1.2 田子町田子*=1.2 八戸市島守=1.1 東通村砂子又沢内*=1.1 十和田市西十二番町*=1.1 三沢市桜町*=1.1 平内町小湊=1.0 十和田市西二番町*=1.0 野辺地町野辺地*=1.0 七戸町七戸*=1.0 むつ市大畑町中島*=1.0 青森南部町沖田面*=0.9 外ヶ浜町蟹田*=0.8 十和田市奥瀬*=0.7 東北町塔ノ沢山*=0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.6 横浜町林ノ脇*=0.6 むつ市金曲=0.6 横浜町寺下*=0.5 2 大仙市高梨*=1.7 横手市大雄*=1.6 大仙市刈和野*=1.6 1 井川町北川尻*=1.4 秋田市河辺和田*=1.4 大仙市北長野*=1.4 三種町森岳*=1.3 秋田市雄和新波*=1.3 大仙市大曲花園町*=1.3 仙北市角館町小勝田*=1.2 横手市雄物川町今宿=1.1 湯沢市沖鶴=1.1 東成瀬村田子内*=1.1 秋田美郷町六郷東根=1.1 大仙市太田町太田*=1.1 大仙市神宮寺*=1.1 由利本荘市前郷*=1.1 秋田市山王=1.0 秋田市雄和女米木=1.0 由利本荘市西目町沼田*=1.0 秋田美郷町土崎*=0.9 大仙市南外*=0.9 横手市大森町*=0.9 湯沢市川連町*=0.9 仙北市角館町中菅沢=0.9 仙北市田沢湖生保内清水*=0.9 羽後町西馬音内*=0.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.9 五城目町西磯ノ目=0.8 横手市中央町*=0.8 三種町鶴川*=0.8 由利本荘市岩城内道川*=0.8 にかほ市平沢*=0.8 鹿角市花輪*=0.8 仙北市西木町上荒井*=0.8 大館市桜町*=0.7 由利本荘市島海町伏見*=0.7 由利本荘市矢島町矢島町*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.7 横手市十文字町*=0.7 由利本荘市岩谷町*=0.7 能代市上町*=0.7 大仙市協和境唐松岳*=0.6 仙北市田沢湖田沢*=0.6 由利本荘市石脇=0.5 2 中山町長崎*=1.9 尾花沢市若葉町*=1.6 1 酒田市飛鳥*=1.4 天童市老野森*=1.4 米沢市アルカディア=1.3 村山市中央*=1.3 酒田市亀ヶ崎=1.2 酒田市山田*=1.2 最上町向町*=1.2 東根市中央*=1.2 山辺町緑ヶ丘*=1.2 河北町役場*=1.2 大石町緑町*=1.2 山形川西町上小松*=1.2 白鷹町荒砥*=1.2 酒田市本町*=1.1 庄内町狩川*=1.1 大蔵村肘折*=1.1 大蔵村清水*=1.1 戸沢村古口*=1.1 高島町高島*=1.1 南陽市三間通*=1.0 三川町横山*=1.0 新庄市東谷地田町=1.0 舟形町舟形*=1.0 真室川町新町*=1.0 上山市河崎*=1.0 鶴岡市藤島*=1.0 寒河江市中央*=0.9 遊佐町遊佐=0.9 山形朝日町宮宿*=0.9 庄内町余目*=0.9 米沢市駅前=0.9 河北町西里=0.8 鮭川村佐渡*=0.8 寒河江市西根*=0.8 遊佐町舞鶴*=0.8 新庄市住吉町*=0.8 鶴岡市道田町*=0.7 新庄市堀端町*=0.7 酒田市宮野浦*=0.7 大江町左沢*=0.7 米沢市金池*=0.7 山形市薬師町*=0.7 山形市緑町=0.5 西川町海味*=0.5 2 国見町藤田*=2.1 田村市大越町*=2.1 相馬市中村*=2.0 大熊町大川原*=2.0 双葉町長塚*=2.0 玉川村小高*=1.9 南相馬市鹿島区西町*=1.9 福島市五老内町*=1.8 田村市滝根町*=1.8 福島市花園町=1.7 須賀川市八幡山*=1.7 桑折町谷地*=1.7 福島伊達市霊山町*=1.7 本宮市本宮*=1.7 本宮市白岩*=1.7 新地町谷地小屋*=1.7 飯館村伊丹沢*=1.7 須賀川市八幡町*=1.6 二本松市針道*=1.6 川俣町五百田*=1.6 天栄村下松本*=1.6 福島伊達市保原町*=1.6 浪江町幾世橋=1.6 郡山市朝日=1.6 福島伊達市梁川町*=1.5 須賀川市岩瀬支所*=1.5 福島伊達市前川原*=1.5 檜葉町北田*=1.5 泉崎村泉崎*=1.5 郡山市湖南町*=1.5 田村市船引町=1.5 南相馬市原町区高見町*=1.5 白河市東*=1.5 南相馬市小高区*=1.5 田村市常葉町*=1.5 1 福島市桜木町*=1.4 二本松市油井*=1.4 鏡石町不時沼*=1.4 矢吹町一本木*=1.4 浅川町浅川*=1.4 古殿町松川新桑原*=1.4 富岡町本岡*=1.4 白河市新白河*=1.3 石川町長久保*=1.3 平田村永田*=1.3 田村市都路町*=1.3 いわき市三和町=1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 大玉村南小屋=1.2 いわき市平梅本*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 川内村上川内早渡*=1.2 南相馬市原町区本町*=1.2 大玉村玉井*=1.1 小野町小野新町*=1.1 南相馬市鹿島区板樋=1.1 白河市大信*=1.1 福島広野町下北迫苗代替*=1.0 大熊町野上*=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 小野町中通*=1.0 福島市飯野町*=0.9 川内村上川内小山平*=0.9			
		青森県				
		秋田県				
		山形県				
		福島県				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		二本松市金色＊=0.9 福島伊達市月館町＊=0.9 いわき市小名浜=0.9 いわき市平四ツ波＊=0.9 いわき市錦町＊=0.9 川内村下川内=0.8 白河市郭内=0.8 猪苗代町下園＊=0.7 猪苗代町城南=0.6 矢祭町東館＊=0.6 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=0.5 矢祭町戸塚＊=0.5 茨城県 2 常陸太田市金井町＊=1.6 笠間市石井＊=1.5 1 常総市新石下＊=1.3 常陸太田市高柿町＊=1.1 笠間市中央＊=1.1 東海村東海＊=1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市舟生=1.1 日立市助川小学校＊=1.0 日立市十王町友部＊=1.0 水戸市内原町＊=0.9 石岡市若宮＊=0.9 桜川市真壁＊=0.9 笠間市笠間＊=0.8 大子町池田＊=0.8 桜川市岩瀬＊=0.8 水戸市金町=0.8 常陸大宮市北町＊=0.7 土浦市常名=0.7 つくば市天王台＊=0.7 水戸市千波町＊=0.7 常陸大宮市中富町=0.6 ひたちなか市南神敷台＊=0.6 坂東市岩井=0.5 栃木県 2 大田原市湯津上＊=1.5 1 高根沢町石末＊=1.3 那須町寺子＊=1.2 市貝町市塙＊=1.1 宇都宮市明保野町=0.7 益子町益子=0.6 北海道 1 函館市泊町＊=0.6 標津町北2条＊=0.6 群馬県 1 邑楽町中野＊=0.9 館林市城町＊=0.6 前橋市粕川町＊=0.5 前橋市鼻毛石町＊=0.5 板倉町板倉=0.5 埼玉県 1 春日部市谷原新田＊=1.1 宮代町笠原＊=1.1 加須市大利根＊=0.9 春日部市粕壁＊=0.9 川島町下八ツ林＊=0.9 春日部市金崎＊=0.8 さいたま中央区下落合＊=0.8 熊谷市大里＊=0.7 さいたま見沼区堀崎＊=0.7 加須市騎西＊=0.6 鴻巣市中央＊=0.6 久喜市下早見=0.6 さいたま緑区中尾＊=0.5 千葉県 1 千葉美浜区ひび野=1.0 香取市佐原平田=0.5				
178	22 08 06	宮城県沖 38° 41.7' N 142° 15.3' E 41km M: 4.4 岩手県 2 釜石市中妻町＊=1.7 大船渡市大船渡町=1.5 1 山田町大沢＊=1.3 一関市室根町＊=1.3 一関市千厩町＊=1.2 宮古市田老＊=1.2 宮古市五月町＊=1.2 住田町世田米＊=1.2 釜石市只越町=1.1 盛岡市薮川＊=1.0 一関市藤沢町＊=1.0 大船渡市猪川町=0.9 一関市東山町＊=0.9 大槌町上町＊=0.9 北上市相去町＊=0.8 宮古市鉾ヶ崎=0.8 陸前高田市高田町＊=0.8 盛岡市洪民＊=0.7 花巻市大迫町=0.7 山田町八幡町=0.7 遠野市青笹町＊=0.7 平泉町平泉＊=0.7 八幡平市田頭＊=0.6 宮古市区界＊=0.6 宮古市川井＊=0.5 大船渡市盛町＊=0.5 盛岡市山王町=0.5 青森県 1 階上町道仏＊=0.9 青森南部町苔米地＊=0.6 八戸市南郷＊=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市唐桑町＊=1.4 気仙沼市笹が陣＊=1.1 石巻市桃生町＊=1.1 登米市迫町＊=0.8 石巻市北上町＊=0.7 登米市中田町=0.6 登米市東和町＊=0.6 南三陸町歌津＊=0.6 岩沼市桜＊=0.6 石巻市鮎川浜＊=0.6 石巻市相野谷＊=0.6 栗原市栗駒=0.5 石巻市前谷地＊=0.5				
179	22 09 38	トカラ列島近海 29° 18.9' N 129° 32.6' E 9km M: 2.4 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島＊=0.6				
180	22 09 57	石川県能登地方 37° 14.5' N 136° 50.3' E 7km M: 2.5 石川県 1 穴水町大町＊=1.2				
181	22 10 07	京都府南部 35° 02.6' N 135° 35.5' E 12km M: 2.6 京都府 1 亀岡市安町=0.5				
182	22 17 05	岐阜県飛騨地方 36° 07.8' N 137° 22.1' E 5km M: 2.8 岐阜県 1 高山市上宝町本郷＊=1.4 高山市丹生川町坊方＊=0.8				
183	23 08 44	徳島県南部 33° 43.1' N 134° 19.0' E 19km M: 2.8 徳島県 1 牟岐町中村＊=0.5				
184	23 08 50	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島＊=0.6				
185	23 16 06	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島＊=0.9				
186	23 17 07	島根県東部 35° 21.0' N 133° 16.3' E 10km M: 2.4 島根県 1 安来市伯太町東母里＊=0.8				
187	23 17 32	福島県中通り 37° 09.8' N 140° 09.1' E 126km M: 3.8 福島県 1 大熊町大川原＊=1.2 浪江町幾世橋=1.0 田村市都路町＊=0.8 川内村下川内=0.7 いわき市三和町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原＊=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校＊=0.9 笠間市石井＊=0.7 常陸太田市町屋町=0.5 水戸市内原町＊=0.5 ひたちなか市南神敷台＊=0.5				
188	23 18 36	根室半島南東沖 42° 52.5' N 146° 37.0' E 24km M: 4.3 北海道 1 根室市落石東＊=1.1 根室市厚床＊=1.0 根室市瑠璃瑠＊=1.0				
189	23 19 22	埼玉県秩父地方 36° 03.1' N 138° 57.5' E 132km M: 3.8 群馬県 1 渋川市赤城町＊=1.1 太田市西本町＊=0.9 桐生市元宿町＊=0.8 桐生市黒保根町＊=0.6 埼玉県 1 本庄市児玉町=0.8 神奈川県 1 厚木市中町＊=0.6				
190	23 21 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島＊=1.0				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
191	23 23 50	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.8	29° 32.6′ N	129° 36.5′ E	8km	M: 2.5
192	24 01 19	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島※=2.5	29° 20.1′ N	129° 33.2′ E	9km	M: 3.1
193	24 01 22	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.4	29° 20.1′ N	129° 32.7′ E	7km	M: 2.7
194	24 02 18	宮城県沖 岩手県 1 釜石市中妻町※=0.8	38° 41.7′ N	142° 15.4′ E	42km	M: 3.8
195	24 08 44	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木※=1.2	34° 02.0′ N	135° 15.2′ E	4km	M: 1.6
196	24 13 58	岩手県沖 岩手県 1 宮古市鯨ヶ崎=1.2 山田町大沢※=1.2 宮古市田老※=0.8 宮古市五月町※=0.8 山田町八幡町=0.7 宮古市川井※=0.7	39° 38.2′ N	142° 06.2′ E	49km	M: 3.5
197	24 15 00	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原※=0.6	37° 02.5′ N	139° 23.7′ E	7km	M: 2.4
198	25 01 44	福井県嶺北 福井県 3 福井池田町稲荷※=3.1 越前市栗田部※=2.8 南越前町東大道※=2.7 南越前町今庄※=2.6 越前町江波※=2.5 2 越前町西田中※=2.3 越前市高瀬=2.2 鯖江市水落町※=2.1 越前町織田※=2.1 福井市豊島=2.0 勝山市旭町=1.7 福井市美山町※=1.6 永平寺町山王※=1.5 大野市天神町※=1.5 1 福井市原目町※=1.4 永平寺町松岡春日※=1.4 あわら市市姫※=1.4 福井坂井市坂井町下新庄※=1.4 福井坂井市春江町随応寺※=1.2 敦賀市松栄町=1.2 福井坂井市三国町中央※=1.2 あわら市国影※=1.0 南越前町河野※=0.9 福井市蒲生町※=0.9 永平寺町東古市※=0.9 越前町道口※=0.9 福井市小羽町※=0.9 福井坂井市丸岡町西里丸岡※=0.8 大野市貝皿※=0.8 福井美浜町郷市※=0.6 福井市菜崎町※=0.6 福井美浜町新庄=0.5 岐阜県 3 揖斐川町東杉原※=2.5 2 岐阜山県市美山支所※=1.5 本巣市根尾※=1.5 1 揖斐川町東津汲※=1.4 揖斐川町西横山※=1.1 大垣市丸の内※=1.1 瑞穂市別府※=1.1 揖斐川町谷汲※=1.1 岐阜山県市谷合運動場=0.9 大垣市墨俣町※=0.9 神戸町神戸※=0.8 安八町氷取※=0.8 揖斐川町三輪=0.8 岐南町八剣※=0.8 岐阜山県市高富※=0.7 高山市荘川町※=0.7 恵那市上矢作町※=0.7 瑞穂市宮田※=0.7 大野町大野※=0.6 輪之内町四郷※=0.6 本巣市文殊※=0.6 揖斐川町中籠橋※=0.5 養老町高田※=0.5 揖斐川町春日※=0.5 海津市平田町※=0.5 岐阜池田町六之井※=0.5 石川県 2 白山市白峰※=1.7 1 能美市来丸町※=1.0 津幡町加賀爪=0.9 白山市別宮町※=0.7 小松市小馬出町=0.7 能美市寺井町※=0.7 加賀市直下町=0.6 白山市河内町口直海※=0.6 加賀市大聖寺南町※=0.6 七尾市本府中町=0.5 富山県 1 南砺市上平細島※=0.6 南砺市下梨※=0.5 長野県 1 飯田市高羽町=0.5 愛知県 1 蒲郡市水竹町※=0.7 一宮市千秋=0.7 一宮市木曽川町※=0.6 稲沢市平和町※=0.6 愛西市諏訪町※=0.6 小牧市安田町※=0.5 蟹江町蟹江本町※=0.5 滋賀県 1 長浜市西浅井町大浦※=1.2 長浜市木之本町木之本※=1.0 近江八幡市桜宮町=1.0 高島市朽木市場※=0.9 長浜市余呉町中之郷※=0.8 長浜市宮部町※=0.7 高島市勝野※=0.7 米原市米原※=0.7 東近江市君ヶ畑町=0.7 高島市朽木柏※=0.6 東近江市市子川原町※=0.6 東近江市鉢光寺町※=0.6 大津市南郷※=0.5 近江八幡市出町※=0.5 竜王町小口※=0.5 長浜市難波町※=0.5 京都府 1 京丹後市久美浜町広瀬※=0.7 京丹後市久美浜市民局※=0.7 宇治田原町立川※=0.7 京田辺市田辺※=0.6 城陽市寺田※=0.5 大阪府 1 大阪平野区平野南※=0.6 奈良県 1 斑鳩町法隆寺西※=0.6 広陵町南郷※=0.6 三宅町伴堂※=0.5 宇陀市大宇陀迫間※=0.5	35° 45.5′ N	136° 18.5′ E	10km	M: 4.4
199	25 11 25	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町※=0.8 一関市室根町※=0.6 宮城県 1 気仙沼市笹が陣※=0.5	38° 52.3′ N	142° 01.3′ E	46km	M: 3.2
200	25 12 58	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.7 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.7 埼玉県 1 加須市大利根※=0.7 宮代町笠原※=0.5	36° 10.3′ N	139° 47.8′ E	59km	M: 3.1
201	25 20 57	上川地方北部 北海道 1 名寄市風連町※=1.0 名寄市大通=0.9 名寄市西5条※=0.5	44° 23.1′ N	142° 24.1′ E	0km	M: 2.5
202	26 05 15	宮崎県南部平野部 宮崎県 1 西都市上の宮※=0.6	32° 02.5′ N	131° 29.1′ E	53km	M: 2.6
203	26 06 45	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.1	29° 22.7′ N	129° 34.5′ E	9km	M: 2.4

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
204	26 12 33	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.5	29° 20.8' N	129° 34.1' E	8km	M: 3.3
205	26 16 19	東京都多摩東部 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6 神奈川県 1 湯河原町中央=0.6 厚木市中町*=0.5 横浜瀬谷区中屋敷*=0.5 清川村煤ヶ谷*=0.5 相模原緑区中野*=0.5	35° 41.4' N	139° 12.4' E	132km	M: 3.8
206	27 09 32	八丈島東方沖 東京都 1 青ヶ島村=0.5	32° 24.7' N	140° 26.3' E	30km	M: 4.6
207	27 17 52	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=2.1	29° 19.0' N	129° 26.6' E	11km	M: 3.5
208	27 19 46	熊本県熊本地方 熊本県 1 大津町引水*=0.7 大津町大津*=0.7	32° 50.6' N	130° 49.7' E	10km	M: 2.4
209	27 21 50	日向灘 宮崎県 2 宮崎市松橋*=2.2 川南町川南*=2.1 宮崎市霧島=2.0 高鍋町上江*=1.9 宮崎美郷町田代*=1.9 宮崎市高岡町内山*=1.9 宮崎市田野町体育館*=1.8 門川町平城東*=1.8 西都市上の宮*=1.7 串間市役所*=1.6 国富町本庄*=1.6 宮崎都農町役場*=1.5 小林市真方=1.5 1 宮崎市佐土原町下田島*=1.4 延岡市天神小路=1.3 都城市山之口町花木*=1.2 日向市大王谷運動公園=1.2 西都市聖陵町*=1.1 綾町役場*=1.1 椎葉村総合運動公園*=1.1 小林市野尻町東麓*=1.1 宮崎市清武町西新町*=1.1 都城市姫城町*=1.0 高千穂町三田井=1.0 日南市油津=1.0 日南市北郷町郷之原*=1.0 木城町高城*=0.9 綾町南保健康センター*=0.9 椎葉村下福良*=0.8 三股町五本松*=0.8 日向市東郷町山陰*=0.8 日南市吾田東*=0.8 新富町上富田=0.8 延岡市北方町総合支所*=0.7 日南市中央通*=0.7 都城市菖蒲原=0.7 延岡市北川町川内名白石*=0.7 延岡市北浦町古江*=0.7 都城市山田町山田*=0.6 日向市亀崎=0.6 熊本県 1 熊本美里町永富*=1.0 多良木町上球磨消防署*=0.7 人吉市蟹作町*=0.7 人吉市西間下町=0.5 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7 鹿児島県 1 大崎町仮宿*=1.3 鹿児島空港=1.0 曾於市大隅町中之内*=0.9 霧島市国分中央*=0.8 鹿屋市新栄町=0.8 錦江町田代支所*=0.8 霧島市福山町牧之原*=0.7 始良市蒲生町北*=0.7 鹿屋市札元*=0.6 曾於市財部町南俣*=0.6 鹿児島市喜入町*=0.5 志布志市志布志町志布志=0.5	32° 03.6' N	131° 56.1' E	29km	M: 4.2
210	27 22 10	台湾付近 沖縄県 2 与那国町久部良=1.5 1 与那国町祖納=1.0	24° 47.6' N	121° 52.0' E	113km	M: 5.3
211	27 23 11	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.6 2 鹿児島十島村悪石島*=1.8	29° 38.0' N	129° 38.6' E	0km	M: 3.4
212	27 23 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 37.8' N	129° 38.5' E	2km	M: 2.5
213	28 03 17	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7	29° 38.5' N	129° 39.3' E	0km	M: 1.8
214	28 03 25	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.3	29° 38.7' N	129° 39.1' E	2km	M: 2.8
215	28 10 06	茨城県南部 茨城県 2 桜川市岩瀬*=1.5 1 つくば市小基*=0.9 笠間市下郷*=0.8 小美玉市堅倉*=0.7 笠間市石井*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 筑西市舟生=0.6 桜川市真壁*=0.6 土浦市常名=0.6 石岡市柿岡=0.6 取手市寺田*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.5 水戸市内原町*=0.5 筑西市門井*=0.5 千葉県 1 柏市旭町=0.9 八千代市大和田新田*=0.9 芝山町小池*=0.7 山武市壇谷*=0.6 香取市役所*=0.5 香取市仁良*=0.5	35° 54.3' N	140° 20.8' E	40km	M: 3.1
216	28 11 24	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 23.0' N	129° 34.5' E	10km	M: 2.3
217	28 12 12	沖縄本島近海 沖縄県 2 国頭村辺土名*=2.0 沖縄市美里*=2.0 名護市港*=1.8 うるま市みどり町*=1.7 八重瀬町東風平*=1.7 西原町与那城*=1.6 宜野座村宜野座*=1.6 中城村当間*=1.6 南城市佐敷字佐敷*=1.6 伊平屋村我喜屋=1.5 伊平屋村役場*=1.5 宜野湾市野嵩*=1.5 国頭村奥=1.5 北中城村喜舎場*=1.5 1 南城市知念久手堅*=1.4 那覇市港町*=1.3 名護市豊原=1.3 名護市宮里=1.1 嘉手納町嘉手納*=1.1 東村平良*=1.1 浦添市安波茶*=1.0 糸満市潮崎町*=1.0 那覇市樋川=1.0 与那原町上与那原*=0.9 読谷村座喜味=0.8 うるま市勝連平安名*=0.8 那覇空港=0.8 栗国村浜=0.7 南城市玉城字玉城=0.6 久米島町謝名堂=0.5	26° 37.0' N	127° 45.6' E	44km	M: 4.5

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
218	28 18 31	鹿児島県	1	与論町茶花*=1.0 天城町平土野*=0.9 伊仙町伊仙*=0.9 知名町瀬利覚=0.7		
		宮城県沖		38° 18.9' N 141° 45.2' E 50km M: 4.0		
		宮城県	2	石巻市大街道南*=1.6		
		1	大崎市田尻*=1.4 名取市増田*=1.4 亘理町悠里*=1.4 石巻市桃生町*=1.4 石巻市泉町=1.3 気仙沼市笹が陣*=1.3 東松島市矢本*=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.2 仙台区区将監*=1.2 山元町浅生原*=1.2 石巻市北上町*=1.1 岩沼市桜*=1.1 東松島市小野*=1.1 石巻市鮎川浜*=1.0 宮城川崎町前川*=1.0 大衡村大衡*=1.0 大河原町新南*=1.0 涌谷町新町裏=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 仙台空港=0.9 松島町高城=0.9 七ヶ浜町東宮浜*=0.9 仙台青葉区大倉=0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 石巻市雄勝町*=0.8 柴田町船岡=0.8 女川町女川*=0.8 登米市東和町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 登米市豊里町*=0.7 登米市中田町=0.6 南三陸町歌津*=0.6 塩竈市今宮町*=0.6 多賀城市中央*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 栗原市栗駒=0.5 大崎市古川三日町=0.5			
		岩手県	1	一関市室根町*=1.4 住田町世田米*=1.1 一関市千厩町*=1.1 一関市花泉町*=0.7 一関市東山町*=0.7 釜石市中妻町*=0.6 一関市藤沢町*=0.5 大船渡市大船渡町=0.5		
福島県	1	相馬市中村*=1.3 飯館村伊丹沢*=0.9 福島伊達市梁川町*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.6 南相馬市鹿島区柗窪=0.5				
219	28 18 50	根室半島南東沖		42° 58.0' N 145° 58.9' E 15km M: 4.6		
		北海道	2	根室市厚床*=2.1 根室市瑤瑤瑠*=2.1 根室市落石東*=1.8 別海町本別海*=1.5 1 標津町北2条*=1.4 根室市牧の内*=1.4 別海町常盤=1.2 根室市豊里=0.7 根室市弥栄=0.7 標茶町塘路*=0.5 浜中町湯沸=0.5		
220	28 23 35	福井県嶺北		35° 45.4' N 136° 18.4' E 10km M: 3.4		
		岐阜県	2	揖斐川町東杉原*=1.6 1 揖斐川町西横山*=0.5		
		福井県	1	南越前町今庄*=1.3 南越前町東大道*=1.1 敦賀市松栄町=0.9 越前町江波*=0.8 越前市栗田部*=0.8 越前町織田*=0.8 福井池田町稲荷*=0.7 鯖江市水落町*=0.6 越前町西田中*=0.5		
221	29 03 39	伊豆半島東方沖		35° 05.0' N 139° 07.6' E 0km M: 2.6		
		静岡県	2	熱海市中央町*=1.7 1 熱海市網代=0.7		
		神奈川県	1	湯河原町中央=1.1		
222	29 04 54	茨城県沖		36° 39.5' N 140° 59.0' E 88km M: 4.5		
		福島県	3	檜葉町北田*=2.7 玉川村小高*=2.7 2 白河市新白河*=2.2 田村市大越町*=2.2 田村市滝根町*=2.1 浅川町浅川*=2.0 古殿町松川新桑原*=2.0 中島村滑津*=1.9 小野町中通*=1.9 田村市船引町=1.9 棚倉町棚倉中居野=1.9 須賀川市八幡山*=1.9 いわき市三和町=1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=1.8 川内村上川内早渡*=1.8 大熊町大川原*=1.8 双葉町長塚*=1.8 鏡石町不時沼*=1.8 田村市常葉町*=1.8 いわき市平梅本*=1.8 浪江町幾世橋=1.7 葛尾村落合落合*=1.7 本宮市白岩*=1.7 川俣町五百田*=1.7 白河市表郷*=1.7 石川町長久保*=1.7 天栄村下松本*=1.7 田村市都路町*=1.7 泉崎村泉崎*=1.7 須賀川市八幡町*=1.6 いわき市平四ツ波*=1.6 二本松市針道*=1.6 飯館村伊丹沢*=1.6 相馬市中村*=1.6 矢祭町戸塚*=1.6 川内村下川内=1.6 小野町小野新町*=1.6 須賀川市岩瀬支所*=1.6 平田村永田*=1.5 福島広野町下北迫苗代替*=1.5 二本松市油井*=1.5 白河市東*=1.5 1 二本松市金色*=1.4 矢祭町東館*=1.4 富岡町本岡*=1.4 いわき市錦町*=1.3 白河市郭内=1.3 大熊町野上*=1.3 郡山市朝日=1.3 古殿町松川横川=1.3 本宮市本宮*=1.2 白河市大信*=1.2 大玉村南小屋=1.2 川内村上川内小山平*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 湯川村清水田*=1.2 福島市花園町=1.1 郡山市湖南町*=1.1 福島市飯野町*=1.1 矢吹町一本木*=1.1 南相馬市鹿島区柗窪=1.1 いわき市小名浜=1.1 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.1 南相馬市小高区*=1.0 福島市五老内町*=1.0 須賀川市長沼支所*=1.0 天栄村湯本支所*=0.9 西郷村熊倉*=0.9 大玉村玉井*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.8 三春町大町*=0.8 塙町塙*=0.8 鮫川村赤坂中野*=0.8 福島市桜木町*=0.8 猪苗代町下園*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 福島伊達市月館町*=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 茨城県	3	土浦市常名=3.1 日立市助川小学校*=3.0 水戸市千波町*=2.8 笠間市石井*=2.7 東海村東海*=2.6 2 水戸市金町=2.4 高萩市安良川*=2.4 鉾田市汲上*=2.4 高萩市本町*=2.3 石岡市柿岡=2.3 桜川市真壁*=2.3 水戸市栗崎町*=2.3 ひたちなか市東石川*=2.2 大洗町磯浜町*=2.2 大子町池田*=2.2 小美玉市堅倉*=2.2 美浦村受領*=2.2 笠間市笠間*=2.2 常陸大宮市北町*=2.1 城里町石塚*=2.1 ひたちなか市南神敷台*=2.1 水戸市内原町*=2.1 石岡市若宮*=2.1 茨城町小堤*=2.1 稲敷市江戸崎甲*=2.1 かすみがうら市上土田*=2.1 桜川市羽田*=2.1 日立市役所*=2.1 茨城鹿嶋市鉢形=2.0 茨城鹿嶋市宮中*=2.0 小美玉市小川*=2.0 かすみがうら市大和田*=2.0 日立市十王町友部*=2.0 常陸大宮市野口*=2.0 石岡市八郷*=2.0 石岡市石岡*=1.9 那珂市福田*=1.9 那珂市瓜連*=1.9 桜川市岩瀬*=1.9 土浦市田中*=1.9 常陸太田市高柿町*=1.9 鉾田市造谷*=1.9 土浦市藤沢*=1.8 行方市玉造*=1.8 行方市麻生*=1.8 ひたちなか市山ノ上町=1.8 下妻市本城町*=1.8 つくば市研究学園*=1.8 つくば市小基*=1.7 北茨城市磯原町*=1.7 北茨城市中郷町*=1.7 潮来市辻*=1.7 笠間市中央*=1.7 坂東市馬立*=1.7 笠間市下郷*=1.7 小美玉市上玉里*=1.7 取手市寺田*=1.7 つくば市天王台*=1.7 稲敷市伊佐津*=1.6 筑西市門井*=1.6 常陸太田市町屋町=1.6 鉾田市鉾田=1.6 阿見町中央*=1.6 行方市山田*=1.5 稲敷市役所*=1.5 筑西市舟生=1.5 常陸大宮市中富町=1.5 常陸太田市金井町*=1.5 1 常陸大宮市山方*=1.4 潮来市堀之内=1.4 八千代町菅谷*=1.4 守谷市大柏*=1.4 筑西市二木成*=1.4 神栖市波崎*=1.4 つくばみらい市福田*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.3 城里町阿波山*=1.3 龍ヶ崎市役所*=1.3 常陸太田市町田町*=1.2 神栖市溝口*=1.2 常総市新石下*=1.2 城里町徳蔵*=1.2 茨城古河市仁連*=1.2 五霞町小福田*=1.2 坂東市山*=1.2 稲敷市結佐*=1.1

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木県	稲敷市須賀津＊=1.1 下妻市鬼怒＊=1.1 河内町源清田＊=1.1 常陸太田市大中町＊=1.1 境町旭町＊=1.1 つくばみらい市加藤＊=0.9 常陸大宮市上小瀬＊=0.9 結城市中央町＊=0.9 牛久市中央＊=0.9 坂東市岩井＊=0.9 坂東市役所＊=0.9 常総市水海道諏訪町＊=0.8 利根町布川＊=0.7 常陸大宮市高部＊=0.7 宇都宮市明保野町=1.6 真岡市石島＊=1.6 茂木町茂木＊=1.6 市貝町市塙＊=1.5 益子町益子=1.5 1 真岡市田町＊=1.4 壬生町壬生甲＊=1.4 大田原市湯津上＊=1.2 鹿沼市晃望台＊=1.2 栃木那珂川町小川＊=1.1 那須町寺子＊=1.1 真岡市荒町＊=1.1 小山市神鳥谷＊=1.0 下野市笹原＊=1.0 下野市大松山＊=1.0 鹿沼市口栗野＊=1.0 下野市田中＊=0.9 日光市鬼怒川温泉大原＊=0.9 宇都宮市中岡本町＊=0.9 栃木市藤岡町藤岡＊=0.9 芳賀町祖母井＊=0.9 宇都宮市中里町＊=0.8 足利市大正町＊=0.8 栃木市岩舟町静＊=0.8 那須烏山市大金＊=0.7 栃木那珂川町馬頭＊=0.7 那須塩原市共懇社＊=0.7 佐野市高砂町＊=0.7 日光市芹沼＊=0.7 大田原市黒羽田町=0.7 那須塩原市鍋掛＊=0.7 那須烏山市神長=0.6 日光市足尾町中才＊=0.6 那須烏山市役所＊=0.6 茂木町北高岡天矢場＊=0.5 栃木市旭町=0.5 宇都宮市塙田＊=0.5			
		埼玉県	2 春日部市粕壁＊=1.6 1 久喜市下早見=1.3 宮代町笠原＊=1.3 さいたま見沼区堀崎＊=1.3 東松山市松葉町＊=1.2 春日部市金崎＊=1.1 幸手市東＊=1.1 滑川町福田＊=1.0 さいたま北区宮原＊=1.0 熊谷市江南＊=1.0 加須市大利根＊=0.9 羽生市東＊=0.9 鴻巣市川里＊=0.9 久喜市青葉＊=0.9 嵐山町杉山＊=0.9 ときがわ町桃木＊=0.9 鴻巣市吹上富士見＊=0.8 行田市本丸＊=0.8 春日部市谷原新田＊=0.7 和光市広沢＊=0.7 八潮市中央＊=0.7 さいたま大宮区大門＊=0.7 熊谷市大里＊=0.7 加須市騎西＊=0.7 行田市南河原＊=0.6 三郷市中央＊=0.6 吉川市きよみ野＊=0.6 埼玉美里町木部＊=0.5 本庄市児玉町=0.5 上尾市本町＊=0.5 鴻巣市中央＊=0.5 蓮田市黒浜＊=0.5 坂戸市千代田＊=0.5 さいたま西区指扇＊=0.5 加須市三俣＊=0.5 吉見町下細谷＊=0.5			
		千葉県	2 香取市佐原平田=1.8 香取市役所＊=1.8 旭市南堀之内＊=1.6 香取市仁良＊=1.6 野田市鶴奉＊=1.6 野田市東宝珠花＊=1.6 成田市名古屋=1.6 柏市旭町=1.6 成田市松子＊=1.5 白井市復＊=1.5 1 香取市佐原諏訪台＊=1.4 栄町安食台＊=1.4 柏市柏＊=1.3 多古町多古=1.2 市川市大町＊=1.2 成田国際空港=1.2 成田市中台＊=1.2 習志野市鷺沼＊=1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.2 銚子市小畑新町=1.1 芝山町小池＊=1.1 香取市羽根川＊=1.1 千葉若葉区小倉台＊=1.1 八千代市大和田新田＊=1.1 印西市美瀬＊=1.1 富里市七栄＊=1.1 山武市松尾町富士見台=1.0 山武市埴谷＊=1.0 千葉稲毛区園生町＊=1.0 八街市八街＊=1.0 東金市日吉台＊=0.9 旭市萩園＊=0.9 旭市ニ＊=0.9 神崎町神崎本宿＊=0.9 千葉花見川区花島町＊=0.9 船橋市湊町＊=0.9 四街道市鹿渡＊=0.9 印西市大森＊=0.9 印西市笠神＊=0.9 柏市大島田＊=0.8 匝瑳市八日市場ハ＊=0.8 香取市岩部＊=0.8 銚子市若宮町＊=0.8 成田市役所＊=0.7 我孫子市我孫子＊=0.7 銚子市川口町=0.7 東金市東新宿=0.7 旭市高生＊=0.7 成田市猿山＊=0.6 山武市蓮沼ニ＊=0.6 千葉美浜区ひび野=0.6 浦安市日の出=0.5			
		宮城県	1 岩沼市桜＊=1.3 山元町浅生原＊=1.0 石巻市桃生町＊=0.8 名取市増田＊=0.7 柴田町船岡=0.7 丸森町上滝=0.7 亘理町悠里＊=0.7 角田市角田＊=0.6			
		山形県	1 上山市河崎＊=0.7			
		群馬県	1 渋川市赤城町＊=1.3 板倉町板倉=1.0 桐生市黒保根町＊=0.9 大泉町日の出＊=0.9 邑楽町中野＊=0.9 太田市西本町＊=0.8 沼田市白沢町＊=0.7 伊勢崎市西久保町＊=0.7 太田市粕川町＊=0.7 千代田町赤岩＊=0.7 前橋市富士見町＊=0.5 伊勢崎市今泉町＊=0.5 沼田市西倉内町=0.5 前橋市粕川町＊=0.5			
		東京都	1 東京中野区江古田＊=1.0 東京千代田区大手町=0.9 東京渋谷区本町＊=0.8 東京杉並区桃井＊=0.8 東京足立区神明南＊=0.8 東京新宿区上落合＊=0.7 東京杉並区高井戸＊=0.7 西東京市中町＊=0.7 東京中野区中野＊=0.6 東京板橋区相生町＊=0.6 東京江戸川区中央=0.6 東京北区西ヶ原＊=0.5 東京荒川区荒川＊=0.5 東京荒川区東尾久＊=0.5 東京練馬区光が丘＊=0.5 調布市西つつじヶ丘＊=0.5			
223	29 08 10	福島県中通り 福島県	36° 54.1' N	140° 30.5' E	7km	M: 3.5
		2 矢祭町戸塚＊=1.6 矢祭町東館＊=1.6				
224	29 17 08	栃木県北部 栃木県	36° 50.0' N	139° 47.6' E	5km	M: 2.7
		1 日光市鬼怒川温泉大原＊=1.3 日光市藤原庁舎＊=0.7 那須塩原市塩原庁舎＊=0.5				
225	29 20 20	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 20.0' N	129° 34.9' E	8km	M: 3.1
		2 鹿児島十島村悪石島＊=2.0				
226	29 20 21	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 20.3' N	129° 34.0' E	6km	M: 2.7
		1 鹿児島十島村悪石島＊=0.8				
227	30 00 32	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 37.8' N	129° 44.3' E	8km	M: 2.6
		1 鹿児島十島村諏訪之瀬島＊=1.2				
228	30 01 29	宮城県沖 宮城県	38° 26.6' N	142° 12.0' E	41km	M: 5.8
		4 大崎市古川旭＊=3.7 石巻市桃生町＊=3.7 東松島市矢本＊=3.7 大崎市古川三日町=3.6 涌谷町新町裏=3.5 大崎市田尻＊=3.5 松島町高城=3.5				
		3 栗原市築館＊=3.4 石巻市大街道南＊=3.4 栗原市若柳＊=3.3 宮城美里町木間塚＊=3.3 栗原市栗駒=3.3 石巻市前谷地＊=3.3 登米市迫町＊=3.2 登米市米山町＊=3.2 栗原市志波姫＊=3.2 大崎市古川大崎=3.2 仙台青葉区落合＊=3.2 登米市中田町=3.2 石巻市雄勝町＊=3.2 東松島市小野＊=3.2 気仙沼市唐桑町＊=3.1 登米市南方町＊=3.1 石巻市泉町=3.0 栗原市金成＊=3.0 岩沼市桜＊=3.0 気仙沼市笹が陣＊=3.0 栗原市瀬峰＊=2.9 登米市豊里町＊=2.9 宮城川崎町前川＊=2.9 仙台宮城野区苦竹＊=2.9 栗原市高清水＊=2.9 南三陸町歌津＊=2.9 宮城美里町北浦＊=2.9 大郷町粕川＊=2.9 名取市増田＊=2.8 気仙沼市赤岩=2.8 栗原市一迫＊=2.8 大崎市松山＊=2.8 大崎市鹿島台＊=2.8 大衡村大衡＊=2.8 仙台宮城野区五輪=2.7 登米市東和町＊=2.7 登米市登米町＊=2.7 宮城加美町中新田＊=2.7 大河原町新南＊=2.7 栗原市鶯沢＊=2.6 丸森町鳥屋＊=2.6 亘理町悠里＊=2.6 登米市石越町＊=2.6 気仙沼市本吉町西川内=2.6				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		石巻市相野谷＊=2.6 気仙沼市本吉町津谷＊=2.6 色麻町四竈＊=2.6 大崎市岩出山＊=2.6 蔵王町円田＊=2.6 仙台若林区遠見塚＊=2.5 角田市角田＊=2.5 石巻市大瓜=2.5 石巻市北上町＊=2.5 村田町村田＊=2.5 利府町利府＊=2.5 仙台青葉区大倉=2.5 仙台青葉区作並＊=2.5 仙台空港=2.5 2 宮城加美町小野田＊=2.4 栗原市花山＊=2.4 大崎市鳴子＊=2.4 山元町浅生原＊=2.4 仙台青葉区雨宮＊=2.4 石巻市鮎川浜＊=2.4 大和町吉岡＊=2.4 女川町女川＊=2.4 塩竈市今宮町＊=2.3 宮城加美町宮崎＊=2.3 仙台区将監＊=2.3 富谷市富谷＊=2.2 南三陸町志津川=2.1 七ヶ浜町東宮浜＊=2.1 大崎市三本木＊=2.1 仙台北白区山田＊=2.1 柴田町船岡=2.0 登米市津山町＊=2.0 白石市亘理町＊=1.9 多賀城市中央＊=1.8 1 七ヶ宿町関＊=1.4 丸森町上滝=1.3 3 階上町道仏＊=2.5 2 八戸市南郷＊=2.3 おいらせ町中下田＊=2.1 五戸町古館=2.1 青森南部町苫米地＊=2.0 七戸町森ノ上＊=1.9 六戸町大落瀬＊=1.9 八戸市内丸＊=1.9 八戸市湊町=1.8 東北町上北南＊=1.8 青森南部町平＊=1.7 三戸町在府小路町＊=1.7 おいらせ町上明堂＊=1.7 つがる市稲垣町＊=1.6 五戸町倉石中市＊=1.5 1 十和田市西十二番町＊=1.4 七戸町七戸＊=1.4 田子町田子＊=1.4 東通村砂子又沢内＊=1.4 三沢市桜町＊=1.3 五所川原市敷島町＊=1.3 平内町小湊=1.3 むつ市金曲=1.3 外ヶ浜町蟹田＊=1.3 藤崎町水木＊=1.3 青森市浪岡＊=1.3 青森市花園=1.2 田舎館村田舎館＊=1.2 青森南部町沖田面＊=1.2 野辺地町野辺地＊=1.2 むつ市大畑町中島＊=1.2 十和田市奥瀬＊=1.1 板柳町板柳＊=1.1 つがる市木造＊=1.1 東北町塔ノ沢山＊=1.1 平川市柏木町＊=1.0 八戸市島守=1.0 新郷村戸来＊=1.0 鶴田町鶴田＊=1.0 横浜町林ノ脇＊=1.0 東通村砂子又蒲谷地=1.0 藤崎町西豊田＊=1.0 つがる市車力町＊=0.9 むつ市川内町＊=0.9 横浜町寺下＊=0.8 六ヶ所村尾駱=0.6 3 矢町町南矢幅＊=3.2 奥州市衣川＊=3.1 住田町世田米＊=3.1 大船渡市大船渡町=3.1 北上市相去町＊=3.1 釜石市中妻町＊=3.0 奥州市江刺＊=2.9 花巻市材木町＊=2.9 一関市藤沢町＊=2.9 釜石市只越町=2.8 奥州市前沢＊=2.8 一関市花泉町＊=2.8 一関市千厩町＊=2.8 盛岡市藪川＊=2.8 平泉町平泉＊=2.8 一関市竹山町＊=2.7 一関市東山町＊=2.7 盛岡市洪民＊=2.7 奥州市胆沢＊=2.7 金ヶ崎町西根＊=2.7 遠野市青笹町＊=2.6 花巻市大迫町=2.6 盛岡市山王町=2.6 奥州市水沢佐倉河＊=2.6 北上市柳原町=2.6 宮古市田老＊=2.6 一関市室根町＊=2.6 紫波町紫波中央駅前＊=2.5 滝沢市鶴飼＊=2.5 奥州市水沢大鐘町=2.5 花巻市石鳥谷町＊=2.5 大槌町上町＊=2.5 花巻市東和町＊=2.5 陸前高田市高田町＊=2.5 2 普代村銅屋＊=2.4 一関市大東町=2.4 野田村野田＊=2.3 八幡平市田頭＊=2.3 宮古市五月町＊=2.2 遠野市宮守町＊=2.2 宮古市区界＊=2.2 西和賀町沢内太田＊=2.2 大船渡市盛町＊=2.2 雫石町千刈田=2.1 宮古市鍛ヶ崎=2.1 八幡平市野駄＊=2.1 久慈市川崎町=2.0 久慈市枝成沢=2.0 盛岡市馬場町＊=2.0 西和賀町川尻＊=2.0 西和賀町沢内川舟＊=2.0 二戸市浄法寺町＊=2.0 山田町大沢＊=2.0 一戸町高善寺＊=2.0 八幡平市大更=2.0 九戸村伊保内＊=1.9 岩手町五日市＊=1.9 宮古市川井＊=1.9 山田町八幡町=1.8 宮古市長沢=1.8 葛巻町葛巻元木=1.8 一関市川崎町＊=1.7 二戸市福岡=1.7 軽米町軽米＊=1.7 花巻市大迫総合支所＊=1.7 宮古市茂市＊=1.6 久慈市長内町＊=1.6 八幡平市呟田＊=1.6 二戸市石切所＊=1.6 雫石町西根上駒木野=1.5 1 岩手洋野町種市=1.4 岩泉町岩泉＊=1.3 岩手洋野町大野＊=1.2 岩泉町大川＊=1.1 田野畑村田野畑=1.1 葛巻町役場＊=1.1 久慈市山形町＊=0.9 田野畑村役場＊=0.8 3 中山町長崎＊=2.7 2 天童市老野森＊=2.3 尾花沢市若葉町＊=2.2 村山市中央＊=2.1 東根市中央＊=2.1 酒田市飛鳥＊=2.0 最上町向町＊=2.0 白鷹町荒砥＊=2.0 酒田市山田＊=1.9 遊佐町遊佐=1.9 山辺町緑ヶ丘＊=1.9 河北町役場＊=1.9 酒田市亀ヶ崎=1.9 新庄市東谷地田町=1.8 寒河江市中央＊=1.8 鶴岡市藤島＊=1.8 大石田町緑町＊=1.8 山形川西町上小松＊=1.8 三川町横山＊=1.7 遊佐町舞鶴＊=1.7 舟形町舟形＊=1.7 大蔵村清水＊=1.7 上山市河崎＊=1.6 山形朝日町宮宿＊=1.6 大江町左沢＊=1.6 米沢市アルカディア=1.6 南陽市三間通＊=1.6 高島町高島＊=1.6 庄内町狩川＊=1.6 大蔵村肘折＊=1.6 戸沢村古口＊=1.6 米沢市駅前=1.5 寒河江市西根＊=1.5 庄内町余目＊=1.5 河北町西里=1.5 真室川町新町＊=1.5 酒田市本町＊=1.5 1 新庄市住吉町＊=1.4 鮭川村佐渡＊=1.4 西川町海味＊=1.4 山形市薬師町＊=1.3 鶴岡市温海川=1.3 酒田市宮野浦＊=1.3 米沢市金池＊=1.2 山形小国町岩井沢=1.2 山形小国町小国小坂町＊=1.2 白鷹町黒鴨=1.2 鶴岡市道田町＊=1.2 酒田市観音寺＊=1.2 山形市緑町=1.1 新庄市堀端町＊=1.1 山形金山町金山＊=1.1 飯豊町椿＊=1.0 遊佐町小原田=0.9 山形市旅籠町＊=0.9 長井市本町＊=0.9 山形金山町中田=0.9 鶴岡市馬場町=0.8 飯豊町上原＊=0.8 鶴岡市羽黒町＊=0.8 3 玉川村小高＊=2.7 国見町藤田＊=2.6 田村市滝根町＊=2.6 田村市大越町＊=2.5 相馬市中村＊=2.5 双葉町長塚＊=2.5 2 大熊町大川原＊=2.4 南相馬市鹿島区西町＊=2.4 天栄村下松本＊=2.3 新地町谷地小屋＊=2.3 福島市花園町=2.2 福島市五老内町＊=2.2 須賀川市八幡山＊=2.2 川俣町五百田＊=2.2 飯館村伊丹沢＊=2.2 郡山市朝日=2.1 須賀川市岩瀬支所＊=2.1 須賀川市八幡町＊=2.1 桑折町谷地＊=2.1 泉崎村泉崎＊=2.1 田村市船引町=2.1 田村市常葉町＊=2.1 福島伊達市梁川町＊=2.1 福島伊達市霊山町＊=2.1 いわき市三和町=2.1 檜葉町北田＊=2.1 浪江町幾世橋=2.1 南相馬市小高区＊=2.1 郡山市湖南町＊=2.0 白河市東＊=2.0 二本松市針道＊=2.0 鏡石町不時沼＊=2.0 中島村滑津＊=2.0 浅川町浅川＊=2.0 古殿町松川新桑原＊=2.0 福島伊達市保原町＊=2.0 福島伊達市前川原＊=2.0 本宮市本宮＊=2.0 福島広野町下北迫大谷地原＊=2.0 南相馬市原町区高見町＊=2.0 福島市桜木町＊=2.0 白河市新白河＊=1.9 本宮市白岩＊=1.9 二本松市油井＊=1.9 いわき市平梅本＊=1.9 富岡町本岡＊=1.9 南相馬市原町区三島町=1.9 南相馬市鹿島区柵窪=1.9 矢吹町一本木＊=1.9 石川町長久保＊=1.9 川内村上川内早渡＊=1.8 白河市表郷＊=1.8 小野町小野新町＊=1.8 田村市都路町＊=1.8 南相馬市原町区本町＊=1.7 棚倉町棚倉中居野=1.7 福島広野町下北迫苗代替＊=1.7 白河市大信＊=1.6 二本松市金色＊=1.6 川内村下川内=1.6 大玉村南小屋=1.6 大熊町野上＊=1.6 大玉村玉井＊=1.6 葛尾村落合落合＊=1.6 平田村永田＊=1.6 小野町中通＊=1.6 いわき市小名浜=1.5 いわき市平四ツ波＊=1.5 いわき市錦町＊=1.5 須賀川市長沼支所＊=1.5 川内村上川内小山平＊=1.5 白河市郭内=1.5 福島伊達市月館町＊=1.5 1 福島市飯野町＊=1.4 西郷村熊倉＊=1.4 会津美里町新鶴庁舎＊=1.4 矢祭町東館＊=1.3				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		秋田県	猪苗代町下園＊=1.3 白河市八幡小路＊=1.2 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=1.2 猪苗代町城南=1.2 矢祭町戸塚＊=1.1 塙町塙＊=1.1 西会津町登世島＊=1.0 二本松市小浜＊=0.9 三春町大町＊=0.8 会津美里町本郷庁舎＊=0.8 鮫川村赤坂中野＊=0.7 古殿町松川横川=0.7 南会津町田島=0.7 下郷町高障＊=0.7 天栄村湯本支所＊=0.7			
		茨城県	2 大仙市高梨＊=2.4 大仙市刈和野＊=2.3 横手市大雄＊=2.2 井川町北川尻＊=2.0 由利本荘市前郷＊=2.0 大仙市北長野＊=2.0 大仙市大曲花園町＊=2.0 仙北市西木町上桧木内＊=2.0 秋田市河辺和田＊=1.9 横手市大森町＊=1.9 東成瀬村田子内＊=1.9 秋田市雄和新波＊=1.8 横手市雄物川町今宿=1.8 湯沢市川連町＊=1.8 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊=1.7 湯沢市沖鶴=1.7 羽後町西馬音内＊=1.7 由利本荘市西目町沼田＊=1.7 仙北市田沢湖生保内上清水＊=1.6 仙北市角館町小勝田＊=1.6 由利本荘市矢島町矢島町＊=1.6 秋田美郷町土崎＊=1.6 にかほ市平沢＊=1.6 大仙市太田町太田＊=1.6 能代市上町＊=1.6 仙北市角館町中菅沢=1.6 三種町森岳＊=1.6 横手市平鹿町浅舞＊=1.5 大仙市南外＊=1.5 由利本荘市鳥海町伏見＊=1.5 秋田市雄和なみ木=1.5 由利本荘市東由利老方＊=1.5 大仙市神宮寺＊=1.5			
		栃木県	1 五城目町西磯ノ目=1.4 秋田市山王=1.4 横手市中央町＊=1.4 横手市増田町増田＊=1.4 横手市十文字町＊=1.4 秋田美郷町六郷東根=1.4 能代市緑町=1.3 由利本荘市桜小路＊=1.3 由利本荘市岩城内道川＊=1.3 由利本荘市岩谷町＊=1.3 横手市安田柳堤地内＊=1.3 湯沢市横堀＊=1.3 仙北市田沢湖田沢＊=1.3 仙北市西木町上荒井＊=1.3 能代市追分町＊=1.2 能代市二ツ井町上台＊=1.2 横手市山内土淵＊=1.2 湯沢市佐竹町＊=1.2 八郎潟町大道＊=1.2 大館市桜町＊=1.2 鹿角市花輪＊=1.2 北秋田市花園町=1.2 にかほ市金浦＊=1.1 湯沢市皆瀬＊=1.1 大仙市協和境唐松岳＊=1.1 潟上市昭和久保＊=1.1 潟上市天王＊=1.0 三種町鶴川＊=1.0 秋田市八橋運動公園＊=1.0 湯沢市寺沢＊=1.0 藤原町藤原＊=1.0 にかほ市象潟町浜ノ田＊=1.0 北秋田市新田目＊=1.0 大館市比内町扇田＊=0.9 北秋田市米内沢＊=0.9 上小阿仁村小沢田＊=0.8 小坂町小坂砂森＊=0.7 三種町鹿渡＊=0.7 潟上市飯田川下蛭川＊=0.6 大潟村中央＊=0.6			
		群馬県	2 常陸太田市金井町＊=2.1 笠間市石井＊=1.9 笠間市中央＊=1.7 筑西市舟生=1.7 日立市助川小学校＊=1.6 茨城町小堤＊=1.6 東海村東海＊=1.6 小美玉市上玉里＊=1.6 常総市新石下＊=1.6 日立市十王町友部＊=1.5 常陸太田市高柿町＊=1.5 大子町池田＊=1.5 那珂市福田＊=1.5 那珂市瓜連＊=1.5 土浦市藤沢＊=1.5 石岡市柿岡=1.5			
		埼玉県	1 水戸市内原町＊=1.4 北茨城市中郷町＊=1.4 笠間市笠間＊=1.4 城里町石塚＊=1.4 土浦市常名=1.4 茨城古河市下大野＊=1.4 石岡市八郷＊=1.4 下妻市鬼怒＊=1.4 桜川市真壁＊=1.4 水戸市金町=1.3 水戸市千波町＊=1.3 水戸市栗崎町＊=1.3 高萩市安良川＊=1.3 北茨城市磯原町＊=1.3 ひたちなか市南神敷台＊=1.3 常陸大宮市野口＊=1.3 小美玉市小川＊=1.3 石岡市若宮＊=1.3 石岡市石岡＊=1.3 取手市井野＊=1.3 つくば市天王台＊=1.3 常総市水海道諏訪町＊=1.3 つくばみらい市加藤＊=1.3 つくばみらい市福田＊=1.3 小美玉市堅倉＊=1.2 日立市役所＊=1.2 笠間市下郷＊=1.2 ひたちなか市東石川＊=1.2 常陸大宮市中富町=1.2 常陸大宮市北町＊=1.2 常陸大宮市山方＊=1.2 城里町阿波山＊=1.1 高萩市本町＊=1.1 龍ヶ崎市役所＊=1.1 つくば市研究学園＊=1.1 阿見町中央＊=1.1 坂東市山＊=1.1 稲敷市結佐＊=1.1 筑西市門井＊=1.1 筑西市二本成＊=1.1 かすみがうら市上土田＊=1.1 桜川市岩瀬＊=1.1 鉾田市汲上＊=1.1 取手市寺田＊=1.0 大洗町磯浜町＊=1.0 つくば市小釜＊=1.0 行方市麻生＊=1.0 桜川市羽田＊=1.0 鉾田市鉾田=1.0 常陸太田市町田町＊=1.0 鉾田市造谷＊=1.0 坂東市岩井=0.9 稲敷市江戸崎＊=0.9 土浦市田中＊=0.9 茨城鹿嶋市鉾形=0.9 茨城鹿嶋市宮中＊=0.9 潮来市堀之内=0.9 美浦村受領＊=0.9 守谷市大柏＊=0.9 かすみがうら市大和田＊=0.8 常陸太田市町屋町=0.7 利根町布川=0.6 常陸大宮市高部＊=0.6 ひたちなか市山ノ上町=0.5			
		千葉県	2 大田原市湯津上＊=2.2 高根沢町石末＊=2.0 那須町寺子＊=1.8 栃木那珂川町小川＊=1.6 市貝町市塙＊=1.5			
		群馬県	1 宇都宮市明保野町=1.4 宇都宮市中岡本町＊=1.3 栃木市岩舟町静＊=1.3 鹿沼市晃望台＊=1.3 益子町益子=1.3 大田原市本町＊=1.2 小山市神鳥谷＊=1.2 芳賀町祖母井＊=1.2 那須烏山市大金＊=1.1 真岡市田町＊=1.0 下野市田中＊=1.0 壬生町壬生甲＊=0.9 那須烏山市神長=0.9 栃木那珂川町馬頭＊=0.9 大田原市黒羽田町=0.9 那須塩原市鍋掛＊=0.9 茂木町茂木＊=0.8 下野市笹原＊=0.8 日光市芹沼＊=0.8 日光市瀬川=0.7 宇都宮市中里町＊=0.7 栃木市旭町=0.6 宇都宮市塙田＊=0.6			
		埼玉県	2 邑楽町中野＊=1.5			
		埼玉県	1 群馬明和町新里＊=1.2 千代田町赤岩＊=1.2 前橋市鼻毛石町＊=1.1 桐生市元宿町＊=1.1 太田市西本町＊=1.1 館林市城町＊=1.1 前橋市粕川町＊=1.0 渋川市赤城町＊=1.0 板倉町板倉=1.0 前橋市堀越町＊=0.9 前橋市富士見町＊=0.9 高崎市高松町＊=0.8 安中市安中＊=0.8 桐生市錦町=0.7 桐生市黒保根町＊=0.7 伊勢崎市今泉町＊=0.7 伊勢崎市西久保町＊=0.7 太田市新田金井町＊=0.7 玉村町下新田＊=0.7 沼田市白沢町＊=0.7 沼田市西倉内町=0.6 吉岡町下野田＊=0.6 太田市浜町＊=0.6 太田市粕川町＊=0.6 渋川市吹屋＊=0.5			
		埼玉県	2 宮代町笠原＊=1.7 春日部市谷原新田＊=1.6 春日部市粕壁＊=1.5 川島町下八ツ林＊=1.5			
		埼玉県	1 熊谷市大里＊=1.4 加須市大利根＊=1.4 春日部市金崎＊=1.4 さいたま中央区下落合＊=1.4 加須市三俣＊=1.3 毛呂山町中央＊=1.3 さいたま大宮区天沼町＊=1.3 行田市本丸＊=1.2 加須市騎西＊=1.2 加須市北川辺＊=1.2 鴻巣市吹上富士見＊=1.2 久喜市菖蒲＊=1.2 富士見市鶴馬＊=1.2 幸手市東＊=1.2 鴻巣市中央＊=1.1 久喜市下早見=1.1 久喜市青葉＊=1.1 久喜市鷲宮＊=1.1 吉見町下細谷＊=1.1 さいたま緑区中尾＊=1.1 久喜市栗橋＊=1.0 蕨市中央＊=1.0 八潮市中央＊=1.0 さいたま大宮区大門＊=1.0 さいたま見沼区堀崎＊=1.0 行田市南河原＊=1.0 羽生市東＊=1.0 鴻巣市川里＊=0.9 草加市中央＊=0.9 桶川市泉＊=0.9 鶴ヶ島市三ツ木＊=0.9 吉川市きよみ野＊=0.9 松伏町松伏＊=0.9 さいたま南区別所＊=0.9 本庄市児玉町=0.8 伊奈町中央＊=0.8 熊谷市桜町=0.8 上尾市本町＊=0.8 戸田市上戸田＊=0.8 志木市中宗岡＊=0.8 さいたま桜区道場＊=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 川口市三ツ和＊=0.7 熊谷市妻沼＊=0.7 越谷市越ヶ谷＊=0.7 入間市豊岡＊=0.7 北本市本町＊=0.7 三郷市中央＊=0.7 坂戸市千代田＊=0.7 東松山市松葉町＊=0.7 さいたま西区指扇＊=0.7 さいたま北区宮原＊=0.7 和光市広沢＊=0.6 埼玉美里町木部＊=0.6 熊谷市江南＊=0.6 深谷市花園＊=0.5			
		新潟県	2 村上市岩船駅前＊=1.6			
		新潟県	1 南魚沼市六日町=1.3 加茂市幸町＊=1.1 見附市昭和町＊=1.0 新発田市住田＊=1.0 村上市片町＊=1.0			

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
229	30 01 50	山梨県	阿賀野市岡山町*=1.0 新潟南区白根*=1.0 田上町原ヶ崎新田*=0.9 刈羽村割町新田*=0.9 五泉市太田*=0.9 阿賀野市姥ヶ橋*=0.9 新潟北区東栄町*=0.9 村上市山口*=0.8 関川村下関*=0.8 村上市府屋*=0.7 阿賀町鹿瀬*=0.7 村上市寒川*=0.6 胎内市新和町=0.5 2 忍野村忍草*=1.5 1 甲府市下曾根町*=1.1 富士川町鯉沢*=1.1 南アルプス市寺部*=1.0 中央市成島*=1.0 富士河口湖町勝山*=0.9 富士河口湖町長浜*=0.9 笛吹市役所*=0.8 山梨北杜市長坂町*=0.8 中央市大鳥居*=0.8 山中湖村山中*=0.8 南アルプス市鮎沢*=0.7 笛吹市春日居町寺本*=0.7 山梨北杜市明野町*=0.7 甲州市勝沼町勝沼*=0.7 富士河口湖町役場*=0.7 甲斐市島上条*=0.6 山梨北杜市大泉町*=0.6 中央市臼井阿原*=0.6				
		北海道 千葉県	1 函館市新浜町*=1.1 函館市泊町*=0.7 1 印西市笠神*=1.4 香取市役所*=1.2 千葉美浜区ひび野=1.2 野田市鶴奉*=1.2 野田市東宝珠花*=1.2 印西市大森*=1.2 浦安市日の出=1.1 香取市佐原平田=1.0 市川市本行徳*=1.0 千葉中央区中央港=0.9 千葉美浜区稲毛海岸*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.8 東金市日吉台*=0.7 多古町多古=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 成田市名古屋=0.6				
		東京都	1 東京足立区伊興*=1.2 東京杉並区高井戸*=1.1 東京荒川区荒川*=1.1 東京江戸川区船堀*=1.1 東京墨田区東向島*=1.0 東京荒川区東尾久*=1.0 東京板橋区高島平*=1.0 東京足立区神明南*=1.0 東京千代田区大手町=0.9 東京江東区森下*=0.9 東京江東区亀戸*=0.9 東京江東区枝川*=0.9 東京大田区多摩川*=0.9 東京世田谷区成城*=0.9 東京渋谷区本町*=0.9 東京足立区千住中居町*=0.9 東京大田区本羽田*=0.8 東京板橋区相生町*=0.8 東京葛飾区金町*=0.8 調布市西つつじヶ丘*=0.7 東京江東区青海=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京中野区中野*=0.7 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京品川区北品川*=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京中野区江古田*=0.6 東京中央区勝どき*=0.6 東京港区南青山*=0.6 東京新宿区上落合*=0.6 東京文京区大塚*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.5 東京千代田区富士見*=0.5 東京北区西ヶ原*=0.5				
		神奈川県	1 湯河原町中央=1.0 横浜中区山手町=0.9 川崎宮前区野川*=0.9 川崎川崎区中島*=0.7 川崎幸区戸手本町*=0.7 川崎宮前区宮前平*=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7 川崎多摩区登戸*=0.5				
		長野県	1 長野南牧村海ノ口*=1.1 諏訪市高島*=0.6				
		静岡県	1 富士市吉永*=1.1 御殿場市萩原=0.8 松崎町宮内*=0.7 伊豆の国市長岡*=0.7				
		福島県沖 福島県	37° 18.0' N 141° 36.2' E 44km M: 4.9 3 大熊町大川原*=3.2 いわき市三和町=3.0 2 福島広野町下北迫大谷地原*=2.2 檜葉町北田*=2.1 富岡町本岡*=2.1 白河市新白河*=2.0 田村市大越町*=2.0 大熊町野上*=2.0 双葉町長塚*=2.0 いわき市平四ツ波*=1.9 中島村滑津*=1.9 いわき市錦町*=1.8 小野町小野新町*=1.8 泉崎村泉崎*=1.7 天栄村下松本*=1.7 玉川村小高*=1.7 田村市滝根町*=1.6 白河市郭内=1.6 川内村下川内=1.6 川内村上川内早渡*=1.6 須賀川市岩瀬支所*=1.6 田村市都路町*=1.6 浪江町幾世橋=1.6 相馬市中村*=1.5 平田村永田*=1.5 白河市表郷*=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 田村市常葉町*=1.5 いわき市小名浜=1.5 郡山市湖南町*=1.5 いわき市平梅本*=1.5				
		宮城県	1 国見町藤田*=1.4 鏡石町不時沼*=1.4 石川町長久保*=1.4 古殿町松川新桑原*=1.4 小野町中通*=1.4 福島伊達市霊山町*=1.4 本宮市本宮*=1.4 福島広野町下北迫苗代替*=1.4 飯館村伊丹沢*=1.4 南相馬市小高区*=1.4 浅川町浅川*=1.3 白河市東*=1.3 須賀川市八幡町*=1.3 田村市船引町=1.3 川俣町五百田*=1.3 本宮市白岩*=1.3 大玉村南小屋=1.3 川内村上川内小山平*=1.3 葛尾村落合落合*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 南相馬市鹿島区西町*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.3 福島伊達市前川原*=1.2 白河市大信*=1.2 二本松市油井*=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.2 大玉村玉井*=1.2 西郷村熊倉*=1.2 二本松市金色*=1.1 桑折町谷地*=1.1 福島市花園町=1.1 郡山市朝日=1.1 福島伊達市梁川町*=1.1 福島伊達市保原町*=1.1 福島市桜木町*=1.0 福島市五老内町*=1.0 福島伊達市月館町*=1.0 矢吹町一本木*=1.0 白河市八幡小路*=1.0 矢祭町東館*=1.0 南相馬市鹿島区柳窪=1.0 二本松市針道*=1.0 南相馬市原町区三島町=0.9 須賀川市長沼支所*=0.9 矢祭町戸塚*=0.9 猪苗代町下園*=0.8 南相馬市原町区本町*=0.7 猪苗代町城南=0.7 福島市飯野町*=0.6 古殿町松川横川=0.5				
		茨城県	2 岩沼市桜*=2.0 石巻市桃生町*=1.9 亙理町悠里*=1.6 角田市角田*=1.6 松島町高城=1.6 登米市中田町=1.6 山元町浅生原*=1.5 名取市増田*=1.5 蔵王町円田*=1.5 仙台空港=1.5 1 大崎市松山*=1.4 大崎市田尻*=1.4 宮城川崎町前川*=1.4 東松島市矢本*=1.4 登米市迫町*=1.3 仙台若林区遠見塚*=1.3 大崎市古川旭*=1.3 仙台青葉区作並*=1.2 涌谷町新町裏=1.2 石巻市大街道南*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 利府町利府*=1.2 大崎市古川三日町=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 栗原市若柳*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 登米市豊里町*=1.2 大河原町新南*=1.2 登米市南方町*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 大崎市古川大崎=1.1 大衡村大衡*=1.1 色麻町四竈*=1.1 栗原市築館*=1.0 登米市登米町*=1.0 東松島市小野*=1.0 柴田町船岡=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 大郷町粕川*=1.0 登米市米山町*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=0.9 白石市亙理町*=0.9 栗原市志波姫*=0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 村田町村田*=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.8 登米市石越町*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 仙台泉区将監*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 石巻市北上町*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 塩竈市今宮町*=0.8 石巻市相野谷*=0.7 栗原市栗駒=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 栗原市高清水*=0.7 大和町吉岡*=0.6 登米市東和町*=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 丸森町上滝=0.6 石巻市泉町=0.5 富谷市富谷*=0.5				
			2 笠間市石井*=1.6 大子町池田*=1.6 1 日立市助川小学校*=1.3 日立市十王町友部*=1.3 常陸太田市金井町*=1.2 北茨城市巾着町*=1.2 笠間市中央*=1.2 水戸市内原町*=1.1 笠間市笠間*=1.1 東海村東海*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 那珂市瓜連*=1.1 桜川市真壁*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.0 高萩市安良川*=1.0 北茨城市磯原町*=1.0 常陸大宮市山方*=1.0 土浦市常名=1.0 石岡市柿岡=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 城里町石塚*=0.9 筑西市舟生=0.9 高萩市本町*=0.9 水戸市千波町*=0.9 水戸市栗崎町*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 日立市役所*=0.9 笠間市下郷*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 土浦市藤沢*=0.7 水戸市金町=0.7 石岡市若宮*=0.7 石岡市石岡*=0.7 つくば市天王台*=0.7				

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木県 2 筑西市門井*＝0.7 筑西市二木成*＝0.7 ひたちなか市東石川*＝0.7 小美玉市堅倉*＝0.7 1 取手市寺田*＝0.6 小美玉市小川*＝0.6 常陸太田市町屋町＝0.6 桜川市羽田*＝0.6 鉾田市汲上*＝0.6 稲敷市江戸崎甲*＝0.5 常陸大宮市中富町＝0.5 かすみがうら市大和田*＝0.5 かすみがうら市上土田*＝0.5 城里町阿波山*＝0.5 茨城鹿嶋市宮中*＝0.5 美浦村受領*＝0.5 2 大田原市湯津上*＝1.6 1 那須町寺子*＝1.4 市貝町市塙*＝1.2 高根沢町石末*＝1.2 宇都宮市明保野町＝1.1 益子町益子＝1.0 芳賀町祖母井*＝1.0 栃木那珂川町小川*＝1.0 那須塩原市中塩原*＝0.7 宇都宮市中里町*＝0.7 那須塩原市鍋掛*＝0.6 茂木町茂木*＝0.6 壬生町壬生甲*＝0.6 栃木那珂川町馬頭*＝0.6 真岡市田町*＝0.5 那須烏山市神長＝0.5 大田原市黒羽田町＝0.5				
		岩手県 1 一関市室根町*＝1.1 一関市花泉町*＝1.0 一関市千厩町*＝0.9 一関市藤沢町*＝0.7 盛岡市薮川*＝0.7 一関市東山町*＝0.7 住田町世田米*＝0.7 大船渡市大船渡町＝0.5				
		山形県 1 中山町長崎*＝0.6 米沢市アルカディア＝0.6 白鷹町荒砥*＝0.6 南陽市三間通*＝0.5 高畠町高畠*＝0.5 上山市河崎*＝0.5				
		群馬県 1 邑楽町中野*＝0.8 渋川市赤城町*＝0.7 沼田市白沢町*＝0.6 桐生市黒保根町*＝0.6				
		埼玉県 1 宮代町笠原*＝1.1 春日部市粕壁*＝0.7 加須市大利根*＝0.5 春日部市金崎*＝0.5				
230	30 01 53	福島県沖 福島県 2 大熊町大川原*＝1.6 宮城県 1 いわき市三和町＝0.8 大熊町野上*＝0.6 福島広野町下北迫大谷地原*＝0.5 1 石巻市桃生町*＝0.6	37° 17.9' N	141° 36.1' E	42km	M: 3.9
231	30 02 02	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*＝1.0	29° 21.4' N	129° 34.1' E	11km	M: 2.3
232	30 02 03	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*＝1.6	29° 20.2' N	129° 34.0' E	0km	M: 2.7
233	30 04 33	長野県南部 長野県 1 売木村役場*＝0.6	35° 17.5' N	137° 40.0' E	9km	M: 1.9
234	30 04 54	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*＝0.5	29° 20.2' N	129° 35.0' E	8km	M: 2.1
235	30 13 58	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*＝0.5	33° 48.1' N	134° 54.7' E	14km	M: 2.9
236	30 18 26	岩手県沖 岩手県 3 釜石市中妻町*＝2.8 釜石市只越町＝2.7 大船渡市大船渡町＝2.6 大槌町上町*＝2.6 山田町大沢*＝2.5 2 山田町八幡町＝2.4 宮古市田老*＝2.2 住田町世田米*＝2.2 大船渡市盛町*＝1.9 遠野市青笹町*＝1.9 盛岡市薮川*＝1.8 一関市室根町*＝1.7 宮古市鉾ヶ崎＝1.7 宮古市五月町*＝1.7 普代村銅屋*＝1.6 一関市千厩町*＝1.5 1 陸前高田市高田町*＝1.4 矢巾町南矢幅*＝1.4 一関市大東町＝1.4 八幡平市田頭*＝1.3 野田村野田*＝1.3 宮古市川井*＝1.3 盛岡市洪民*＝1.3 一関市藤沢町*＝1.2 北上市相去町*＝1.2 宮古市茂市*＝1.1 盛岡市山王町＝1.1 花巻市大迫町＝1.1 花巻市東和町*＝1.0 二戸市浄法寺町*＝1.0 葛巻町葛巻元木＝1.0 一関市東山町*＝1.0 岩手町五日市*＝1.0 奥州市胆沢*＝1.0 宮古市区界*＝1.0 宮古市長沢＝1.0 花巻市石鳥谷町*＝1.0 久慈市枝成沢＝0.9 軽米町軽米*＝0.9 平泉町平泉*＝0.9 岩泉町大川*＝0.9 八幡平市大更＝0.8 金ヶ崎町西根*＝0.8 一関市花泉町*＝0.8 奥州市衣川*＝0.8 盛岡市馬場町*＝0.7 花巻市大迫総合支所*＝0.7 北上市柳原町＝0.7 奥州市前沢*＝0.7 久慈市川崎町＝0.7 九戸村伊保内*＝0.6 岩手洋野町種市＝0.5 雫石町千刈田＝0.5 岩泉町岩泉*＝0.5 奥州市水沢大鐘町＝0.5 田野畑村田野畑＝0.5 田野畑村役場*＝0.5 宮城県 2 気仙沼市唐桑町*＝1.9 気仙沼市赤岩＝1.8 気仙沼市笹が陣*＝1.6 石巻市桃生町*＝1.5 1 涌谷町新町裏＝1.4 登米市中田町＝1.1 登米市迫町*＝1.1 大崎市田尻*＝1.1 栗原市若柳*＝1.0 南三陸町歌津*＝1.0 栗原市志波姫*＝0.9 登米市東和町*＝0.9 登米市豊里町*＝0.9 登米市登米町*＝0.9 登米市南方町*＝0.9 登米市米山町*＝0.9 石巻市大街道南*＝0.9 栗原市栗駒＝0.8 栗原市金成*＝0.8 栗原市一迫*＝0.8 大崎市松山*＝0.8 石巻市北上町*＝0.8 栗原市築館*＝0.7 宮城美里町木間塚*＝0.7 大崎市古川三日町＝0.7 大崎市古川大崎＝0.7 大崎市鹿島台*＝0.7 岩沼市桜*＝0.7 石巻市泉町＝0.7 東松島市矢本*＝0.7 松島町高城＝0.6 青森県 1 八戸市南郷*＝1.4 青森南部町苦米地*＝1.4 五戸町古館＝1.2 階上町道仏*＝1.1 八戸市湊町＝1.0 八戸市内丸*＝0.9 おいらせ町中下田*＝0.8 三戸町在府小路町*＝0.7 青森南部町平*＝0.7 七戸町森ノ上*＝0.7 六戸町犬落瀬*＝0.6 東北町上北南*＝0.6 五戸町倉石中市*＝0.5	39° 20.0' N	142° 04.2' E	48km	M: 4.7
237	30 22 16	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*＝0.8	29° 19.0' N	129° 33.7' E	3km	M: 2.4
238	31 03 49	長野県南部 長野県 2 売木村役場*＝1.9 1 下條村睦沢*＝1.0 根羽村役場*＝0.9 阿智村浪合*＝0.8 平谷村役場*＝0.7 泰阜村役場*＝0.6 天龍村清水*＝0.6 阿南町東條*＝0.5 岐阜県 1 中津川市福岡*＝0.9 恵那市上矢作町*＝0.5 愛知県 1 新城市作手清岳＝0.6 新城市東入船*＝0.6 豊根村下黒川*＝0.6 豊根村富山*＝0.5	35° 17.5' N	137° 48.3' E	17km	M: 3.4
239	31 12 37	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*＝0.5	29° 36.5' N	129° 36.5' E	10km	M: 2.2

令和7年8月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 緯度 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	経度	深さ	規模
240	31 23 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島* 29° 12.1' N 129° 19.9' E 0km M: 2.5			

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 〈令和6年（2024年）9月～令和7年（2025年）8月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和6年（2024年）											
9月	98	30	6	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (9月中：震度2：4回、震度1：14回)
10月	98	34	11							143	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (10月中：震度2：6回、震度1：8回) 和歌山県北部の地震活動 (10月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：7回)
11月	172	72	18	3	1					266	26日 石川県西方沖（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (11月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、 震度1：88回)
12月	102	37	9	2						150	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (12月中：震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回)
令和7年（2025年）											
1月	136	60	15	2	2					215	13日 日向灘（震度5弱） (1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、 震度1：6回) 23日 福島県会津（震度5弱） (1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、 震度1：53回) 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (1月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回)
2月	91	34	10	1						136	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (2月中：震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回)
3月	86	39	9	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回) 奄美大島北東沖の地震活動 (3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：4回、震度1：6回)
4月	133	45	13	4	1					196	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (4月中：震度2：2回、震度1：10回) 大分県中部の地震活動 (4月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：8回) 18日 長野県北部の地震活動（震度5弱） (4月中：震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：3回、震度2：13回、 震度1：46回)
5月	82	30	5	5						122	
6月※	553	202	51	13	1					820	30日 トカラ列島近海（震度5弱） トカラ列島近海の地震活動 (6月中：震度5弱：1回、震度4：10回、震度3：43回、震度2：173回、 震度1：471回)
7月※	1110	421	119	44	3	3	1			1701	トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） (7月中：震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：3回、震度4：41 回、震度3：108回、震度2：382回、震度1：1002回) トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） (7月中：震度3：6回、震度2：6回、震度1：21回)
8月※	164	51	22	3						240	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (8月中：震度2：1回、震度1：12回) トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） (8月中：震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回) トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） (8月中：震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回)
2025年計	2355	882	244	75	7	3	1	0	0	3567	
過去1年計	2825	1055	288	83	8	3	1	0	0	4263	(令和6年9月～令和7年8月)

※掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 ＜令和6年（2024年）9月～令和7年（2025年）8月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
9月※	329	79	12			420	91	
10月	331	77	5			413	82	
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 鳥島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
令和7年（2025年）								
1月	458	113	21	2		594	136	13日 日向灘（M6.6） 21日 台湾付近（M6.1）
2月	328	71	11			410	82	
3月	361	71	9			441	80	
4月	348	82	8	1		439	91	2日 大隅半島東方沖（M6.1）
5月	345	80	9	2		436	91	5日 台湾付近（M6.0） 31日 釧路沖（M6.0）
6月	567	112	11	5		695	128	2日 十勝沖（M6.1） 11日 台湾付近（M6.0） 14日 千島列島（M6.2） 19日 根室半島南東沖（M6.0） 22日 根室半島南東沖（M6.0）
7月	756	137	24			917	161	
8月	391	79	11			481	90	
過去1年計	5221	1159	156	16	0	6552	1331	（令和6年9月～令和7年8月）

※ 2024年9月中の回数には、9月24日の鳥島近海の地震（M5.8）を含む。この地震は震源決定精度がやや劣るものである。

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和7年8月に長周期地震動階級※1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和7年8月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23
令和7年 (2025年)	1	0	1	1	0	1	0	1					5

長周期地震動階級関連解説表

	長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
	長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
	長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまれないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
	長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
	長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

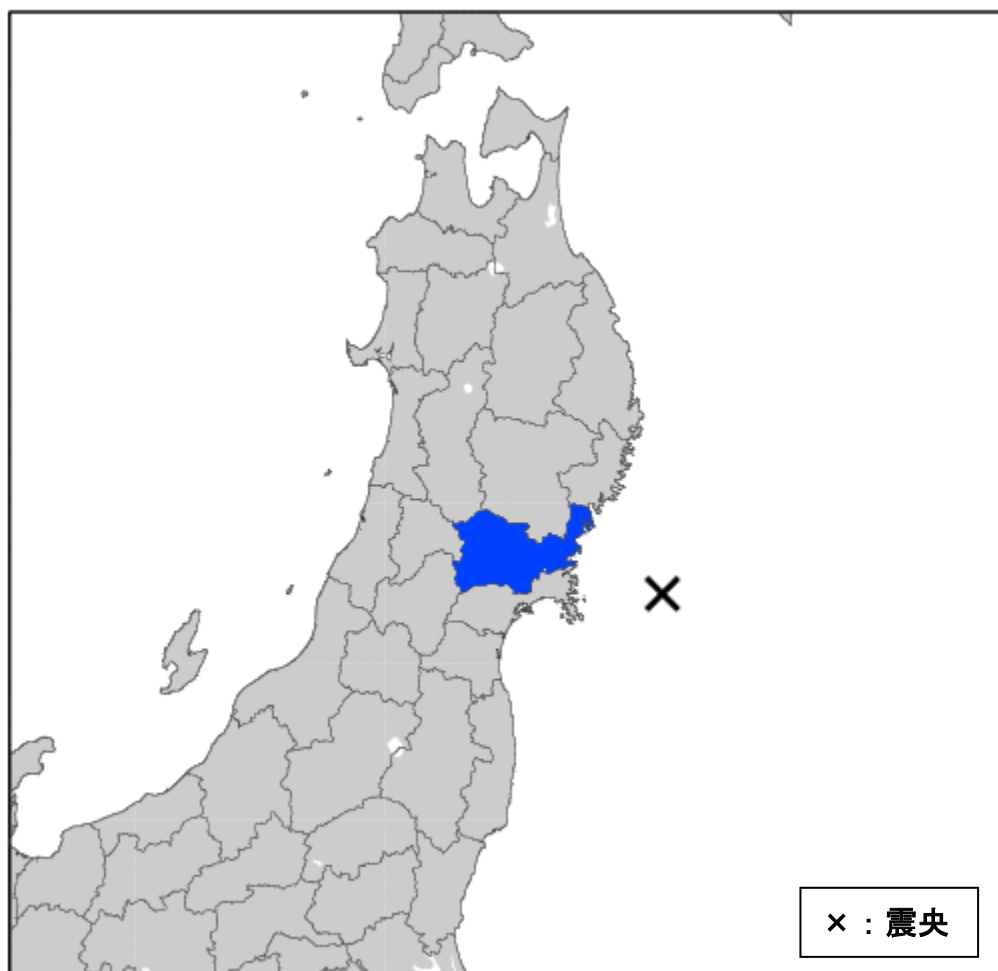
https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf

1. 令和7年8月30日01時29分 宮城県沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2025年8月30日01時29分 宮城県沖 北緯38度26.6分 東経142度12.0分 深さ41km M5.8				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
宮城県	1	宮城県北部	登米市中田町	3

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和7年8月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は69回であった。

平成19年10月～令和7年8月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)
令和7年 (2025年)	1(82)	0(54)	1(60)	1(71)	0(54)	2(93)	2(136)	0(69)					7(619)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。